

## 資料3 移動実態とニーズ

### 資料3-1 アンケート調査の実施概要

#### (1) 市民アンケート調査（平成29年9月～10月実施）

市民の移動実態、公共個通の利用実態、満足度、今後の公共交通の在り方を把握するためのアンケートを市民、公共交通利用者を対象として実施しました。

<配布、回収概要>

アンケートの方法	配布数	回収数	回収率
郵送・市民アンケート調査	2,000世帯 (4,000票)	615世帯 (884票)	世帯回収率 30.7%
バス停配布アンケート	500票	202票	回収率 30.2%
回収数合計		1,086票	

地域別回答票数 中央地域 99票、北東地域 161票、東地域 248票、北地域 290票、南地域 127票、西地域 124票、不明 37票、計 1,086票

#### (2) 地域懇談会（平成29年10月～11月実施）

地域まちづくり推進協議会等の会議を活用し、地域の公共交通の問題点や計画の方針に関する意見を聴取しました。

<実施した地域>

中央・新旭川地域、東光地域、北星地域、春光地域、春光台・鷹の巣地域、末広地域、神居地域、永山地域、江丹別地域、豊岡地域、東旭川地域、神楽地域、緑が丘地域、西神楽地域、東鷹栖地域 計 15地域

#### (3) 通学者アンケート調査（平成26年度実施）

通学者の公共交通の利用実態、ニーズ、今後の在り方を把握するためのワークショップや通学者の意向に関するアンケート調査が実施されており、その結果を整理しました。

<調査対象・日時>

調査実施：平成26年11月12日13時30分～15時30分  
調査対象：旭川工業高等専門学校生徒（4年生）

平成26年度 住民参加による低炭素都市形成計画策定モデル事業（環境省）

#### (4) 平成29年度旭川市民アンケート調査

旭川市民を対象として平成29年5月に行われた市民アンケート調査から、公共交通に関する事項を抽出し整理しました。

<実施概要>

調査対象：旭川市民のうち18歳以上の男女3,000人 調査方法：郵送によるアンケート方式  
配布回収：発送数3,000人、回収数1,609人、回収率53.6%（＝回収数÷発送数）

平成29年度旭川市民アンケート調査（旭川市総合政策部 広報広聴課）

## 資料3-2 本市の移動実態とニーズ

### (1) 市民アンケート調査（平成29年度実施）

#### 【調査実施の概要】

##### (1) 目的

- ・バス等の公共交通が利用されている場面・状況を基礎情報として把握し、公共交通が利用できる状況（目的，区間，時間帯など）を分析する。
- ・現在公共交通を利用していないが，サービス改善等の今後の整備状況により，公共交通への転換が期待できる移動を把握する。（潜在需要の把握）

##### (2) 手法

#### ●郵送による市民アンケート調査

- ・**地区分け**：都市マスタープランで示される地区数を基準とし，市内を6地域に分類。
- ・**対象者の抽出**：6地域それぞれの世帯主を抽出対象とするが，抽出者だけでなく多様な世代から回答いただけるよう，1世帯に対し複数票送付する。
- ・**配布数**：地区ごとに統計的な分析可能な票数確保（1地域100票程度）を目標とし，2,000票配布。

#### ●旭川駅周辺バス停における配布調査

- ・**配布数**：バス利用者に対して，500票配布。

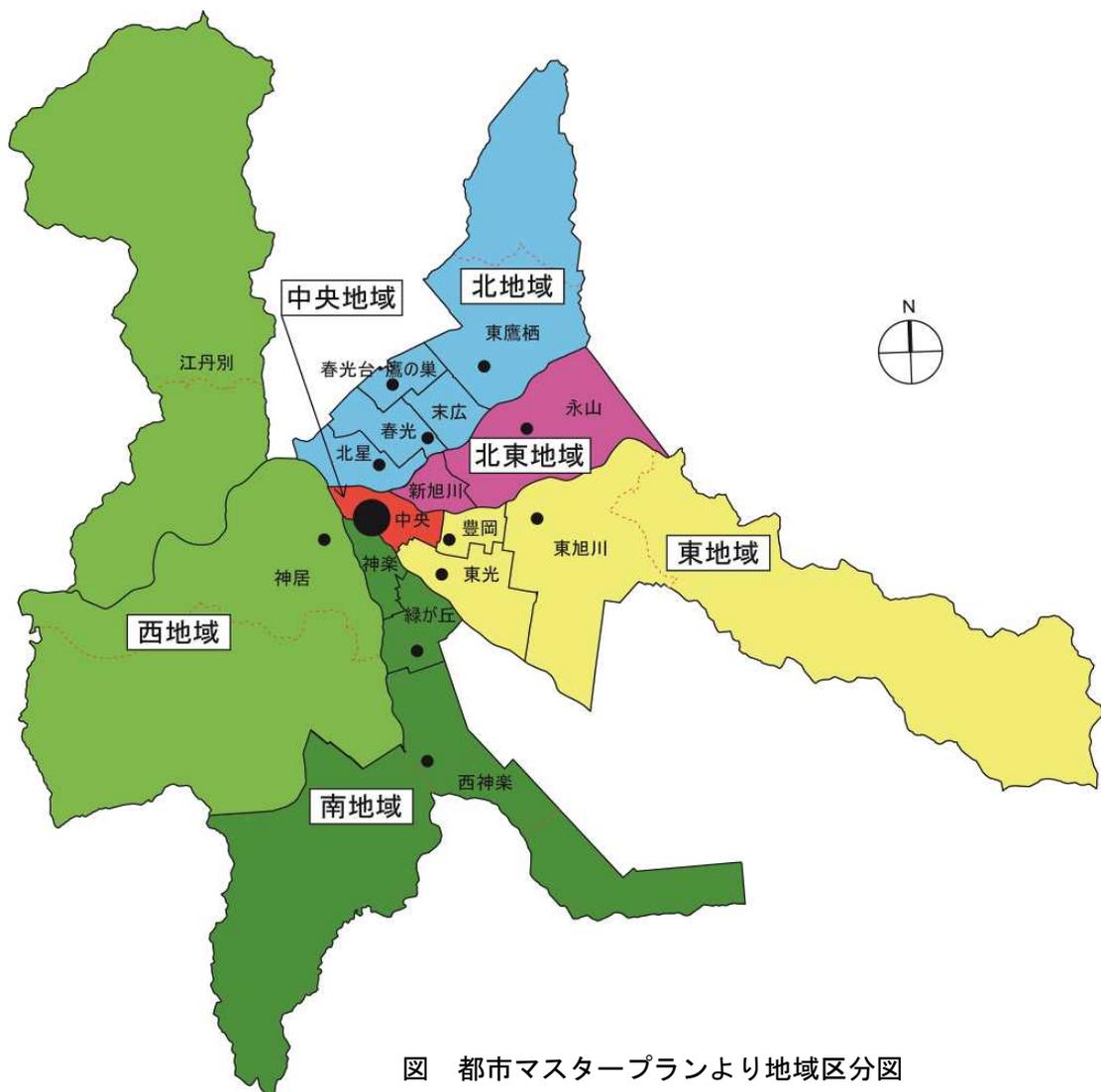


図 都市マスタープランより地域区分図

## (3) 調査内容

- ・基本属性（年齢・性別・自動車利用可否等）
- ・目的別の移動実態（通勤・通学，日常の買物，通院の外出実態）
- ・公共交通の利用状況（鉄道，バス，タクシーの利用実態，利用理由，利用しない理由）
- ・公共交通や外出の満足度（公共交通の満足度，外出の満足度と将来の不安）
- ・今後のバス交通のあり方（利用促進のために必要なこと，新しいバスの形等）
- ・JR 北海道の路線の存続問題（路線存続問題や利用促進のために必要なこと）

## (4) 実施状況

## ●郵送による市民アンケート調査

9月26日（火）に発送，10月13日（金）まで投函期限として実施。

## ●旭川駅周辺バス停における配布調査

10月4日（水）の9時～18時において配布，10月13日（金）まで投函期限として実施。

## (5) 配布回収数

アンケートの方法	配布数	回収数	回収率
郵送・市民アンケート調査	2,000 世帯 (4,000 票)	615 世帯 (884 票)	世帯回収率 30.7%
バス停配布アンケート	500 票	202 票	回収率 30.2%
回収数合計		1,086 票	

## 地域別回答票数

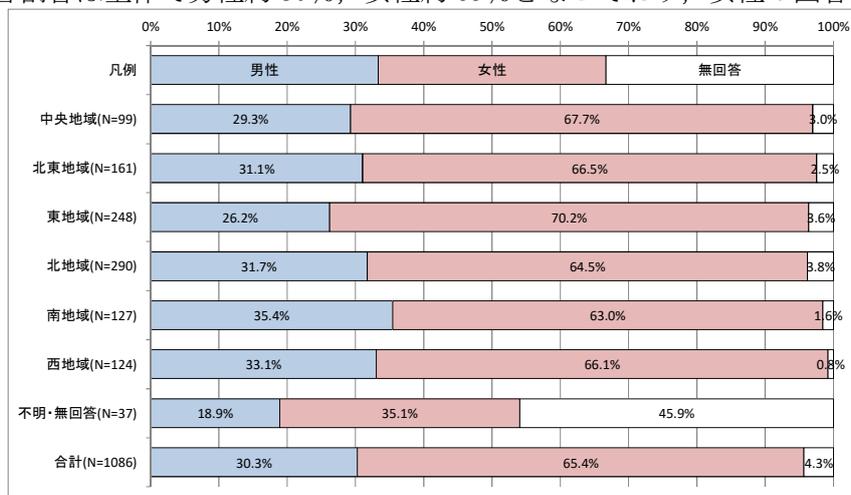
中央地域 99 票，北東地域 161 票，東地域 248 票，北地域 290 票，南地域 127 票，西地域 124 票，不明 37 票，計 1,086 票

## 【調査結果の報告】

### 1. 回答者属性

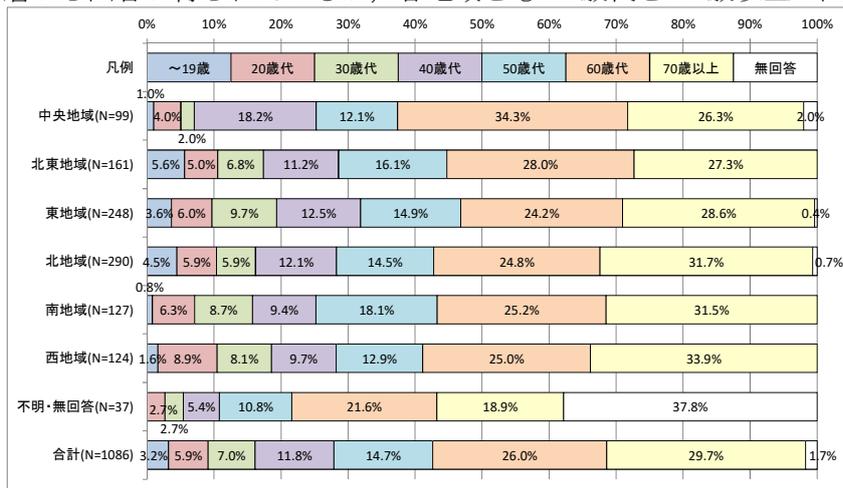
#### (1) 性別

- 性別の回答割合は全体で男性約 30%，女性約 65%となっており，女性の回答が多い。



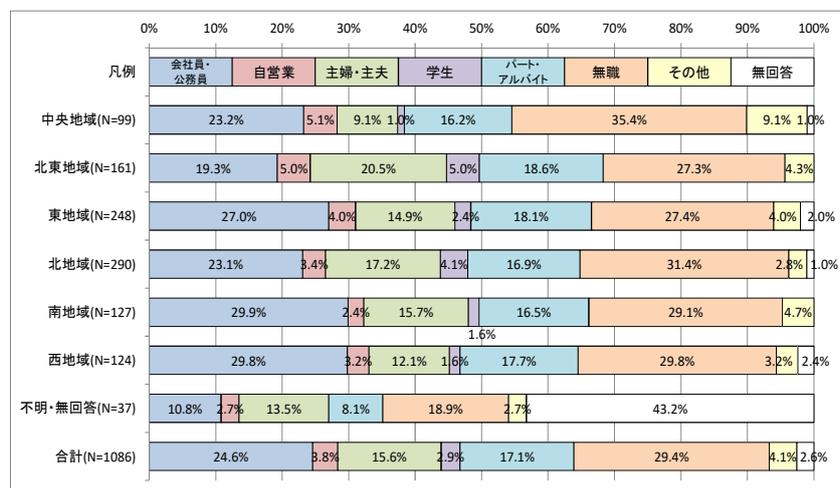
#### (2) 年齢

- 幅広い年齢層から回答が得られているが，各地域とも 60 歳代と 70 歳以上の回答が多い。



#### (3) 職業

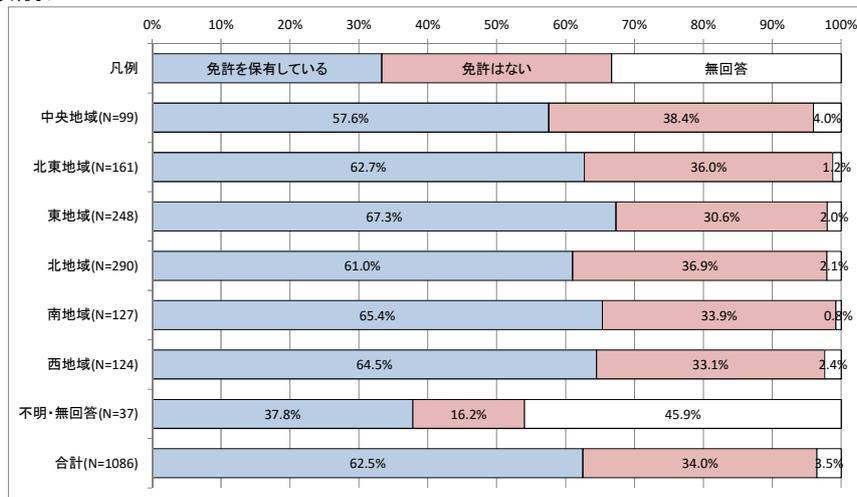
- 職業について，「無職」，「会社員・公務員」，「パート・アルバイト」，「主婦・主夫」の順に多い。



#### (4) 自動車の免許証

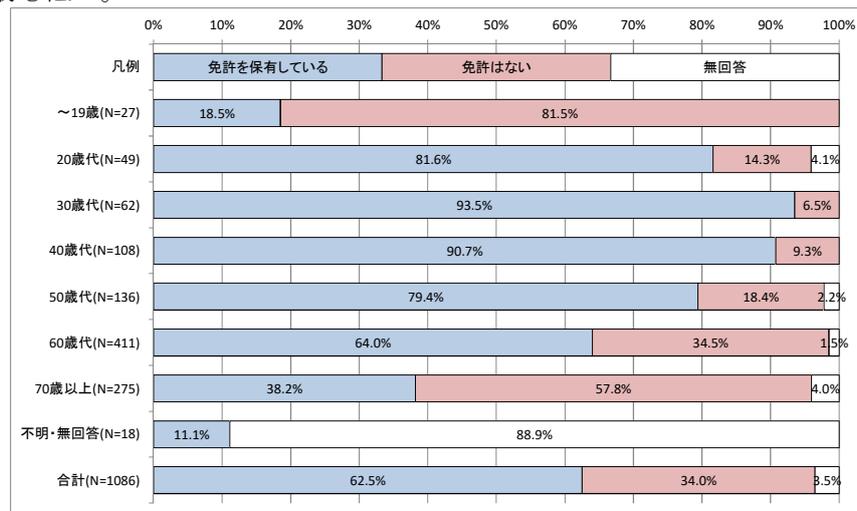
- ・自動車の免許証については、全体で62.5%が保有している。各地域とも免許を保有している人の割合が50%以上である。

##### <居住地域別>



##### <年齢層別>

- ・自動車の免許証の保有者について年齢別で見ると、70歳以上は38.2%であり、19歳以下を除き最も低い。



#### (5) 免許を保有している場合、何歳まで運転するか

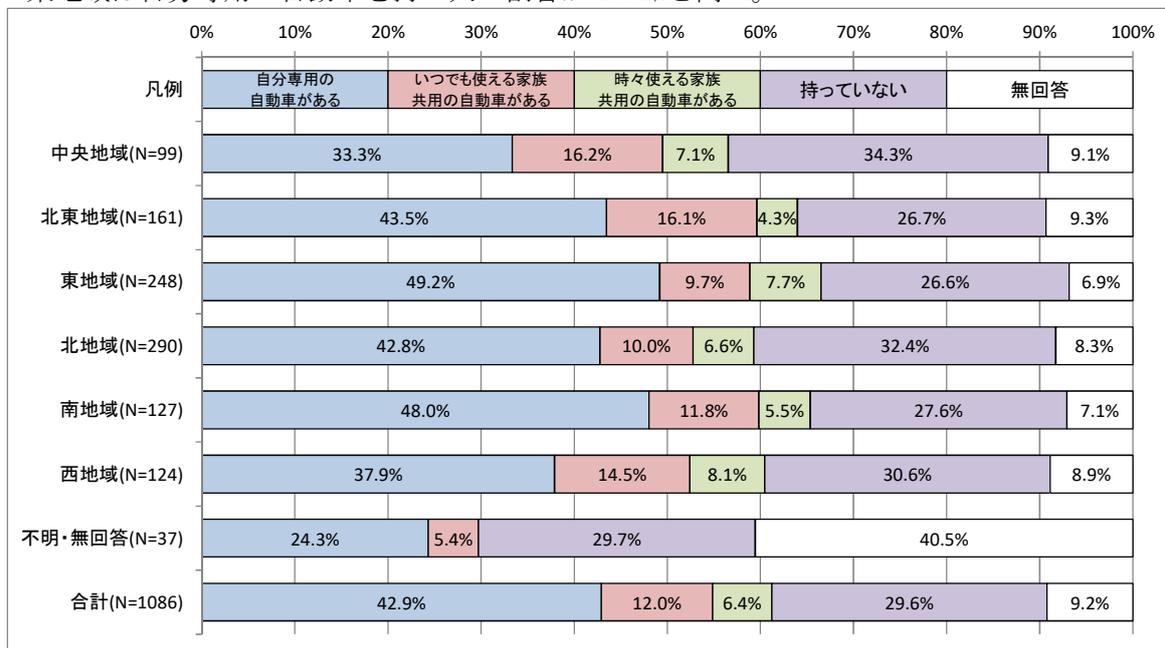
- ・免許保有者679人のうち、478人(70.4%)が実際に運転している。
- ・何歳まで運転するかについては、「70歳」の回答が146件で最も多い。

年齢	件数	年齢	件数
40歳	2	80歳	94
41歳	1	81歳	2
45歳	1	82歳	4
50歳	3	83歳	1
55歳	2	84歳	3
60歳	22	85歳	14
65歳	35	86歳	2
67歳	2	87歳	1
69歳	2	90歳	7
70歳	146	100歳	1
71歳	1	現在	3
72歳	3	今年中止	1
73歳	3	乗れるまで	1
75歳	110	必要とする歳まで	1
76歳	4	合計	478
77歳	2		
78歳	4		

※無回答 201件

## (6) 自動車の保有状況

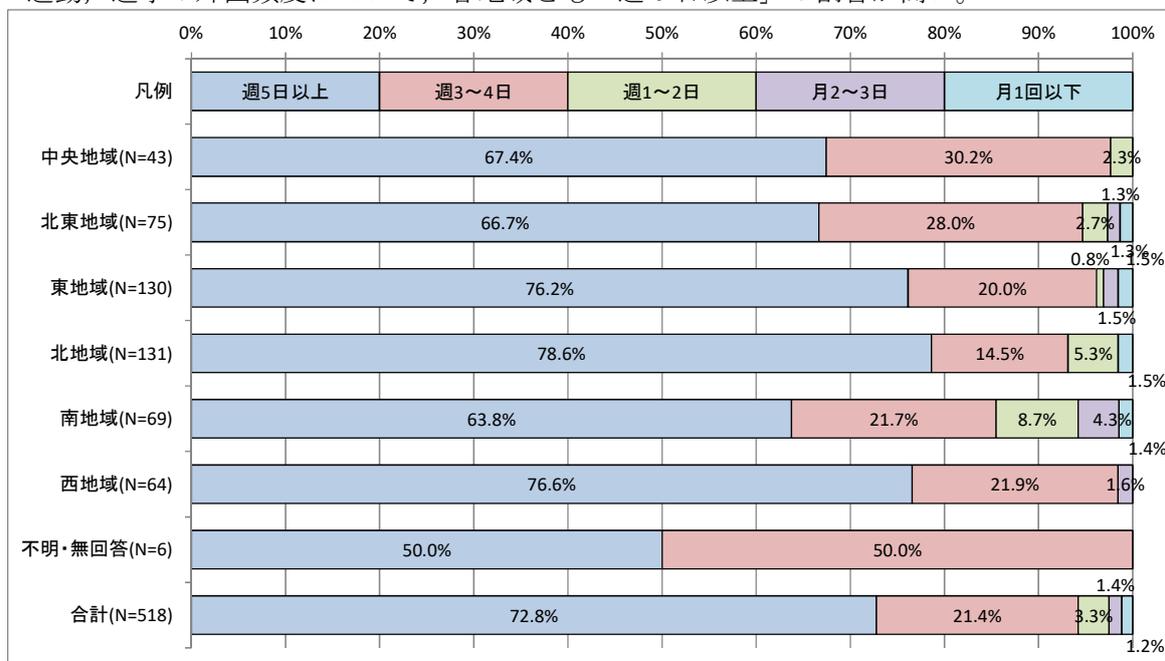
- ・自動車を持っていない人の割合は全体で 29.6%である。
- ・中央地域は自動車を持っていない人の割合がおおむね 34.3%であり、他の地域と比較すると割合が高い。
- ・東地域は自分専用の自動車を持つ人の割合が 49.2%と高い。



## 2. 通勤，通学の外出実態

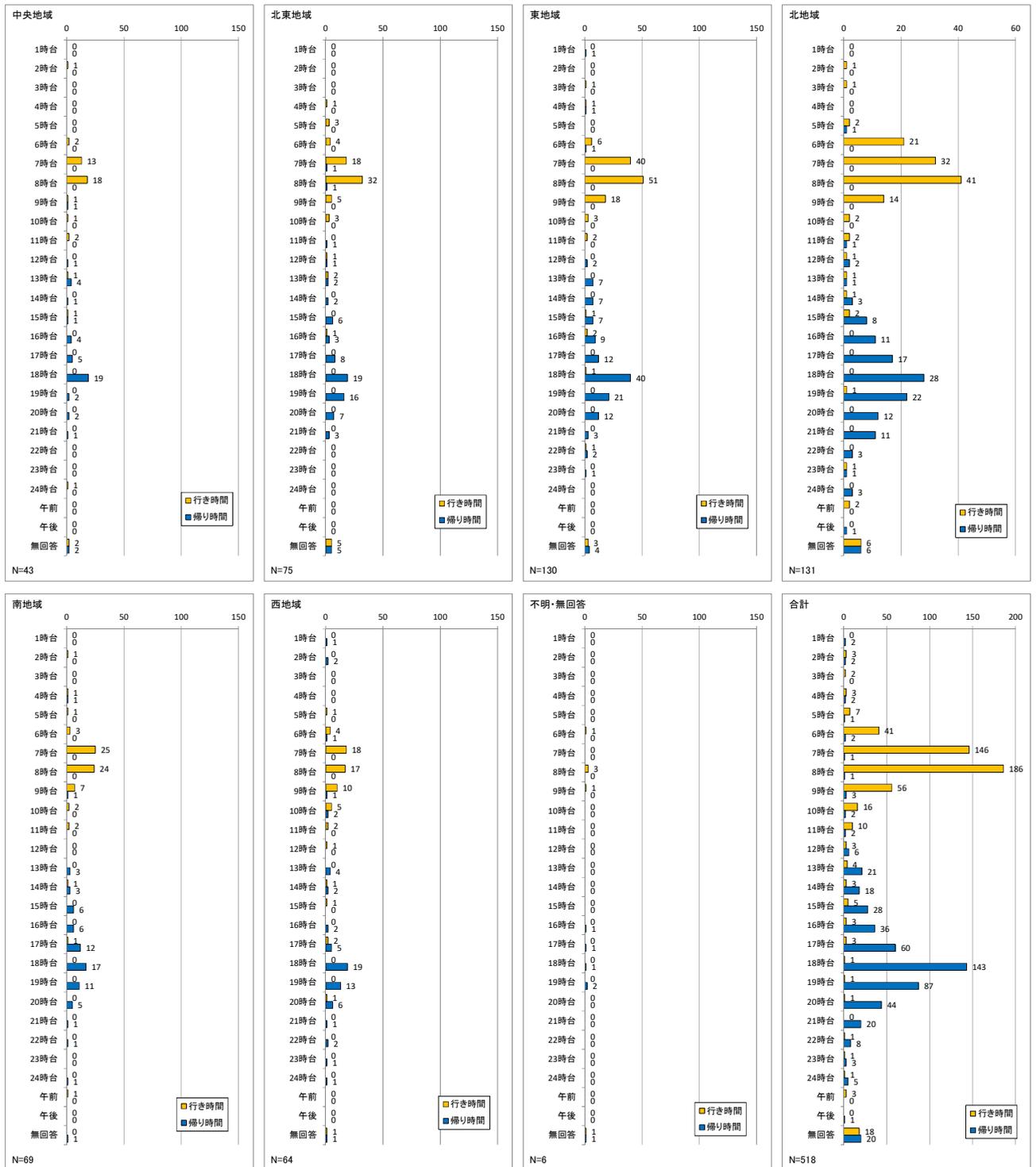
### (1) 通勤，通学の頻度

- ・通勤，通学の外出頻度について，各地域とも「週5日以上」の割合が高い。



(2) 通勤、通学の行き時間・帰り時間

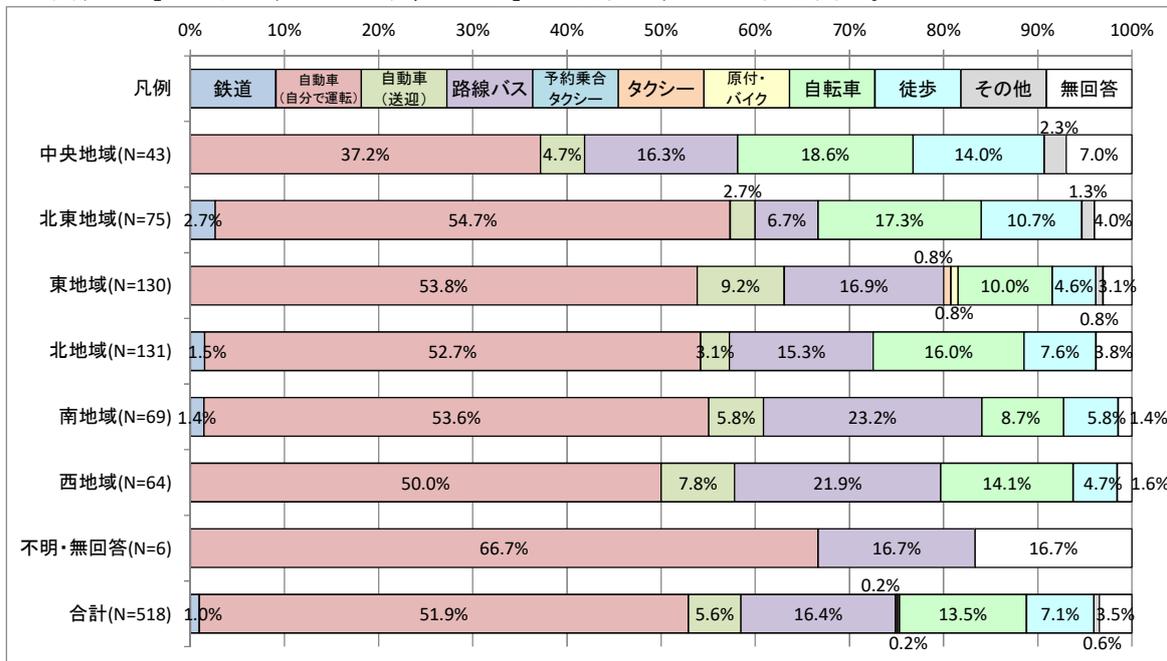
・通勤、通学の時間は、南地域、西地域は行き時間は7時台が多く、中央地域、北東地域、東地域、北地域は8時台が多くなっている。帰りの時間は各地域とも18時台が最も多い。



## (3) 通勤, 通学の主な交通手段

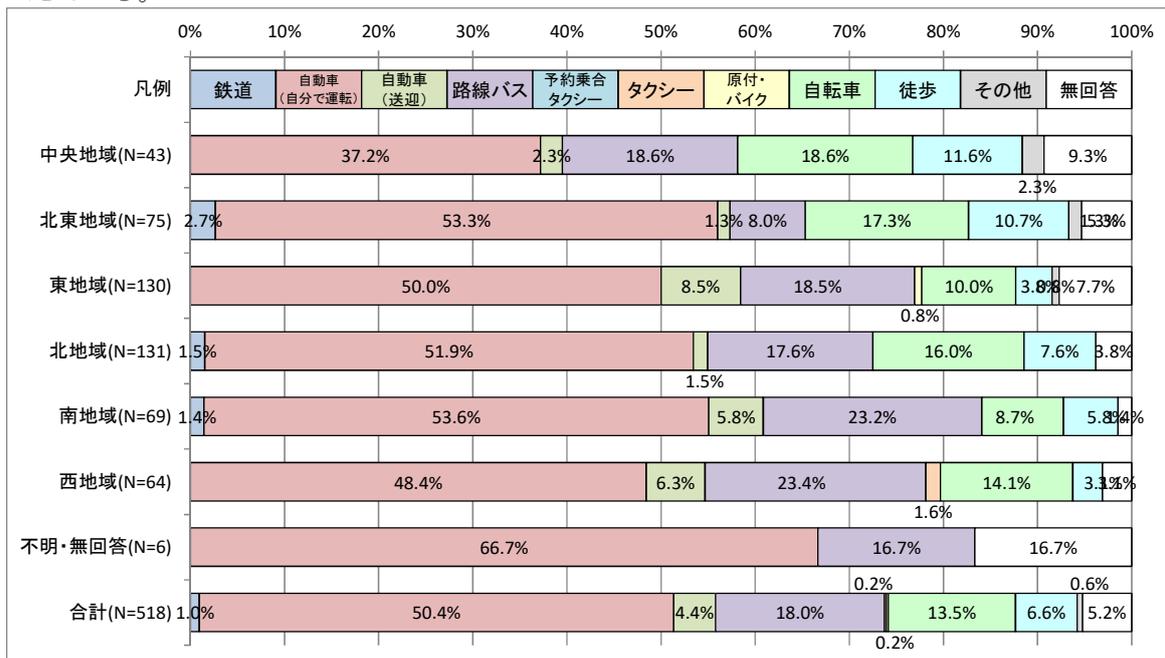
## ◇夏季（行きの交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「路線バス」の利用は合計で16.4%である。
- ・「路線バス」は南地域が23.2%、「鉄道」は北東地域が2.7%と高い。



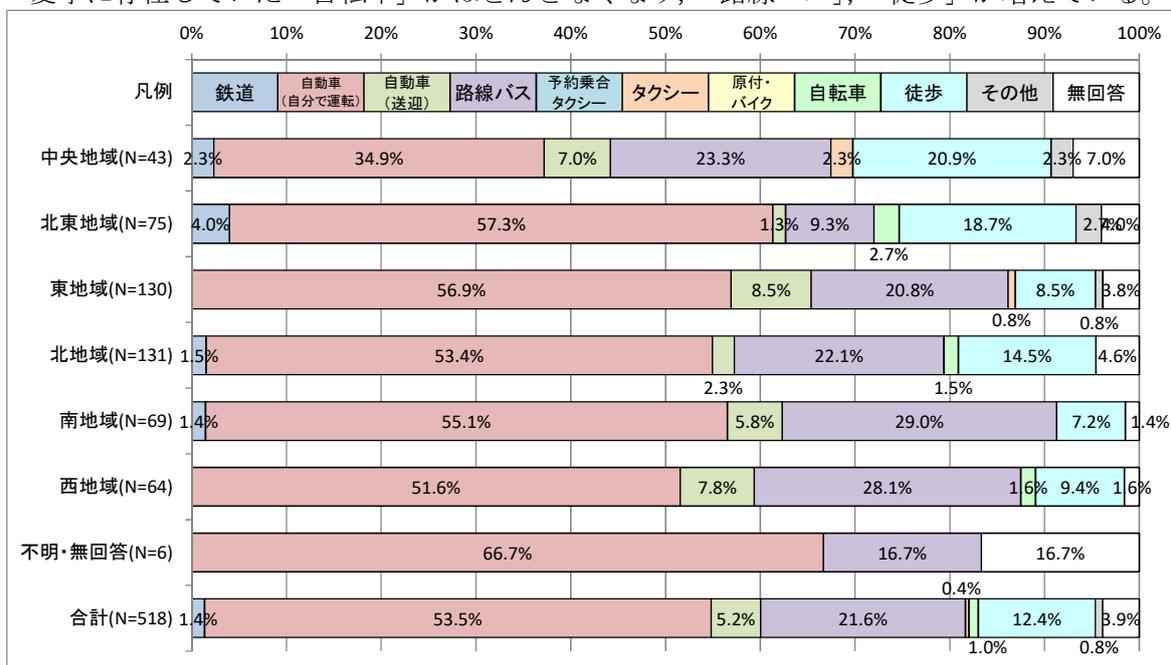
## ◇夏季（帰りの交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「路線バス」の利用は合計で18.0%である。
- ・「路線バス」は西地域が23.4%、「鉄道」は北東地域が2.7%と高い。
- ・行きに比べ「自動車（自分で運転）」、「自動車（送迎）」、「徒歩」は減少し、「路線バス」が増えている。



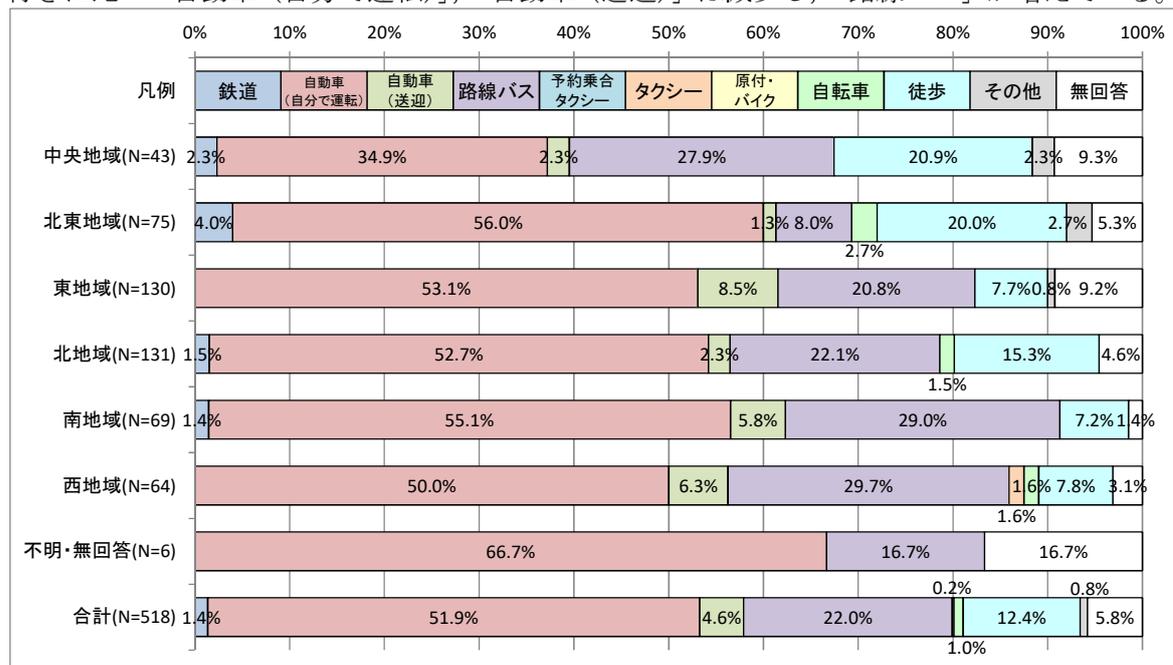
## ◇冬季（行きの交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「路線バス」の利用は合計で21.6%である。
- ・「路線バス」は南地域が29.0%、「鉄道」は北東地域が4.0%と高い。
- ・夏季に存在していた「自転車」がほとんどなくなり、「路線バス」、「徒歩」が増えている。



## ◇冬季（帰りの交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「路線バス」の利用は合計で22.0%である。
- ・「路線バス」は西地域が29.7%、「鉄道」は北東地域が4.0%と高い。
- ・夏季に存在していた「自転車」がほとんどなくなり、「路線バス」、「徒歩」が増えている。
- ・行きに比べ「自動車（自分で運転）」、「自動車（送迎）」は減少し、「路線バス」が増えている。



## 3. 日常の買物の外出実態

## (1) 買物の外出先

- ・各地域とも、居住地内を買物の行き先に行っている場合が最も多い。

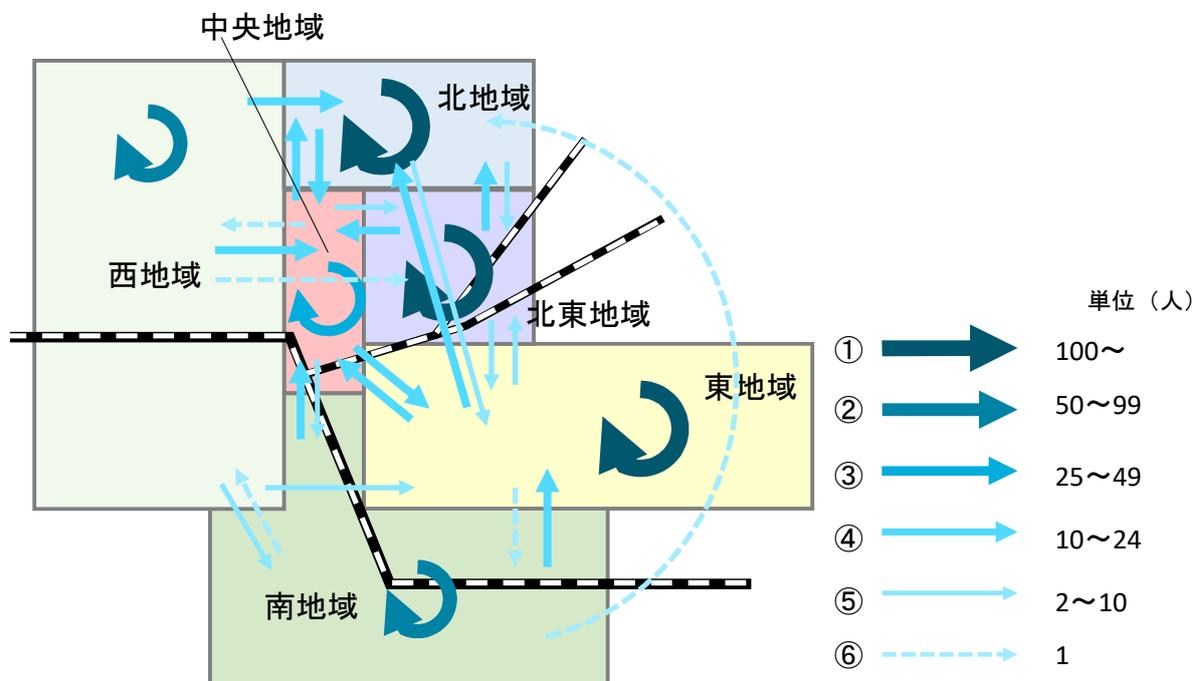
## &lt;居住地別の買物行き先地域（回答数）&gt;

		行き先								合計
		中央地域	北東地域	東地域	北地域	南地域	西地域	不明	市外	
居住地	中央地域	43	2	19	11	4	1	10	0	90
	北東地域	15	101	5	11	0	0	17	0	149
	東地域	23	6	139	11	1	0	45	2	227
	北地域	13	4	2	230	0	0	20	0	269
	南地域	13	0	22	1	58	1	21	3	119
	西地域	16	1	9	17	5	56	14	0	118
	不明・無回答	5	0	3	3	1	2	2	0	16
	合計	128	114	199	284	69	60	129	5	988

## &lt;居住地別の買物行き先地域（回答割合）&gt;

		行き先								合計
		中央地域	北東地域	東地域	北地域	南地域	西地域	不明	市外	
居住地	中央地域	47.8%	2.2%	21.1%	12.2%	4.4%	1.1%	11.1%	0.0%	100.0%
	北東地域	10.1%	67.8%	3.4%	7.4%	0.0%	0.0%	11.4%	0.0%	100.0%
	東地域	10.1%	2.6%	61.2%	4.8%	0.4%	0.0%	19.8%	0.9%	100.0%
	北地域	4.8%	1.5%	0.7%	85.5%	0.0%	0.0%	7.4%	0.0%	100.0%
	南地域	10.9%	0.0%	18.5%	0.8%	48.7%	0.8%	17.6%	2.5%	100.0%
	西地域	13.6%	0.8%	7.6%	14.4%	4.2%	47.5%	11.9%	0.0%	100.0%
	不明・無回答	31.3%	0.0%	18.8%	18.8%	6.3%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
	合計	13.0%	11.5%	20.1%	28.7%	7.0%	6.1%	13.1%	0.5%	100.0%

## &lt;居住地別の買物行き先地域（流動イメージ図）&gt;



## ＜居住地別の買物行き先施設名＞

## 中央地域

店舗名	地域名	件数
イトーヨーカドー 旭川店	中央地域	13
イオンモール 旭川駅前	中央地域	12
コープさっぽろ 4条通り店	中央地域	11
ザ・ビッグ 宮前通店	東地域	9
ウェスタン 川端	北地域	4
ダイイチ 二条通店	東地域	4
Feeea旭川	中央地域	3
ダイイチ(支店名不明)	不明	3
イオンモール 旭川西	北地域	2
ダイイチ 旭町店	北地域	2
コープさっぽろ 神楽店	南地域	2
イオン 旭川春光店	北地域	2
コープ(支店名不明)	不明	2
スーパーアークス ウェスタン 北彩都	東地域	2
イオン(支店名不明)	不明	2
ベストプライス 南6条通店	東地域	2
イオンモール旭川駅前	中央地域	2
ダイイチ 西店	中央地域	2
その他	-	11

## 北東地域

店舗名	地域名	件数
コープさっぽろ shena	北東地域	22
イオン 旭川永山店	北東地域	19
ウェスタン パワーズ	北東地域	15
ベストプライス 永山中央店	北東地域	13
スーパーセンターライアル 永山店	北東地域	8
スーパーアークス パルプタウン	北東地域	7
イトーヨーカドー 旭川店	中央地域	7
ダイイチ 花咲店	北地域	6
コープ(支店名不明)	不明	6
イオンモール 旭川駅前	中央地域	6
スーパーチェーンふじ 永山西店	北東地域	5
アークス(支店名不明)	不明	5
トライアル(支店名不明)	不明	3
スーパーチェーンふじ 新富店	北東地域	3
イオン 旭川春光店	北地域	2
ベストプライス 10条通店	東地域	2
その他	-	20

## 東地域

店舗名	地域名	件数
ダイイチ 東旭川店	東地域	22
コープさっぽろ 東光店	東地域	22
ザ・ビッグ 宮前通店	東地域	15
イオンモール 旭川駅前	中央地域	11
ダイイチ 二条通店	東地域	10
ビッグハウス 東光店	東地域	10
スーパーアークス ウェスタン 北彩都	東地域	9
ダイイチ 東光店	東地域	9
ダイイチ(支店名不明)	不明	8
ホクレンショップ 東光店	東地域	7
ウェスタン(支店名不明)	不明	6
ベストプライス(支店名不明)	不明	6
ウェスタン パワーズ	北東地域	5
ベストプライス 南6条通店	東地域	5
Feeea旭川	中央地域	4
コープ(支店名不明)	不明	4
ベストプライス 豊岡中央店	東地域	4
イトーヨーカドー 旭川店	中央地域	4
DZマート豊岡店	東地域	4
アモールショッピングセンター	東地域	4
イオンモール 旭川西	北地域	3
コープさっぽろ(支店名不明)	不明	3
コンビニ(支店名不明)	不明	3
ベストプライス 東旭川店	東地域	3
ダイイチ 旭町店	北地域	2
MEGADON・キホーテ 旭川店	北地域	2
イオン 旭川春光店	北地域	2
DZマート(支店名不明)	不明	2
ツルハドラッグ(支店名不明)	不明	2
イオン(支店名不明)	不明	2
店舗名不明	南地域	2
アークス(支店名不明)	不明	2
コープさっぽろ アモール店	東地域	2
コープさっぽろ 東光店	東地域	2
イオンモール旭川駅前	中央地域	2
ローソン(支店名不明)	不明	2
ホクレンショップ(支店名不明)	不明	2
ラルズマート 豊岡店	東地域	2
ツルハドラッグ 東光店	東地域	2
その他	-	16

## 北地域

店舗名	地域名	件数
イオンモール 旭川西	北地域	48
イオン 旭川春光店	北地域	44
ダイイチ 旭町店	北地域	22
ダイイチ 花咲店	北地域	21
ウェスタン 川端	北地域	15
イオンモール 旭川駅前	中央地域	13
コープさっぽろ 春光店	北地域	13
ベストプライス 末広東店	北地域	12
ダイイチ 末広店	北地域	9
スーパーチェーンふじ 末広5条店	北地域	8
ベストプライス 六合店	北地域	7
MEGADON・キホーテ 旭川店	北地域	5
MEGADON・キホーテ旭川店	北地域	5
イオン(支店名不明)	不明	5
スーパーチェーンふじ 春光店	北地域	4
サツドラ 旭川花咲町店	北地域	3
コープ(支店名不明)	不明	3
DCMホームマック 春光店	北地域	3
イオン 旭川永山店	北東地域	2
ダイイチ(支店名不明)	不明	2
スーパーチェーンふじ 春光台店	北地域	2
ホクレンショップ 春光台店	北地域	2
ベストプライス(支店名不明)	不明	2
その他	-	19

## 南地域

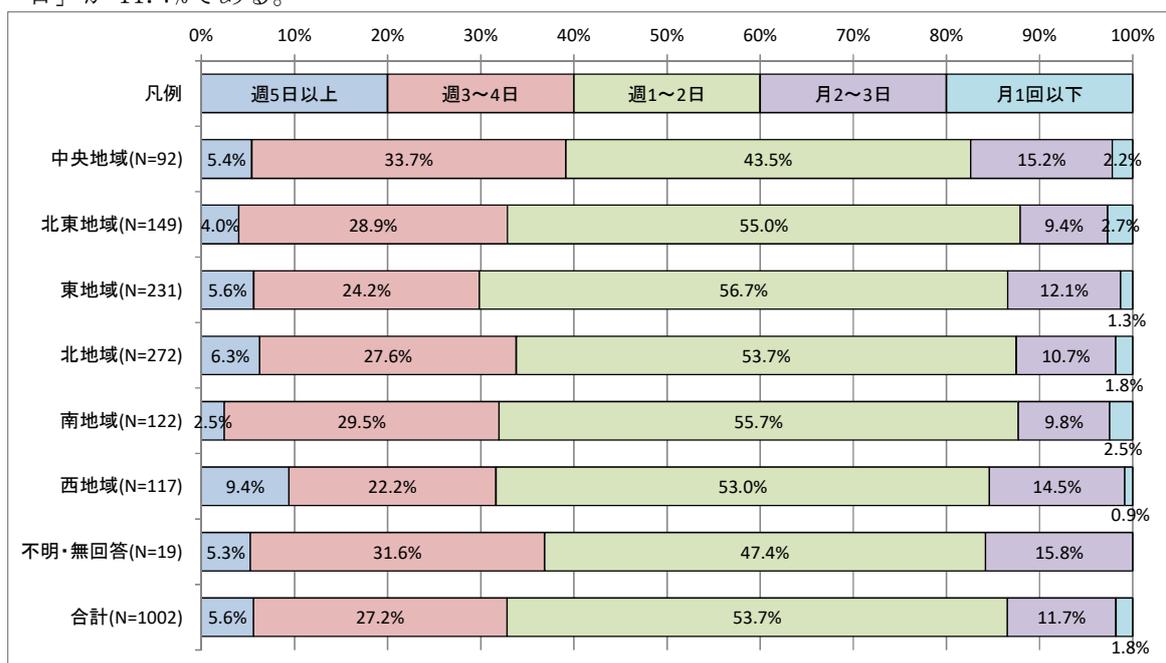
店舗名	地域名	件数
コープさっぽろ 神楽店	南地域	23
コープさっぽろ ツインハーブ店	南地域	11
スーパーアークス 西神楽店	南地域	9
イオンモール 旭川駅前	中央地域	8
ザ・ビッグ 宮前通店	東地域	7
スーパーセンターライアル 旭川神楽店	南地域	7
スーパーアークス ウェスタン 北彩都	東地域	6
アークス(支店名不明)	不明	5
コープ(支店名不明)	不明	4
ウェスタン(支店名不明)	不明	3
スーパーチェーンふじ 緑が丘店	南地域	3
ダイイチ 二条通店	東地域	3
BESTOM東神楽店	市外	3
ツルハドラッグ 神楽店	南地域	2
Feeea旭川	中央地域	2
イトーヨーカドー旭川店	中央地域	2
イオン(支店名不明)	不明	2
その他	-	19

## 西地域

店舗名	地域名	件数
コープさっぽろ 忠和店	西地域	19
ベストプライス 神居東店	西地域	15
ベストプライス 神居店	西地域	15
イオンモール 旭川駅前	中央地域	11
イオンモール 旭川西	北地域	7
コープ(支店名不明)	不明	7
ウェスタン 川端	北地域	6
ザ・ビッグ 宮前通店	東地域	6
ホクレンショップ 忠和店	西地域	4
コープさっぽろ 神楽店	南地域	2
Feeea旭川	中央地域	2
イオン 旭川春光店	北地域	2
コープさっぽろ 4条通り店	中央地域	2
スーパーセンターライアル 旭川神楽店	南地域	2
MEGADON・キホーテ旭川店	北地域	2
店舗名不明	南地域	2
ベストプライス 南6条通店	東地域	2
ツルハドラッグ 忠和店	西地域	2
ベストプライス(支店名不明)	不明	2
その他	-	8

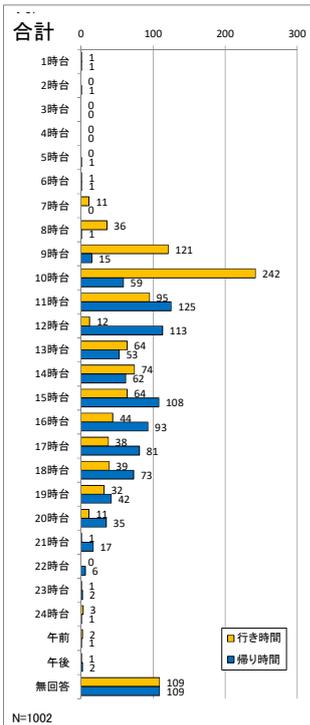
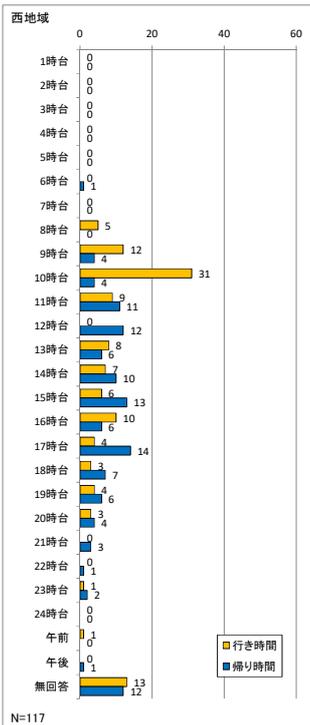
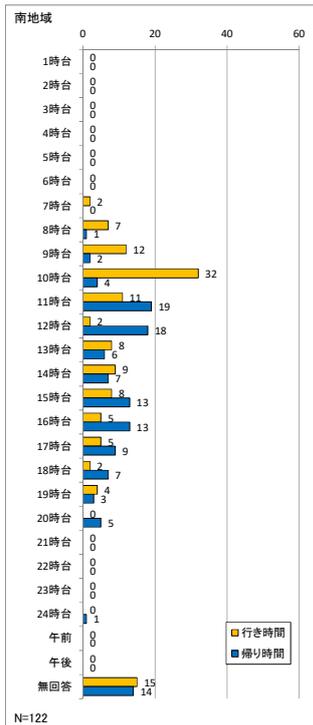
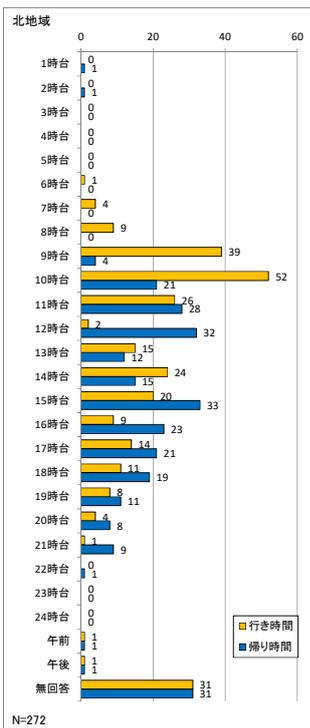
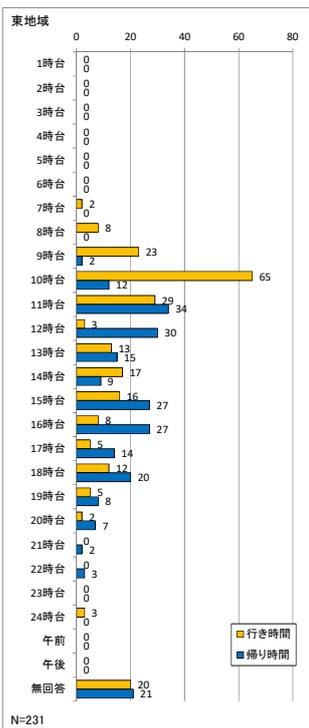
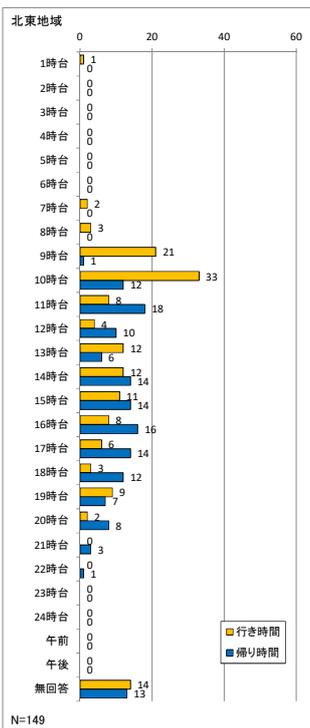
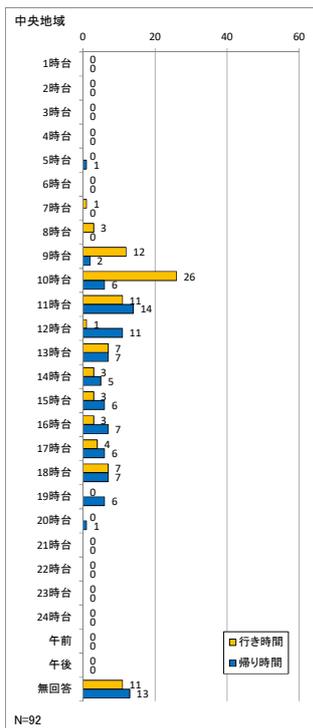
## (2) 買物の頻度

- ・買物の頻度については、合計で「週1～2日」が53.7%、「週3～4日」が27.2%、「月2～3日」が11.7%である。



(3) 買い物の行き時間・帰り時間

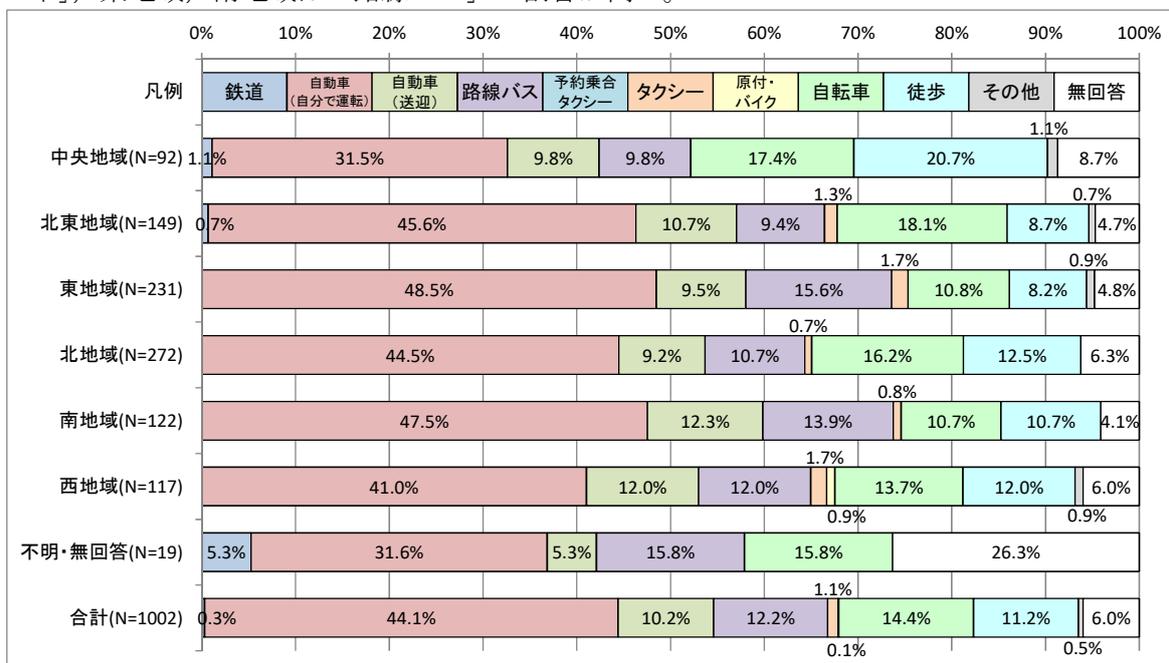
・合計で、行きの時間は10時台が最も多く、帰りの時間は11時台が最も多い。



## (4) 買物の主な交通手段

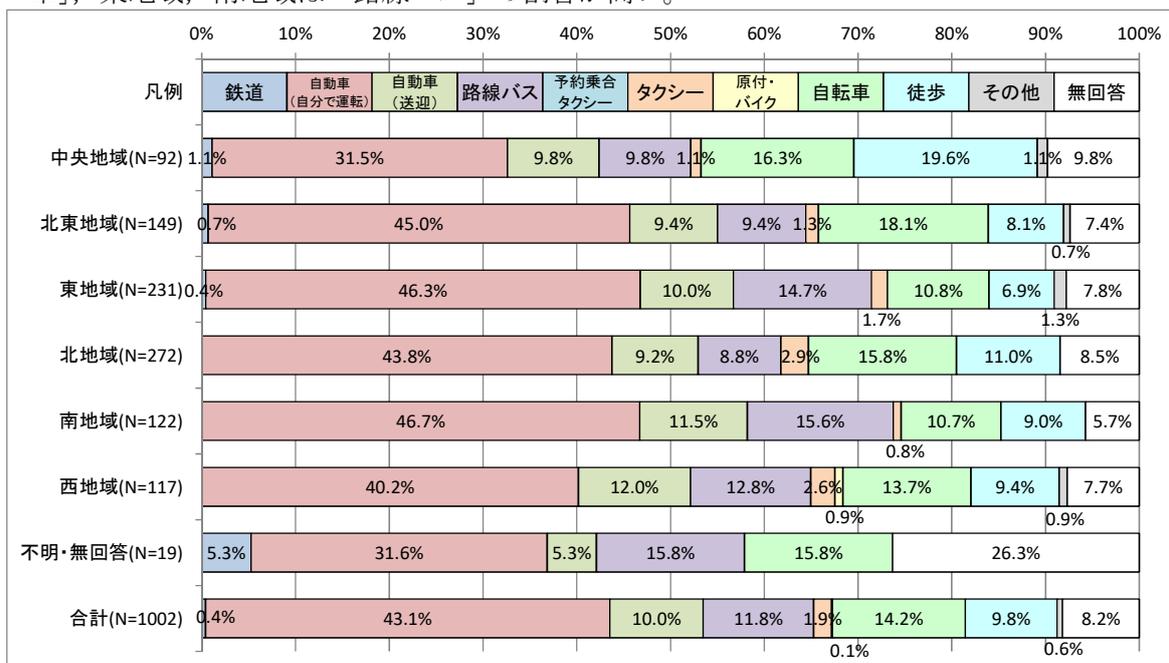
## ◇夏季（行き）の交通手段

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、中央地域は「徒歩」、北東地域、北地域、西地域は「自転車」、東地域、南地域は「路線バス」の割合が高い。



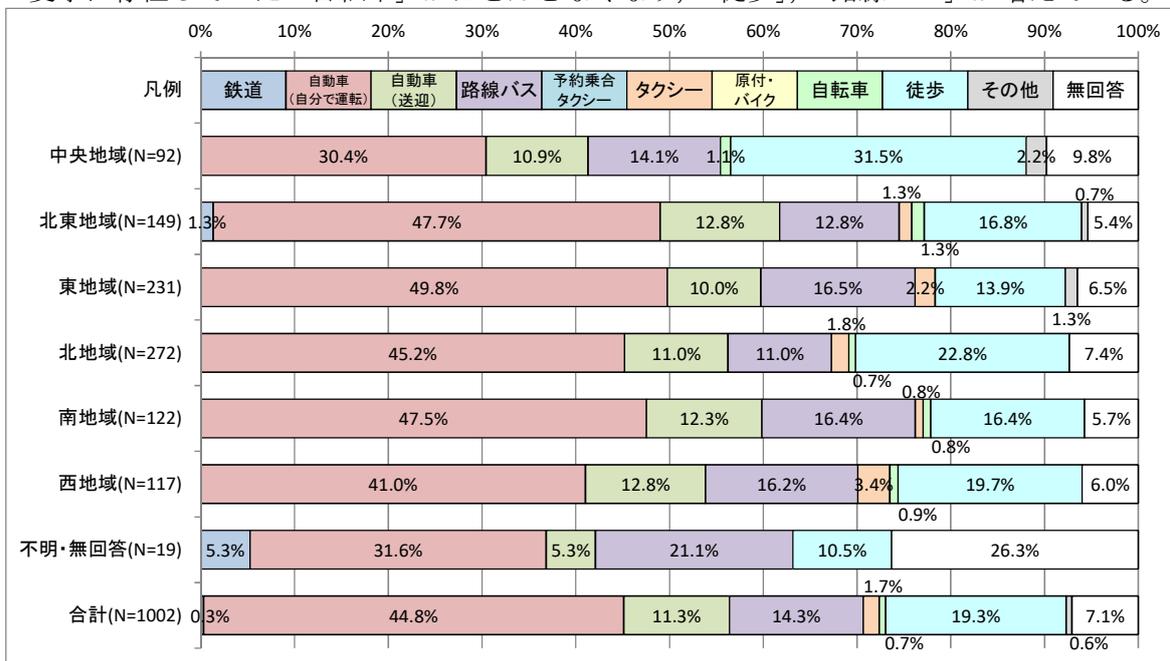
## ◇夏季（帰り）の交通手段

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、中央地域は「徒歩」、北東地域、北地域、西地域は「自転車」、東地域、南地域は「路線バス」の割合が高い。



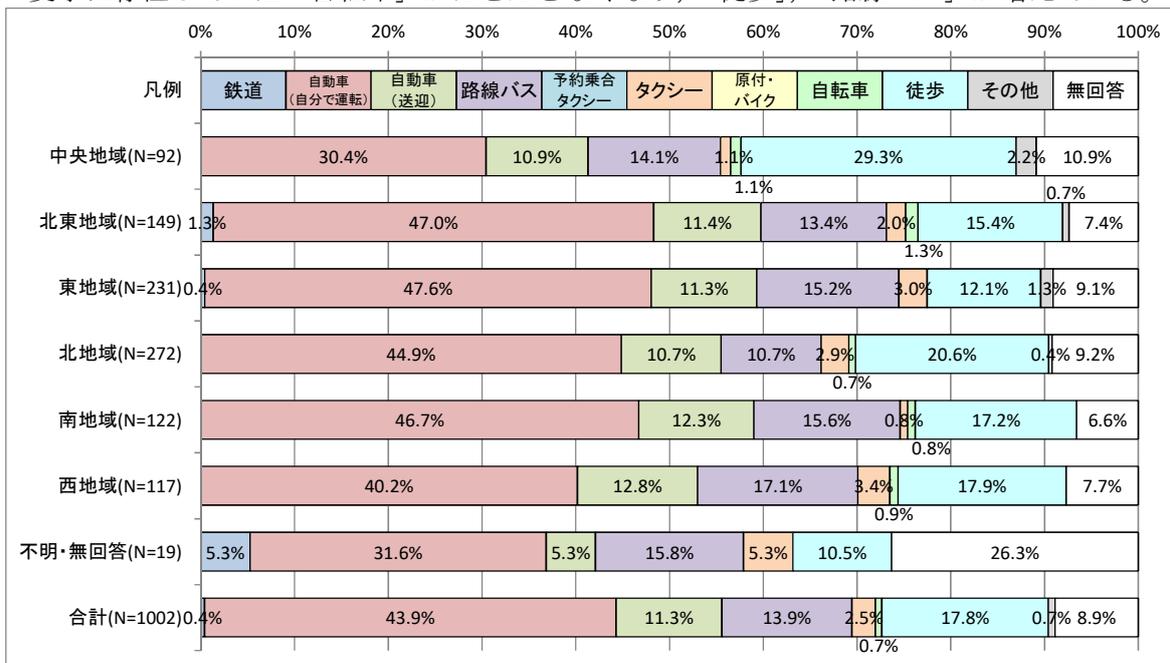
## ◇冬季（行き交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、中央地域、北東地域、北地域、南地域、西地域は「徒歩」、東地域は「路線バス」の割合が高い。
- ・夏季に存在していた「自転車」がほとんどなくなり、「徒歩」、「路線バス」が増えている。



## ◇冬季（帰りの交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、中央地域、北東地域、北地域、西地域は「徒歩」、東地域、南地域は「路線バス」の割合が高い。
- ・夏季に存在していた「自転車」がほとんどなくなり、「徒歩」、「路線バス」が増えている。



## 【参考】居住地域および移動の地域内外別で見た交通手段の割合

## ◇夏季

- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、地域内では「徒歩」「自転車」の割合が高く、地域外の移動においては「路線バス」の利用割合が高い傾向にある。東地域、北地域、南地域においては地域外への移動において「路線バス」の利用割合が高い。

交通手段		鉄道	(自分で運転) 自動車	(送迎) 自動車	路線バス	予約乗合 タクシー	タクシー	原付・ バイク	自転車	徒歩	その他	無回答	合計	(回答数) 合計
居住地域と移動の地域内外														
中央地域	地域内	0.0%	20.9%	4.7%	16.3%	0.0%	0.0%	0.0%	23.3%	25.6%	0.0%	9.3%	100.0%	43
	地域外	2.1%	40.4%	14.9%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	12.8%	12.8%	2.1%	8.5%	100.0%	47
北東地域	地域内	1.0%	45.5%	10.9%	5.0%	0.0%	1.0%	0.0%	17.8%	11.9%	1.0%	5.9%	100.0%	101
	地域外	0.0%	45.8%	10.4%	18.8%	0.0%	2.1%	0.0%	18.8%	2.1%	0.0%	2.1%	100.0%	48
東地域	地域内	0.0%	51.8%	8.6%	9.4%	0.0%	1.4%	0.0%	11.5%	11.5%	1.4%	4.3%	100.0%	139
	地域外	0.0%	43.2%	11.4%	25.0%	0.0%	2.3%	0.0%	10.2%	3.4%	0.0%	4.5%	100.0%	88
北地域	地域内	0.0%	46.1%	9.1%	7.0%	0.0%	0.9%	0.0%	18.7%	13.5%	0.0%	4.8%	100.0%	230
	地域外	0.0%	35.9%	10.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	7.7%	0.0%	10.3%	100.0%	39
南地域	地域内	0.0%	44.8%	13.8%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	15.5%	17.2%	0.0%	3.4%	100.0%	58
	地域外	0.0%	50.8%	11.5%	23.0%	0.0%	1.6%	0.0%	4.9%	4.9%	0.0%	3.3%	100.0%	61
西地域	地域内	0.0%	35.7%	5.4%	7.1%	0.0%	3.6%	1.8%	21.4%	21.4%	0.0%	3.6%	100.0%	56
	地域外	0.0%	45.2%	17.7%	17.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	3.2%	1.6%	8.1%	100.0%	62
合計	地域内	0.2%	44.5%	9.1%	7.7%	0.0%	1.1%	0.2%	17.2%	14.7%	0.5%	4.9%	100.0%	627
	地域外	0.3%	44.1%	12.8%	20.9%	0.0%	1.2%	0.0%	9.3%	5.2%	0.6%	5.8%	100.0%	345

## ◇冬季

- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、地域内では「徒歩」の割合が高く、地域外の移動においては「路線バス」の利用割合が高い傾向にある。北東地域、東地域、北地域、南地域、西地域においては地域外への移動において「路線バス」の利用割合が高い。
- ・夏季に存在していた「自転車」がほとんどなくなり、「徒歩」、「路線バス」が増えている。

交通手段		鉄道	(自分で運転) 自動車	(送迎) 自動車	路線バス	予約乗合 タクシー	タクシー	原付・ バイク	自転車	徒歩	その他	無回答	合計	(回答数) 合計
居住地域と移動の地域内外														
中央地域	地域内	0.0%	18.6%	7.0%	18.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	39.5%	2.3%	11.6%	100.0%	43
	地域外	0.0%	40.4%	14.9%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.4%	2.1%	10.6%	100.0%	47
北東地域	地域内	1.0%	48.5%	12.9%	6.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	21.8%	1.0%	6.9%	100.0%	101
	地域外	2.1%	45.8%	12.5%	25.0%	0.0%	2.1%	0.0%	4.2%	6.3%	0.0%	2.1%	100.0%	48
東地域	地域内	0.0%	52.5%	8.6%	10.1%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	20.1%	1.4%	5.8%	100.0%	139
	地域外	0.0%	45.5%	12.5%	26.1%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	4.5%	1.1%	6.8%	100.0%	88
北地域	地域内	0.0%	47.0%	10.4%	7.8%	0.0%	2.2%	0.0%	0.9%	26.1%	0.0%	5.7%	100.0%	230
	地域外	0.0%	35.9%	15.4%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	0.0%	12.8%	100.0%	39
南地域	地域内	0.0%	44.8%	13.8%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	27.6%	0.0%	5.2%	100.0%	58
	地域外	0.0%	50.8%	11.5%	26.2%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	4.9%	100.0%	61
西地域	地域内	0.0%	37.5%	8.9%	10.7%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	35.7%	0.0%	3.6%	100.0%	56
	地域外	0.0%	43.5%	16.1%	22.6%	0.0%	3.2%	0.0%	1.6%	4.8%	0.0%	8.1%	100.0%	62
合計	地域内	0.2%	45.5%	10.4%	9.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.6%	26.0%	0.6%	6.1%	100.0%	627
	地域外	0.3%	44.3%	13.6%	23.5%	0.0%	2.0%	0.0%	0.9%	7.5%	0.6%	7.2%	100.0%	345

## 4. 通院の外出実態

## (1) 通院の外出先

- ・各地域とも、居住地内を通院の行き先としている場合が最も多い。中央地域、東地域は、他地域からの外出先となっている割合が高い。買物（P34）と比較すると、居住地以外への移動が多い。

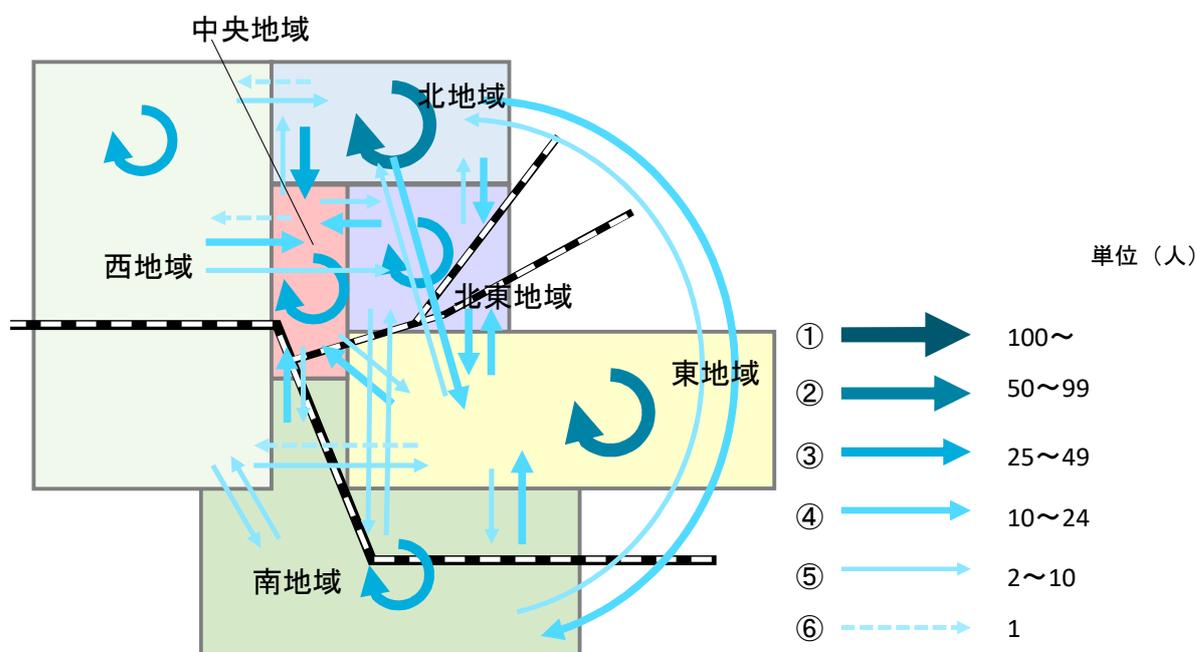
## &lt;居住地別の通院行き先地域（回答数）&gt;

	行き先									
	中央地域	北東地域	東地域	北地域	南地域	西地域	不明	市外	合計	
居住地	中央地域	42	3	10	4	4	1	3	0	67
	北東地域	15	48	18	7	5	0	9	1	103
	東地域	18	12	94	7	6	1	6	1	145
	北地域	39	17	18	88	13	1	8	1	185
	南地域	18	8	18	3	34	5	6	0	92
	西地域	24	2	7	4	5	25	3	0	70
	不明・無回	4	2	0	1	0	1	2	0	10
	合計	160	92	165	114	67	34	37	3	672

## &lt;居住地別の通院行き先地域（回答割合）&gt;

	行き先									
	中央地域	北東地域	東地域	北地域	南地域	西地域	不明	市外	合計	
居住地	中央地域	62.7%	4.5%	14.9%	6.0%	6.0%	1.5%	4.5%	0.0%	100.0%
	北東地域	14.6%	46.6%	17.5%	6.8%	4.9%	0.0%	8.7%	1.0%	100.0%
	東地域	12.4%	8.3%	64.8%	4.8%	4.1%	0.7%	4.1%	0.7%	100.0%
	北地域	21.1%	9.2%	9.7%	47.6%	7.0%	0.5%	4.3%	0.5%	100.0%
	南地域	19.6%	8.7%	19.6%	3.3%	37.0%	5.4%	6.5%	0.0%	100.0%
	西地域	34.3%	2.9%	10.0%	5.7%	7.1%	35.7%	4.3%	0.0%	100.0%
	不明・無回	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	100.0%
	合計	23.8%	13.7%	24.6%	17.0%	10.0%	5.1%	5.5%	0.4%	100.0%

## &lt;居住地別の通院行き先地域（流動イメージ図）&gt;



## ＜居住地別の通院行き先施設名＞

## 中央地域

医療機関名	地域	件数
旭川赤十字病院	中央地域	5
医療機関名不明	不明	3
旭川医科大学病院	南地域	3
旭川循環器科内科クリニック	中央地域	3
市立旭川病院	北東地域	3
小倉内科医院	中央地域	3
坪倉循環器科内科クリニック	中央地域	3
森山病院	中央地域	3
医療機関名不明	中央地域	2
旭川厚生病院	東地域	2
はらだ病院	中央地域	2
大西病院	中央地域	2
木原循環器科内科医院	東地域	2
耳鼻咽喉くまいクリニック	中央地域	2
森本内科医院	中央地域	2
吉田病院	中央地域	2
その他	-	25

## 北東地域

医療機関名	地域	件数
医療機関名不明	不明	9
市立旭川病院	北東地域	7
旭川赤十字病院	中央地域	6
旭川厚生病院	東地域	6
長南クリニック	北東地域	6
パワーズ内科胃腸科クリニック	北東地域	6
旭川医科大学病院	南地域	5
医療機関名不明	北東地域	5
なかの呼吸器科内科クリニック	東地域	4
永山池田クリニック	北東地域	4
大雪病院	北東地域	3
ながやま医院	北東地域	3
松本呼吸器・内科クリニック	北地域	3
国立病院機構旭川医療センター	北地域	2
旭川三愛病院	北東地域	2
旭川圭泉会病院	東地域	2
今本内科医院	北東地域	2
片山整形外科リウマチ科クリニック	東地域	2
高桑整形一条クリニック	中央地域	2
永山内科・呼吸器内科クリニック	北東地域	2
その他	-	22

## 東地域

医療機関名	地域	件数
旭川厚生病院	東地域	24
市立旭川病院	北東地域	8
一条通病院	東地域	6
医療機関名不明	不明	6
医療機関名不明	東地域	6
旭川赤十字病院	中央地域	5
豊岡中央病院	東地域	5
はしづめクリニック	東地域	5
旭川医科大学病院	南地域	4
大田内科・消化器科クリニック	東地域	4
大山内科医院	東地域	3
佐藤内科小児科医院	北地域	3
東光クリニック	東地域	3
一条クリニック	東地域	2
旭川リハビリテーション病院	南地域	2
石川医院	東地域	2
はらだ病院	中央地域	2
かなせき耳鼻咽喉科	北東地域	2
北彩都病院	中央地域	2
さかじり内科医院	東地域	2
さとう内科小児科医院	東地域	2
東光中央医院	東地域	2
豊岡内科整形外科クリニック	東地域	2
内科胃腸科小児科医院	東地域	2
四条はらだ医院	東地域	2
東光眼科	東地域	2
松尾皮ふ科クリニック	東地域	2
その他	-	35

## 北地域

医療機関名	地域	件数
市立旭川病院	北東地域	16
旭川医科大学病院	南地域	12
松本呼吸器・内科クリニック	北地域	12
春光台クリニック	北地域	10
医療機関名不明	不明	8
旭川赤十字病院	中央地域	8
国立病院機構旭川医療センター	北地域	7
旭川厚生病院	東地域	7
医療機関名不明	北地域	7
にしきまち通りクリニック	北地域	6
あさひまちクリニック	北地域	4
おおしま内科	中央地域	4
佐藤内科小児科医院	北地域	4
森山病院	中央地域	4
医療機関名不明	中央地域	3
旭川循環器科内科クリニック	中央地域	3
柴田医院	北地域	3
森山メモリアル病院	北地域	3
整形外科内科・吉田医院	中央地域	3
五十嵐クリニック	北地域	2
駅前皮ふ科クリニック	中央地域	2
大橋耳鼻咽喉科医院	中央地域	2
木原循環器科内科医院	東地域	2
旭川北医院	北地域	2
クリア歯科クリニック	北地域	2
高橋整形外科医院	北地域	2
とびせ小児科内科医院	北地域	2
直江クリニック	中央地域	2
丸谷病院	中央地域	2
もとまち皮ふ科クリニック	北地域	2
吉田病院	中央地域	2
その他	-	37

## 南地域

医療機関名	地域	件数
旭川医科大学病院	南地域	18
旭川厚生病院	東地域	7
医療機関名不明	不明	6
旭川赤十字病院	中央地域	6
市立旭川病院	北東地域	6
旭川リハビリテーション病院	南地域	3
サンビレッジクリニック	西地域	3
山下内科循環器科クリニック	南地域	3
医療機関名不明	中央地域	2
一条通病院	東地域	2
おおしま内科	中央地域	2
せせらぎ通りクリニック	北東地域	2
とくひろ整形外科クリニック	東地域	2
なかの呼吸器科内科クリニック	東地域	2
藤井病院	北地域	2
まつい内科クリニック	南地域	2
緑が丘クリニック	南地域	2
その他	-	22

## 西地域

医療機関名	地域	件数
旭川赤十字病院	中央地域	12
鈴木内科クリニック	西地域	5
寺澤内科・胃腸科クリニック	西地域	5
旭川医科大学病院	南地域	4
旭川厚生病院	東地域	4
医療機関名不明	不明	3
医療機関名不明	西地域	3
国立病院機構旭川医療センター	北地域	2
市立旭川病院	北東地域	2
一条眼科クリニック	中央地域	2
カムイの森皮膚科クリニック	西地域	2
くにもと病院	中央地域	2
サンビレッジクリニック	西地域	2
内科循環器科はやしクリニック	西地域	2
その他	-	20

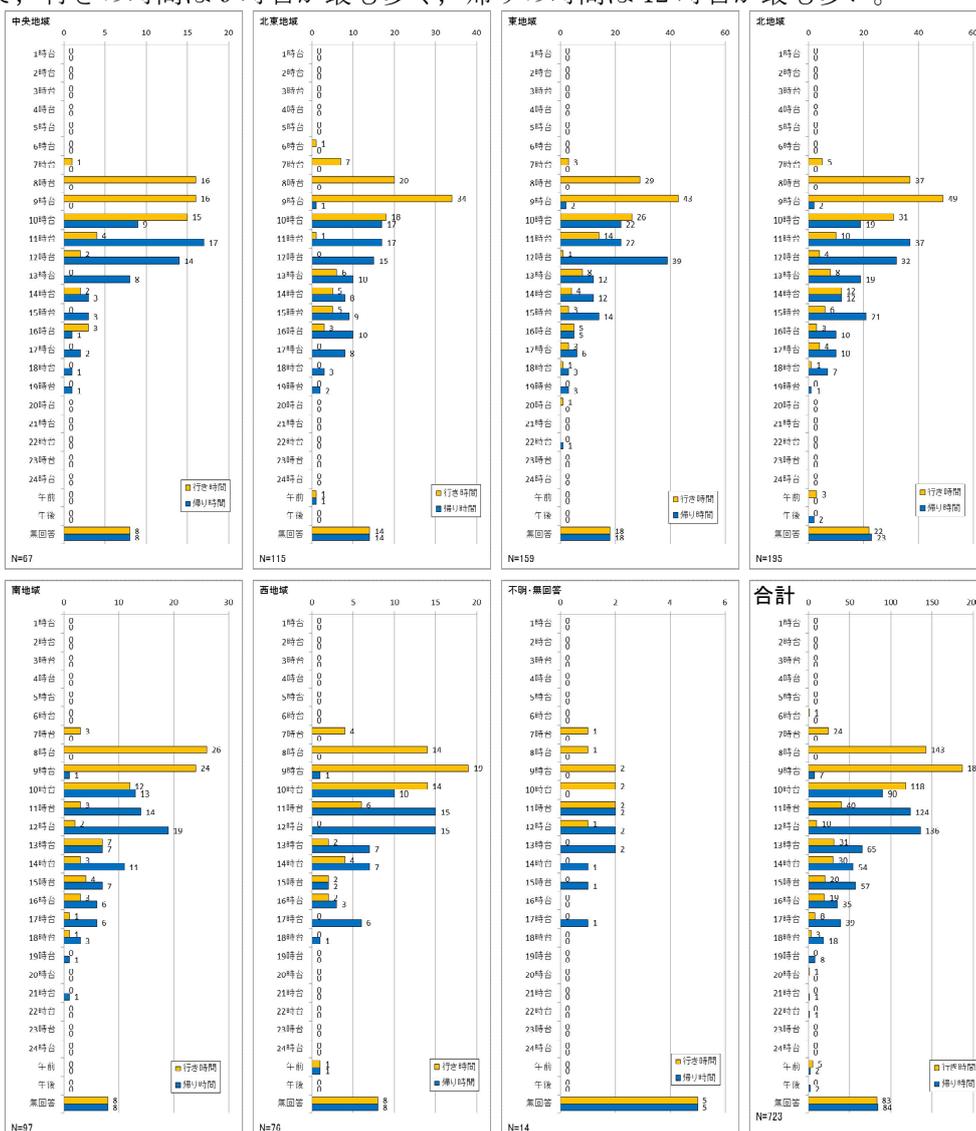
### (2) 通院の頻度

- 通院の頻度については、合計で「月1回以下程度」が57.3%、「病気や怪我などの際に必要になった場合のみ」が24.2%、「月2～3日程度」が12.7%である。



### (3) 通院の行き時間・帰り時間

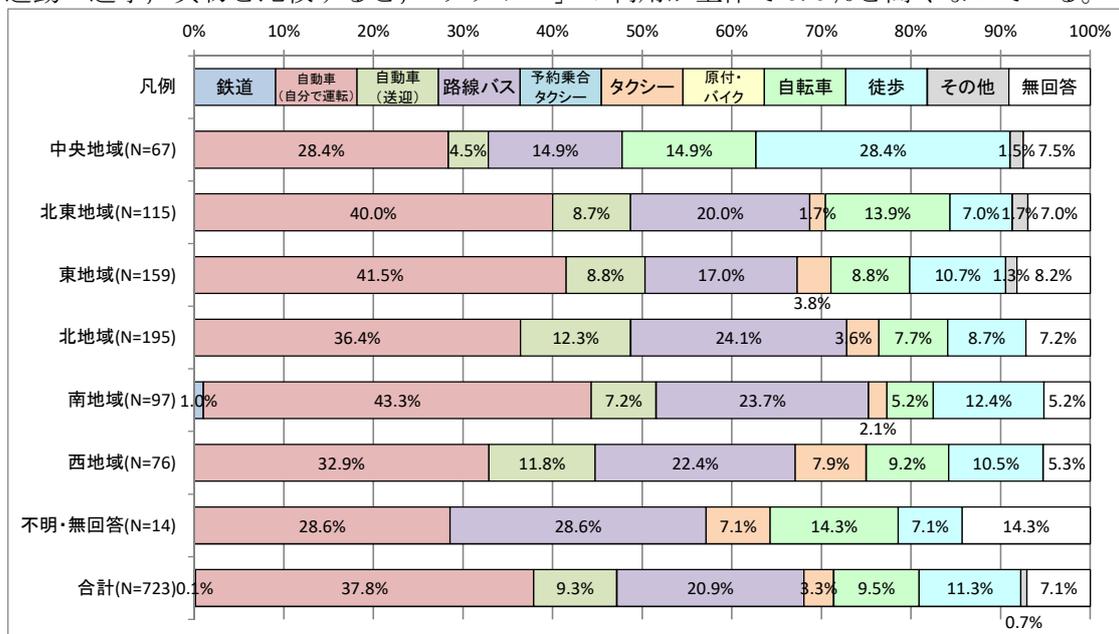
- 合計で、行きの時間は9時台が最も多く、帰りの時間は12時台が最も多い。



## (4) 通院の主な交通手段

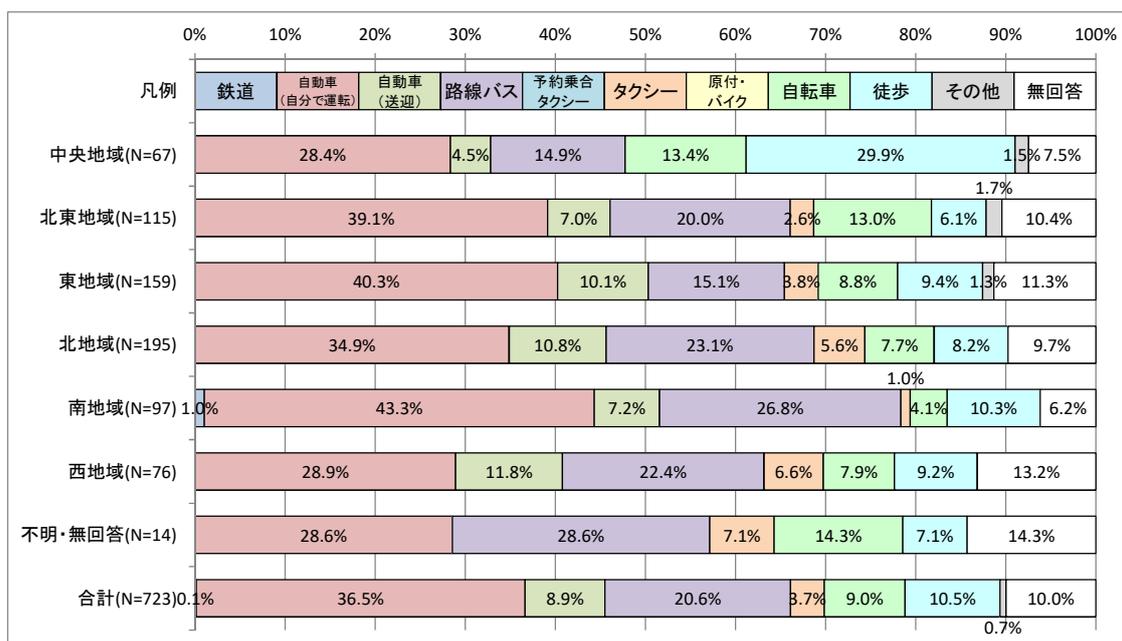
## ◇夏季（行きの交通手段）

- ・交通手段について、各地域とも「自動車（自分で運転）」の割合が高い。
- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、北東地域、東地域、北地域、南地域、西地域は「路線バス」の割合が高い。中央地域は「自動車（自分で運転）」、「徒歩」の割合が28.4%で同率であった。
- ・通勤・通学、買物と比較すると、「タクシー」の利用が全体で3.3%と高くなっている。



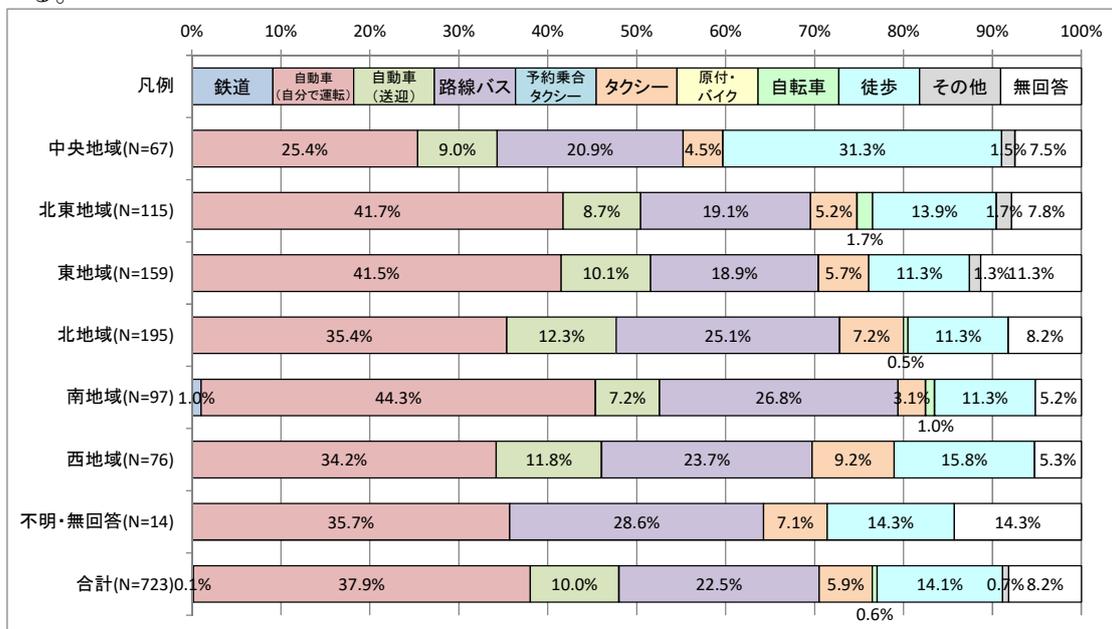
## ◇夏季（帰りの交通手段）

- ・交通手段について、中央地区を除く各地域で「自動車（自分で運転）」の割合が高い。中央地域は、「徒歩」の割合が29.9%と最も高い。
- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、北東地域、東地域、北地域、南地域、西地域は「路線バス」の割合が高い。
- ・通勤・通学、買物と比較すると、「タクシー」の利用が全体で3.7%と高くなっている。



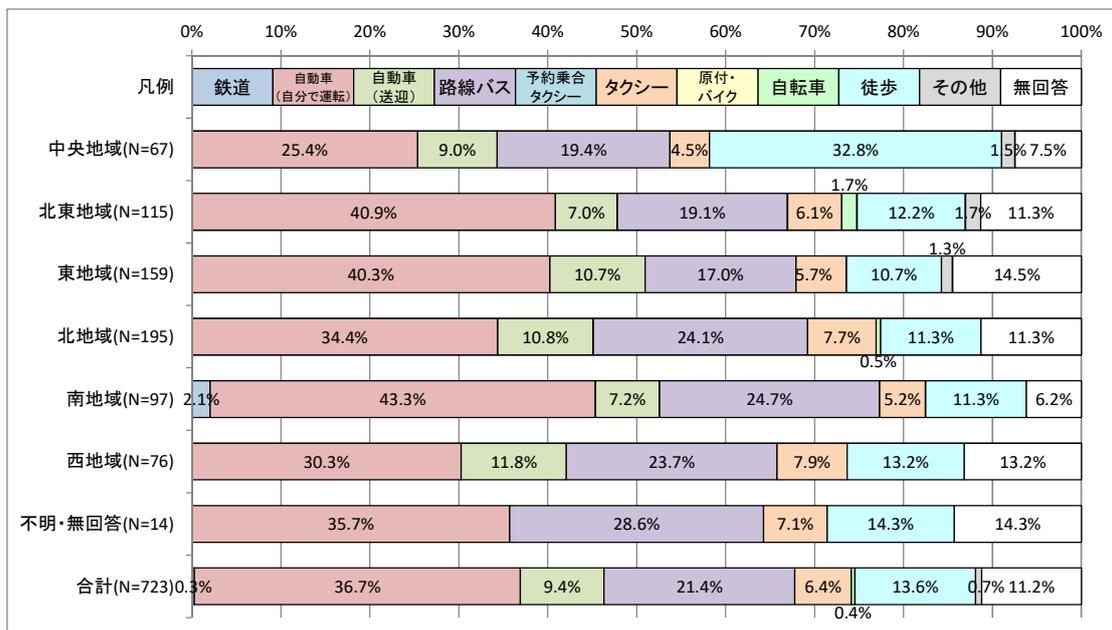
## ◇冬季（行きの交通手段）

- 交通手段について、中央地区を除く各地域で「自動車（自分で運転）」の割合が高い。中央地区は、「徒歩」の割合が31.3%と最も高い。
- 「自動車（自分で運転）」を除いて、北東地域、東地域、北地域、南地域、西地域は「路線バス」の割合が高い。
- 通勤・通学、買物と比較すると、「タクシー」の利用が全体で5.9%と高くなっている。
- 夏季に存在していた「自転車」がほとんどなくなり、「路線バス」、「タクシー」、「徒歩」が増えている。



## ◇冬季（帰りの交通手段）

- 交通手段について、中央地区を除く各地域で「自動車（自分で運転）」の割合が高い。中央地区は、「徒歩」の割合が32.8%と最も高い。
- 「自動車（自分で運転）」を除いて、北東地域、東地域、北地域、南地域、西地域は「路線バス」の割合が高い。
- 通勤・通学、買物と比較すると、「タクシー」の利用は全体で6.4%と高くなっている。
- 夏季にわずかにあった「自転車」がほとんどなくなり、「路線バス」、「タクシー」、「徒歩」が増えている。



## 【参考】居住地域および移動の地域内外別で見た交通手段の割合

## ◇夏季

- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、地域内では「徒歩」、「自転車」の割合が高く、地域外の移動においては「路線バス」の利用割合が高い傾向にある。北地域、南地域、西地域においては地域外への移動において「路線バス」の利用割合が30%を超えている。

交通手段		鉄道	(自分で運転) 自動車	(送迎) 自動車	路線バス	予約乗合 タクシー	タクシー	原付・ バイク	自転車	徒歩	その他	無回答	合計	(回答数) 合計
居住地域と移動の地域内外														
中央地域	地域内	0.0%	28.6%	4.8%	11.9%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	35.7%	0.0%	4.8%	100.0%	42
	地域外	0.0%	24.0%	4.0%	24.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	12.0%	4.0%	12.0%	100.0%	25
北東地域	地域内	0.0%	47.9%	2.1%	14.6%	0.0%	2.1%	0.0%	18.8%	12.5%	0.0%	2.1%	100.0%	48
	地域外	0.0%	32.7%	14.5%	27.3%	0.0%	1.8%	0.0%	10.9%	3.6%	3.6%	5.5%	100.0%	55
東地域	地域内	0.0%	36.2%	9.6%	12.8%	0.0%	6.4%	0.0%	10.6%	18.1%	1.1%	5.3%	100.0%	94
	地域外	0.0%	49.0%	9.8%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	2.0%	2.0%	5.9%	100.0%	51
北地域	地域内	0.0%	31.8%	18.2%	13.6%	0.0%	1.1%	0.0%	12.5%	15.9%	0.0%	6.8%	100.0%	88
	地域外	0.0%	42.3%	8.2%	32.0%	0.0%	6.2%	0.0%	2.1%	4.1%	0.0%	5.2%	100.0%	97
南地域	地域内	0.0%	38.2%	11.8%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	26.5%	0.0%	5.9%	100.0%	34
	地域外	0.0%	44.8%	5.2%	36.2%	0.0%	3.4%	0.0%	3.4%	5.2%	0.0%	1.7%	100.0%	58
西地域	地域内	0.0%	28.0%	8.0%	8.0%	0.0%	8.0%	0.0%	20.0%	24.0%	0.0%	4.0%	100.0%	25
	地域外	0.0%	33.3%	15.6%	31.1%	0.0%	8.9%	0.0%	4.4%	2.2%	0.0%	4.4%	100.0%	45
合計	地域内	0.0%	35.3%	10.3%	12.4%	0.0%	3.0%	0.0%	13.3%	20.2%	0.3%	5.1%	100.0%	331
	地域外	0.0%	39.6%	9.7%	29.9%	0.0%	3.9%	0.0%	6.3%	4.2%	1.2%	5.1%	100.0%	331

## ◇冬季

- ・「自動車（自分で運転）」を除いて、地域内では「徒歩」の割合が高く、地域外の移動においては「路線バス」の利用割合が高い傾向にある。中央地域、北地域、南地域、西地域においては地域外への移動において「路線バス」の利用割合が30%を超えている。

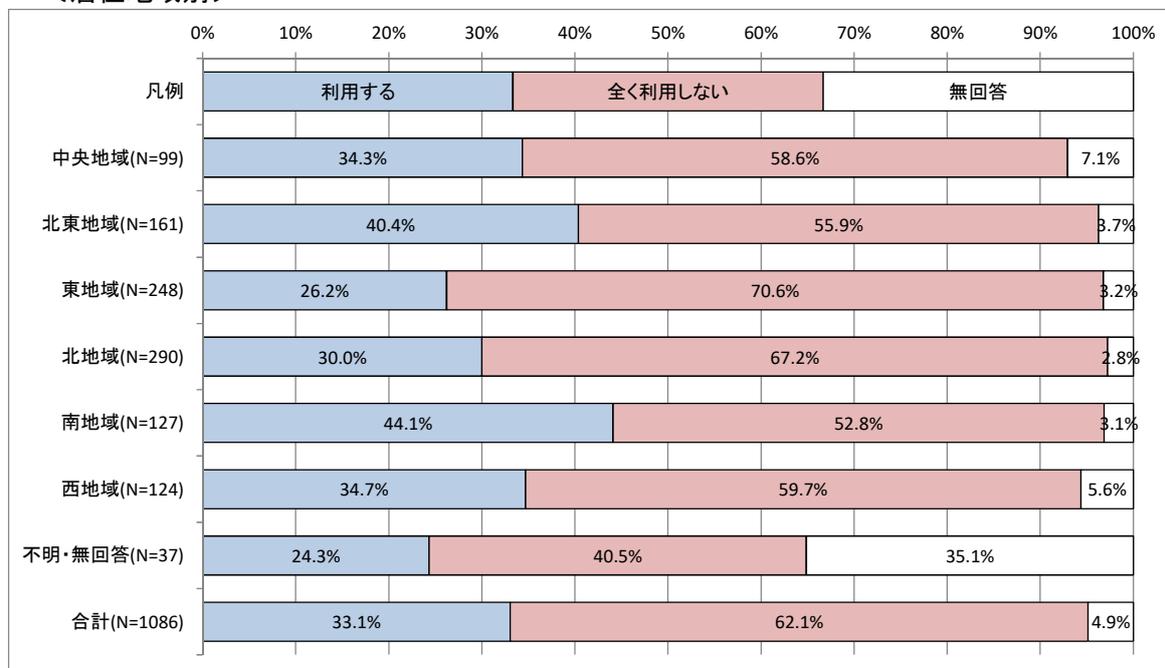
交通手段		鉄道	(自分で運転) 自動車	(送迎) 自動車	路線バス	予約乗合 タクシー	タクシー	原付・ バイク	自転車	徒歩	その他	無回答	合計	(回答数) 合計
居住地域と移動の地域内外														
中央地域	地域内	0.0%	23.8%	9.5%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	40.5%	0.0%	4.8%	100.0%	42
	地域外	0.0%	24.0%	8.0%	32.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	16.0%	4.0%	12.0%	100.0%	25
北東地域	地域内	0.0%	52.1%	2.1%	14.6%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	27.1%	0.0%	2.1%	100.0%	48
	地域外	0.0%	30.9%	14.5%	25.5%	0.0%	9.1%	0.0%	1.8%	5.5%	3.6%	9.1%	100.0%	55
東地域	地域内	0.0%	37.2%	8.5%	16.0%	0.0%	9.6%	0.0%	0.0%	17.0%	1.1%	10.6%	100.0%	94
	地域外	0.0%	47.1%	13.7%	25.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	2.0%	5.9%	100.0%	51
北地域	地域内	0.0%	33.0%	17.0%	12.5%	0.0%	6.8%	0.0%	1.1%	20.5%	0.0%	9.1%	100.0%	88
	地域外	0.0%	38.1%	9.3%	35.1%	0.0%	8.2%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	6.2%	100.0%	97
南地域	地域内	0.0%	41.2%	11.8%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	0.0%	5.9%	100.0%	34
	地域外	0.0%	44.8%	5.2%	39.7%	0.0%	5.2%	0.0%	1.7%	1.7%	0.0%	1.7%	100.0%	58
西地域	地域内	0.0%	32.0%	8.0%	8.0%	0.0%	12.0%	0.0%	0.0%	36.0%	0.0%	4.0%	100.0%	25
	地域外	0.0%	33.3%	15.6%	33.3%	0.0%	8.9%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	4.4%	100.0%	45
合計	地域内	0.0%	36.6%	10.3%	13.6%	0.0%	6.6%	0.0%	0.3%	25.1%	0.3%	7.3%	100.0%	331
	地域外	0.0%	37.8%	10.9%	32.3%	0.0%	6.3%	0.0%	0.6%	4.8%	1.2%	6.0%	100.0%	331

## 5. 鉄道の利用状況

### (1) 利用有無

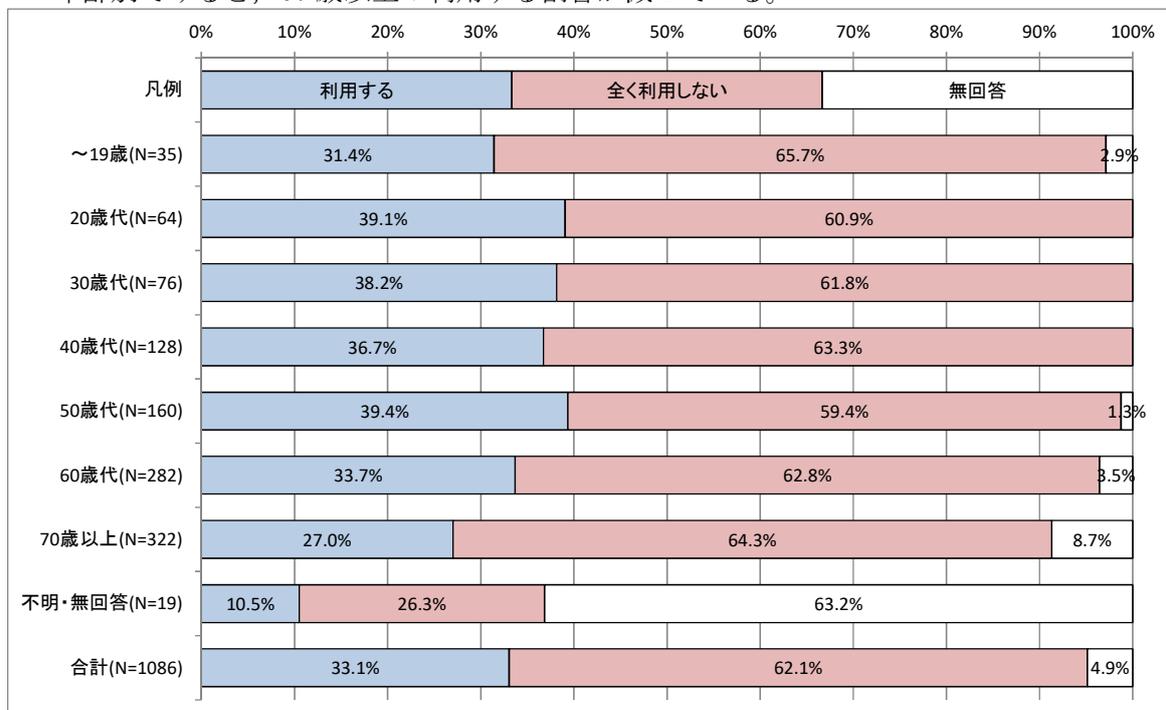
- ・利用有無については、合計で「利用する」が33.1%、「全く利用しない」の割合が62.1%である。
- ・南地域の利用割合が高く44.1%であり、北東地域、西地域においても30%以上となっている。

#### <居住地域別>



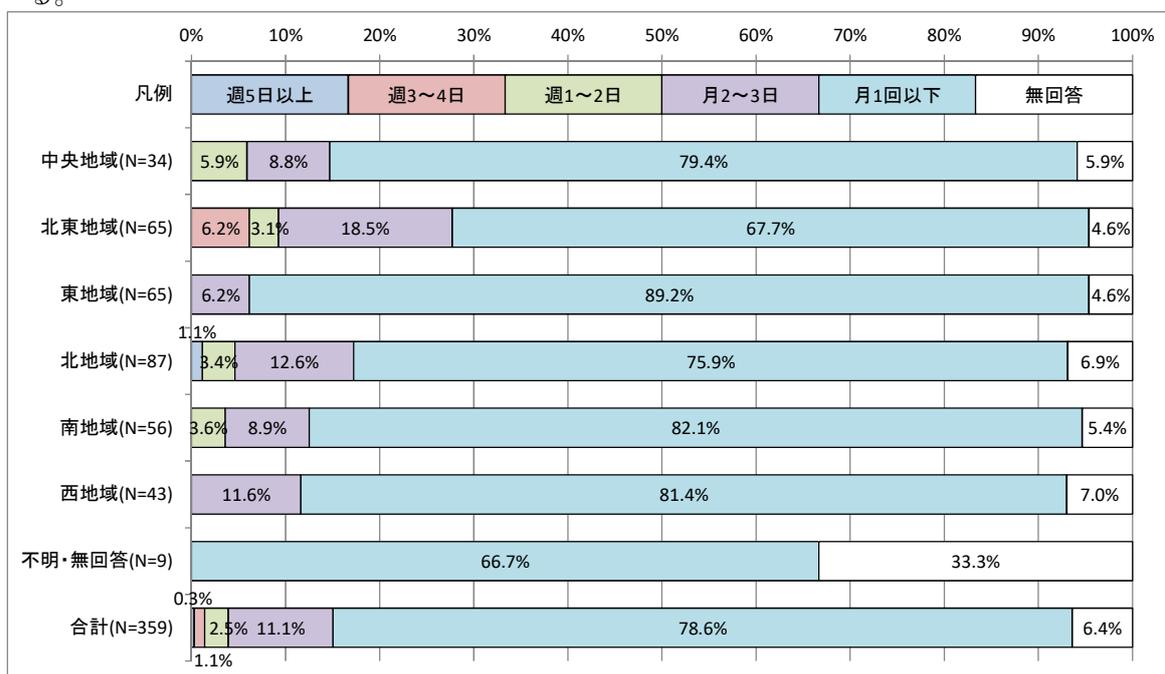
#### <年齢層別>

- ・年齢別でみると、60歳以上の利用する割合が減っている。



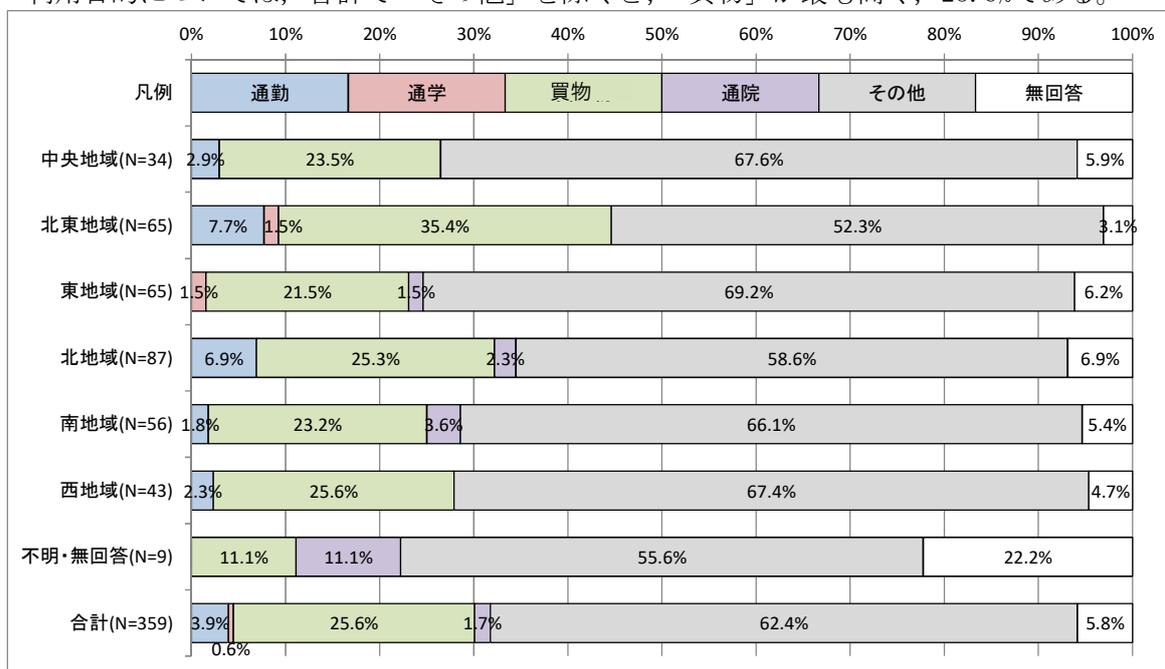
## (2) 利用頻度

- ・利用頻度については、合計で「月1回以下」が78.6%と最も高く、「月2～3日」が11.1%である。



## (3) 利用目的

- ・利用目的については、合計で「その他」を除くと、「買物」が最も高く、25.6%である。



## (4) 利用する鉄道駅

- ・利用する鉄道駅について、乗車駅は旭川が最も多く、降車駅は札幌が最も多い。

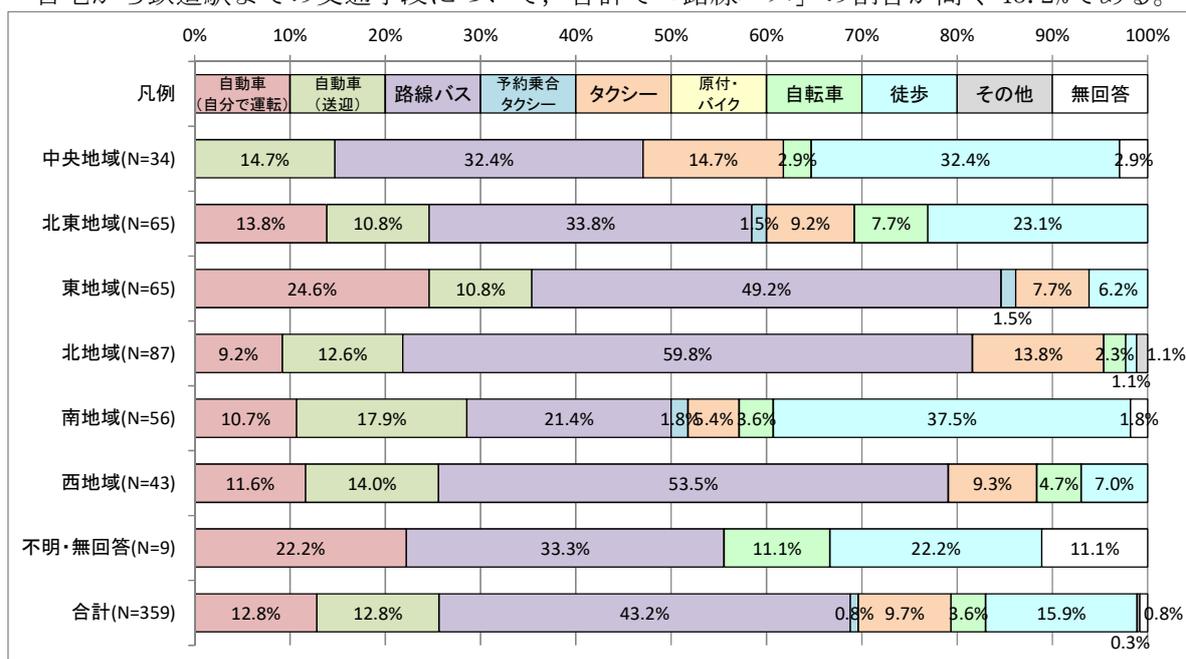
中央地域		北東地域		東地域		北地域	
乗車駅	件数	乗車駅	件数	乗車駅	件数	乗車駅	件数
旭川	33	旭川	40	旭川	55	旭川	82
永山	0	永山	18	永山	0	永山	0
神楽岡	0	神楽岡	0	神楽岡	0	神楽岡	0
北永山	0	北永山	0	北永山	1	北永山	0
西御料	0	西御料	0	西御料	0	西御料	0
札幌	0	札幌	0	札幌	0	札幌	1
南永山	0	南永山	5	南永山	0	南永山	0
東旭川	0	東旭川	0	東旭川	2	東旭川	0
近文	0	近文	0	近文	0	近文	1
西神楽	0	西神楽	0	西神楽	0	西神楽	0
緑が丘	0	緑が丘	0	緑が丘	0	緑が丘	0
新札幌	0	新札幌	0	新札幌	0	新札幌	0
北日ノ出	0	北日ノ出	0	北日ノ出	1	北日ノ出	0
上川	0	上川	0	上川	1	上川	0
新旭川	0	新旭川	2	新旭川	0	新旭川	0

南地域		西地域		合計		降車駅	
乗車駅	件数	乗車駅	件数	乗車駅	件数	降車駅	件数
旭川	36	旭川	41	旭川	292	札幌	226
永山	0	永山	0	永山	18	旭川	49
神楽岡	6	神楽岡	0	神楽岡	6	富良野	5
北永山	0	北永山	0	北永山	1	千歳	5
西御料	5	西御料	0	西御料	5	永山	5
札幌	0	札幌	1	札幌	2	深川	5
南永山	0	南永山	0	南永山	5	名寄	4
東旭川	0	東旭川	0	東旭川	2	新千歳空港	3
近文	0	近文	0	近文	1	遠軽	2
西神楽	5	西神楽	0	西神楽	5	上川	2
緑が丘	2	緑が丘	0	緑が丘	2	北見	2
新札幌	0	新札幌	0	新札幌	1	新千歳	2
北日ノ出	0	北日ノ出	0	北日ノ出	1	稚内	2
上川	0	上川	0	上川	1	砂川	2
新旭川	0	新旭川	0	新旭川	2	その他	24

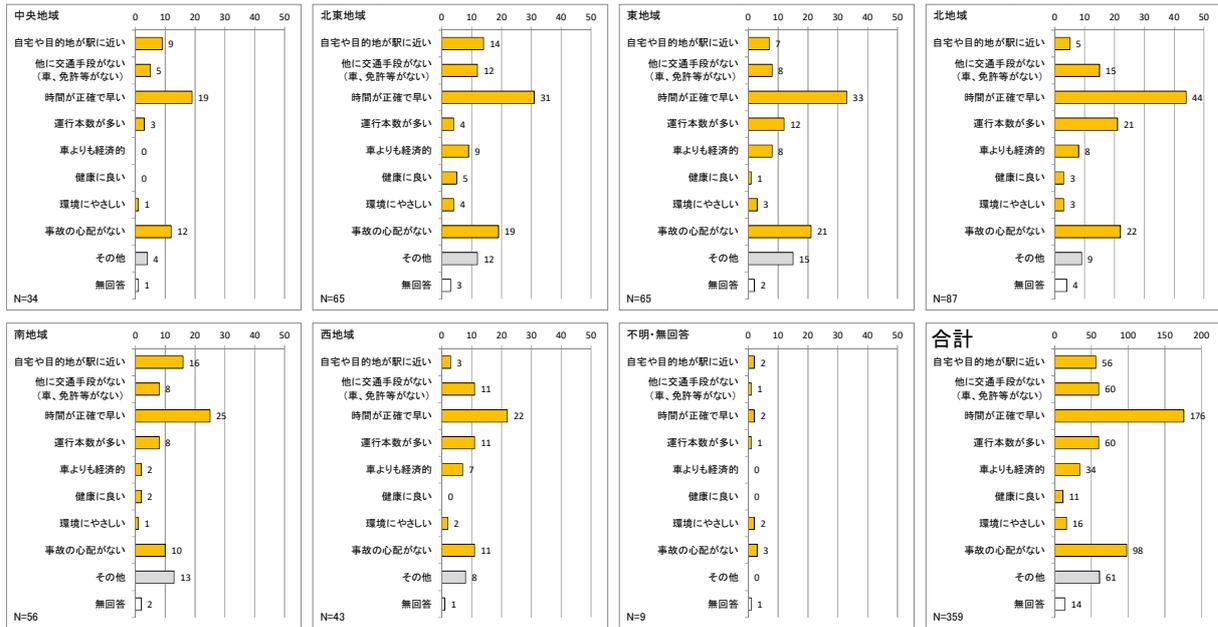
## (5) 自宅から鉄道駅までの交通手段

- ・自宅から鉄道駅までの交通手段について、合計で「路線バス」の割合が高く43.2%である。



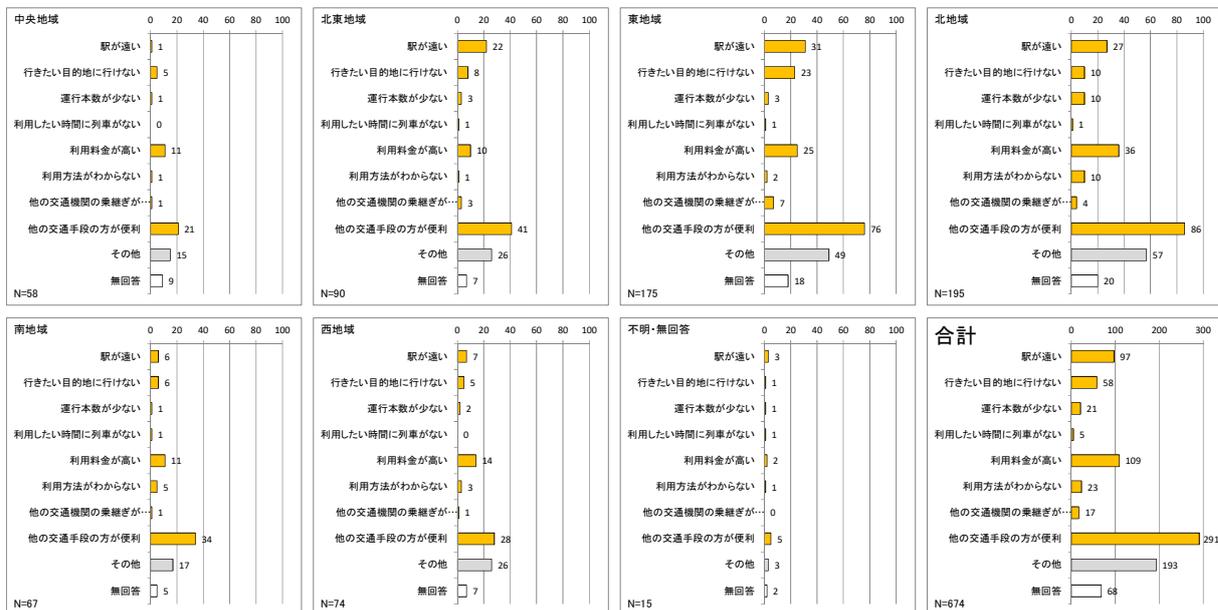
(6) 鉄道を利用する理由 ※複数回答可

・合計で「時間が正確で早い」(176), 「事故の心配がない」(98) という意見が多い。



(7) 鉄道を利用しない理由 ※複数回答可

・合計で「他の交通手段の方が便利」(291), 「利用料金が高い」(109) という意見が多い。

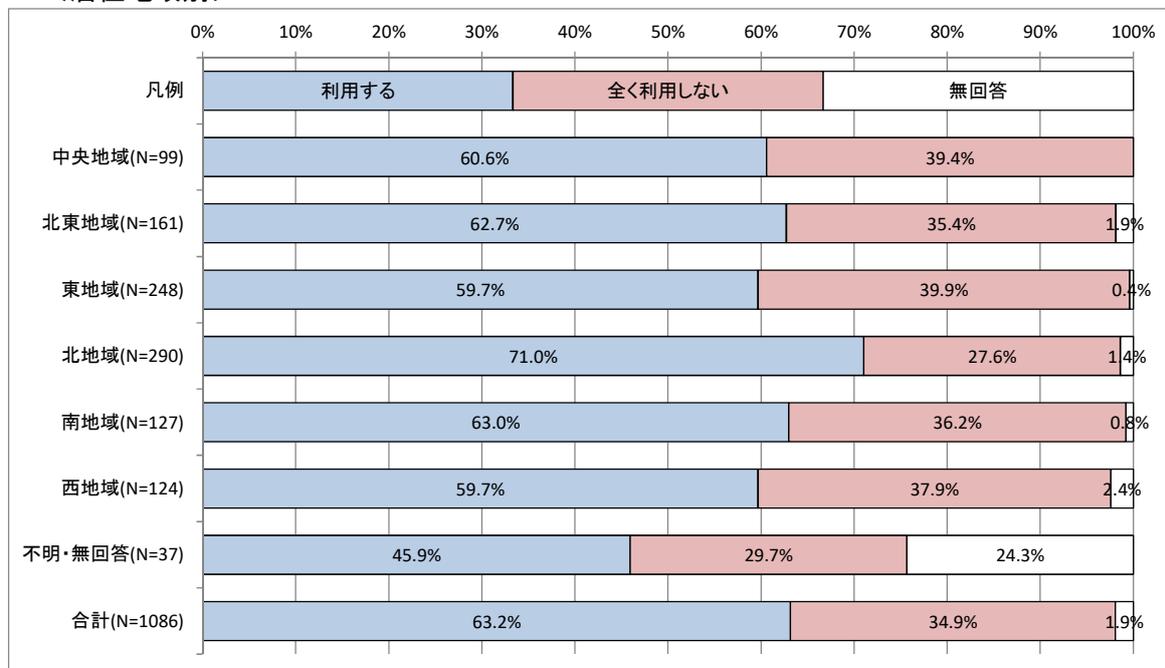


## 6. 路線バス（予約型乗合タクシーも含む）利用状況

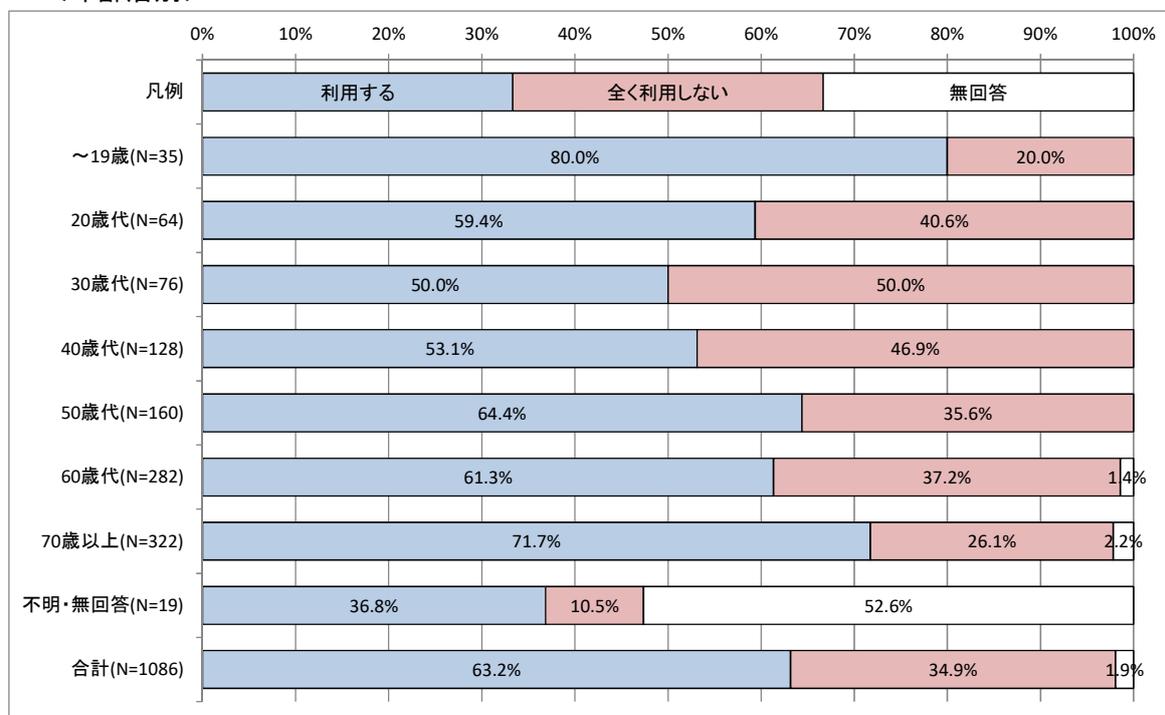
## (1) 利用有無

- ・利用有無については各地域とも「利用する」の割合が高く、合計で63.2%、「全く利用しない」が34.9%である。

## &lt;居住地域別&gt;

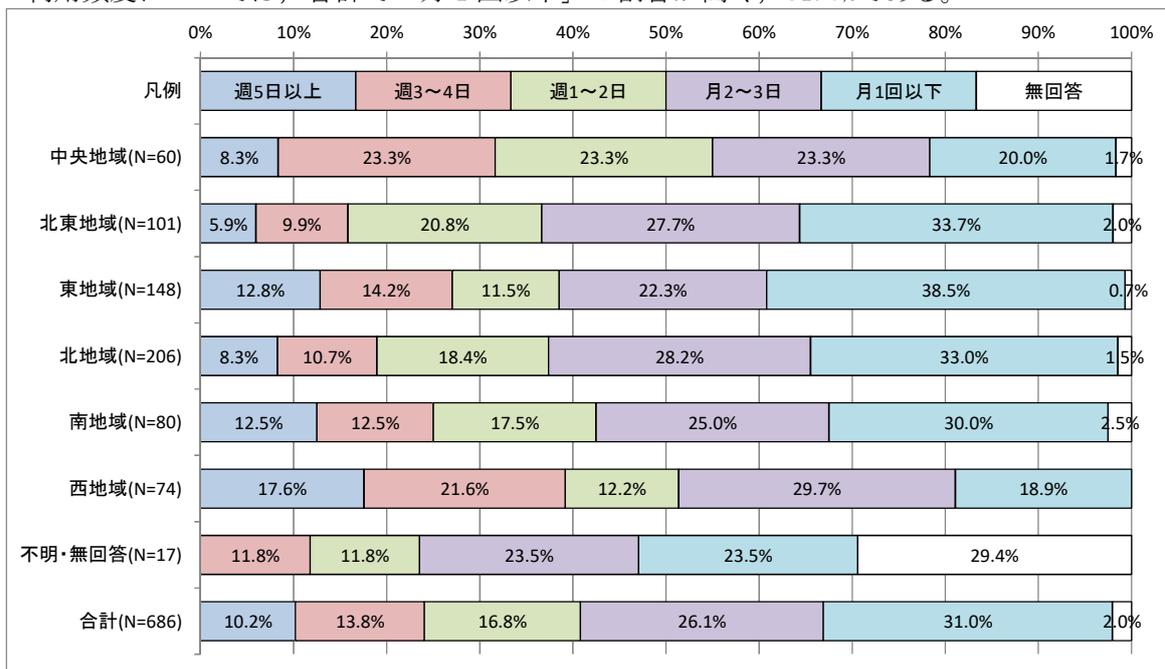


## &lt;年齢層別&gt;



## (2) 利用頻度

・利用頻度については、合計で「月1回以下」の割合が高く、31.0%である。



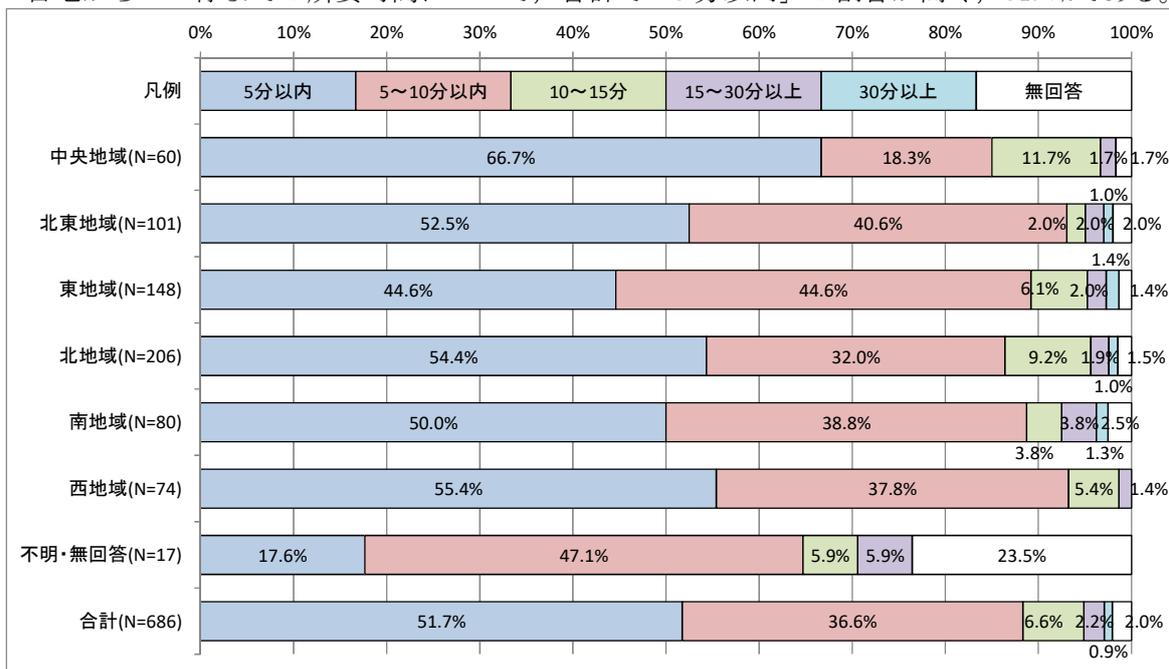
## (3) 利用目的

・利用目的について、合計で「買物」の割合が高く、35.0%である。



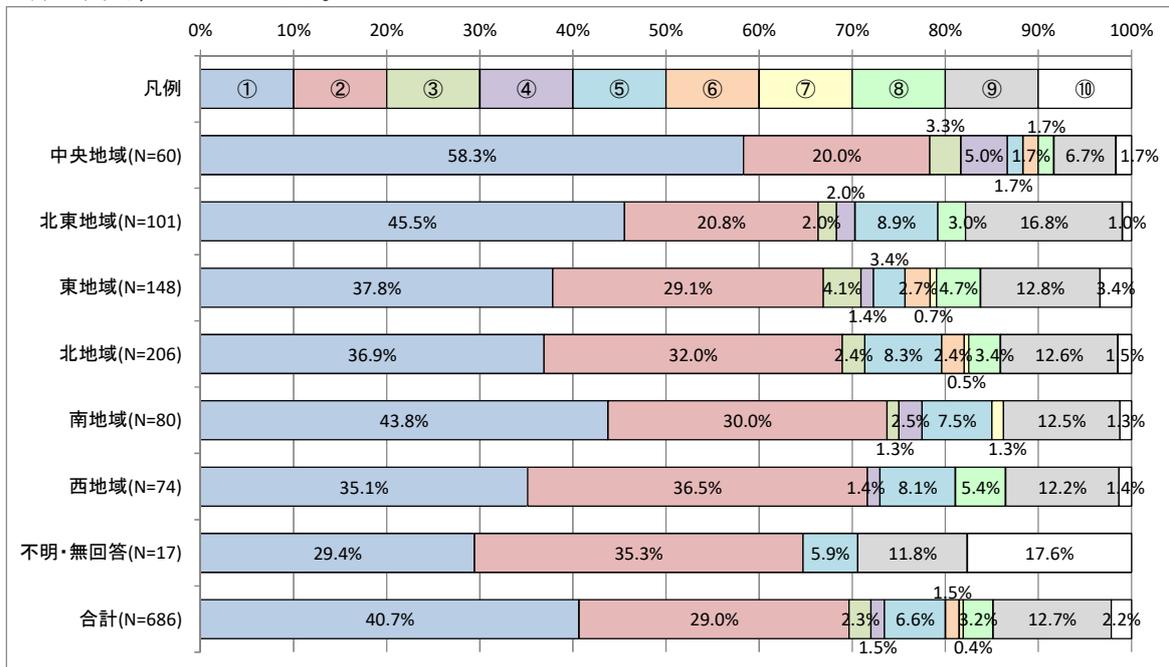
(4) バス停までの所要時間

・自宅からバス停までの所要時間について、合計で「5分以内」の割合が高く、51.7%である。



(5) 路線バスを利用する理由

・路線バスを利用する理由について、合計で「自宅や目的地がバス停に近い」という回答の割合が高く、40.7%である。

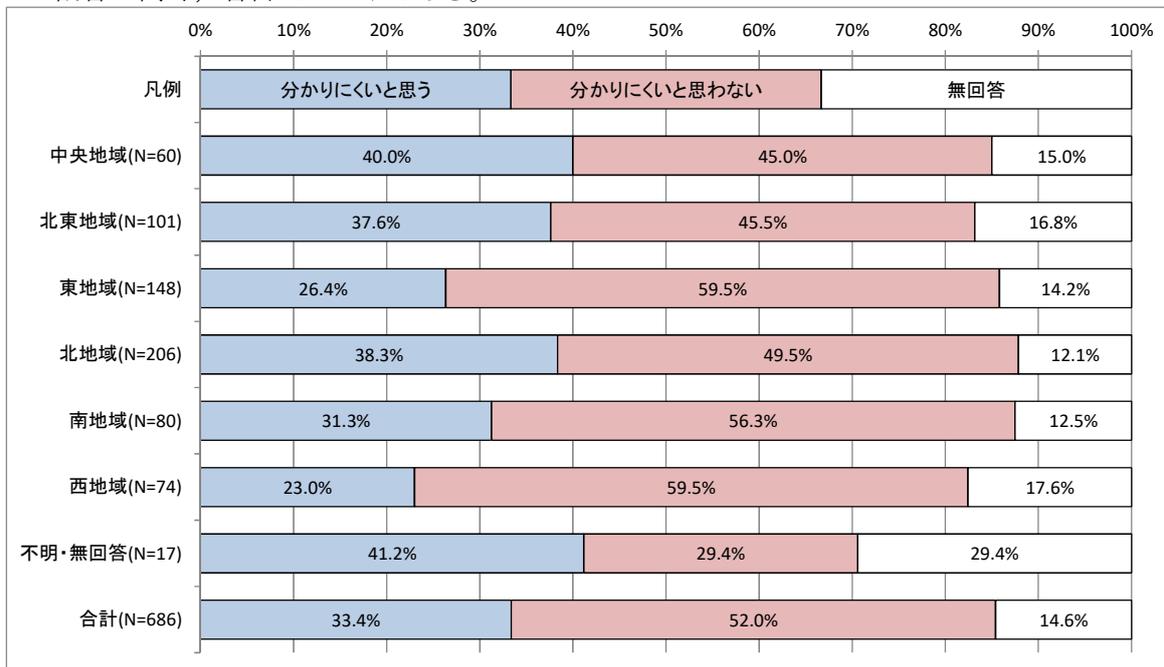


- ① 自宅や目的地がバス停に近い
- ② 他に交通手段がない(車、免許等がない)
- ③ 時間が正確で早い
- ④ 運行本数が多い
- ⑤ 車よりも経済的
- ⑥ 健康に良い
- ⑦ 環境にやさしい
- ⑧ 事故の心配がない
- ⑨ その他
- ⑩ 無回答

(6) 分かりやすさ

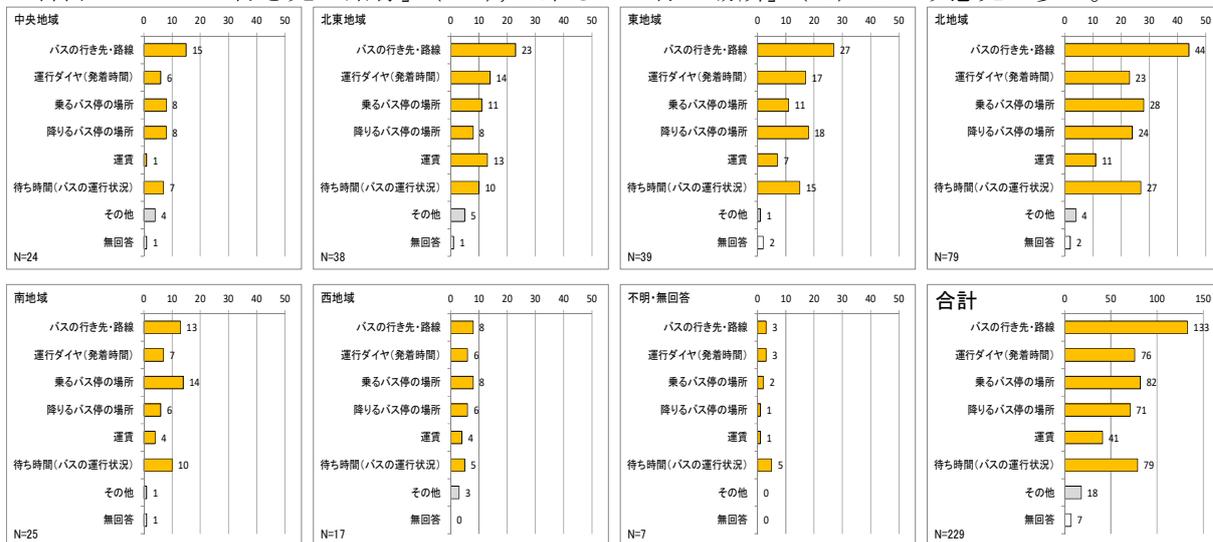
◇分かりやすさ

・「路線バス」を利用する際の分かりやすさについて、各地域とも「分かりにくいと思わない」の割合が高く、合計で52.0%である。



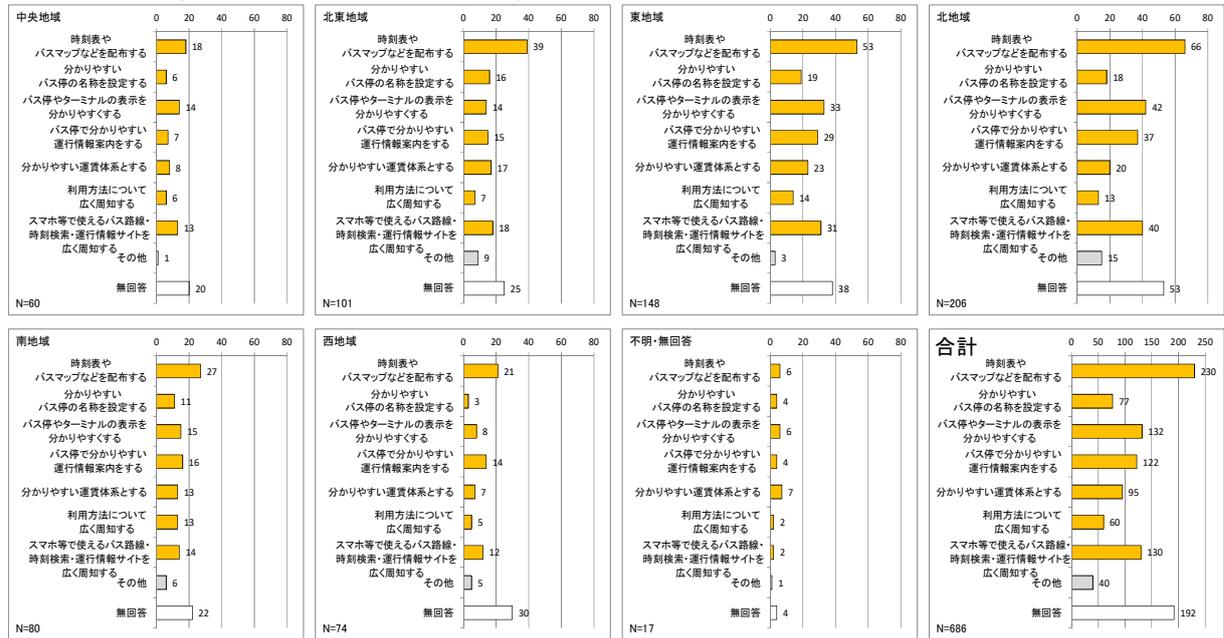
◇分かりにくいと思う内容

・合計で「バスの行き先・路線」(133), 「乗るバス停の場所」(82) という意見が多い。



## ◇分かりやすくする工夫として良いと思うもの

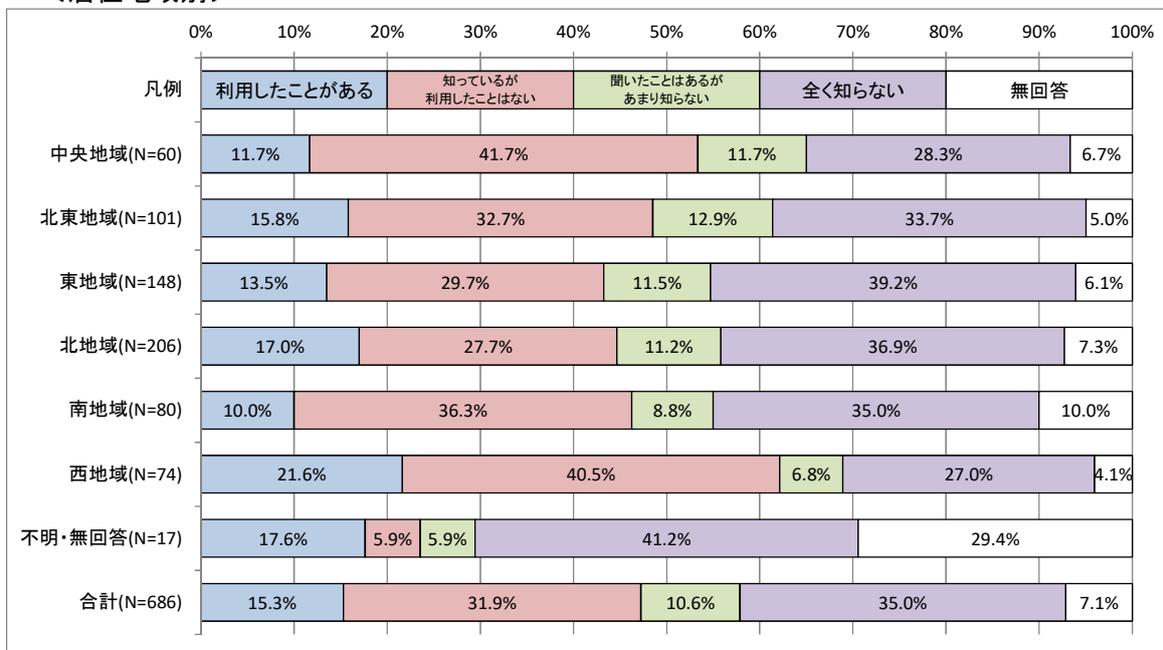
- ・合計で「時刻表やバスマップなどを配布する」(230)、「バス停やターミナルの表示を分かりやすくする」(132)という意見が多い。



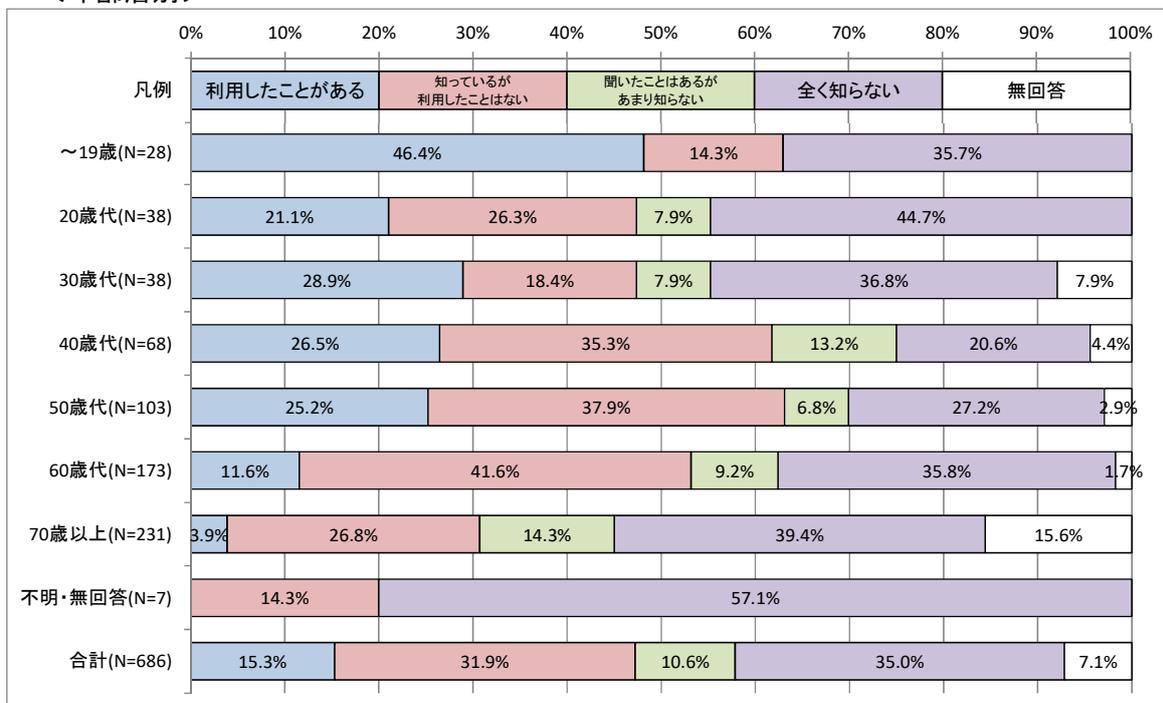
◇旭川市内で運行しているバスのリアルタイム情報をスマホ・携帯電話・PCから閲覧できるサービス（「バスキタ！旭川」）があるが、知っているか

- ・合計で「全く知らない」の割合が35.0%、「知っているが利用したことはない」が31.9%、「利用したことがある」が15.3%である。
- ・「利用したことがある」との回答は年齢層が高くなるほど減少する。

### <居住地域別>

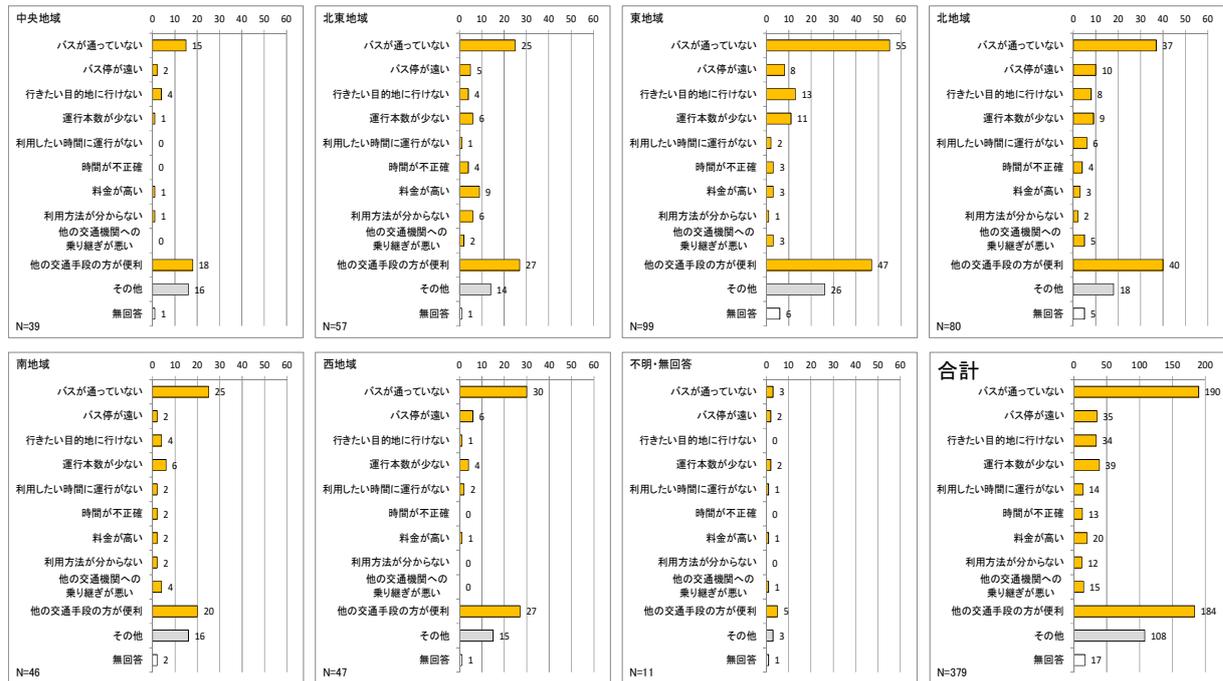


### <年齢層別>



## ◇路線バスを利用しない理由

・合計で「バスが通っていない」(190)、「他の交通手段の方が便利」(184)という意見が多い。

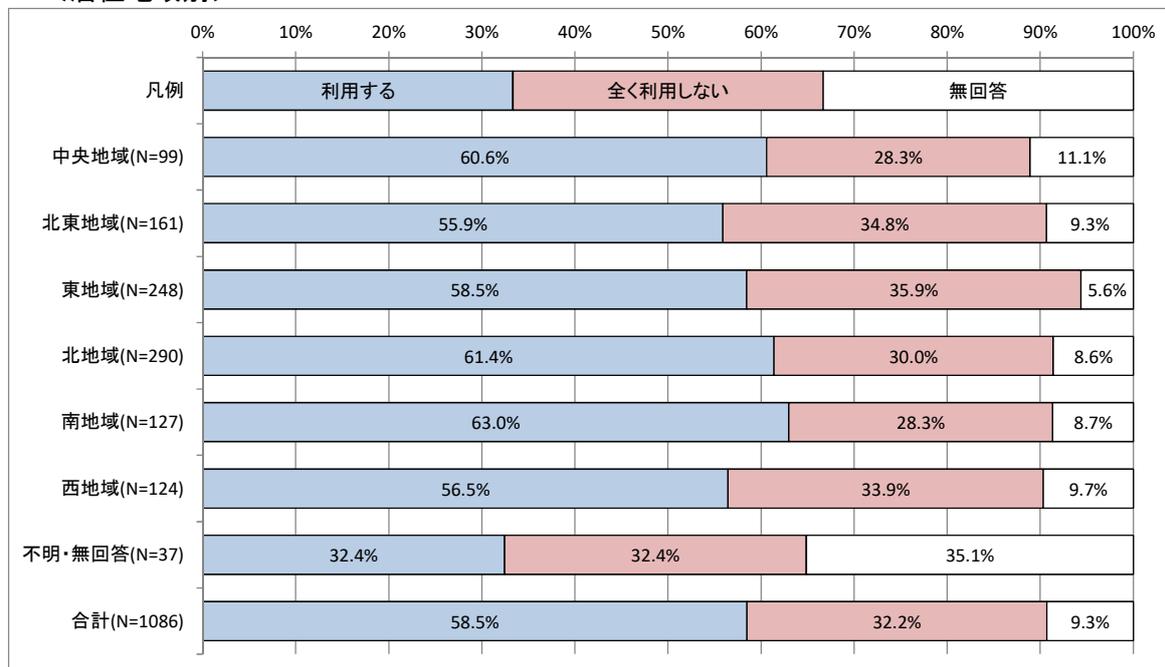


## 7. タクシーの利用について

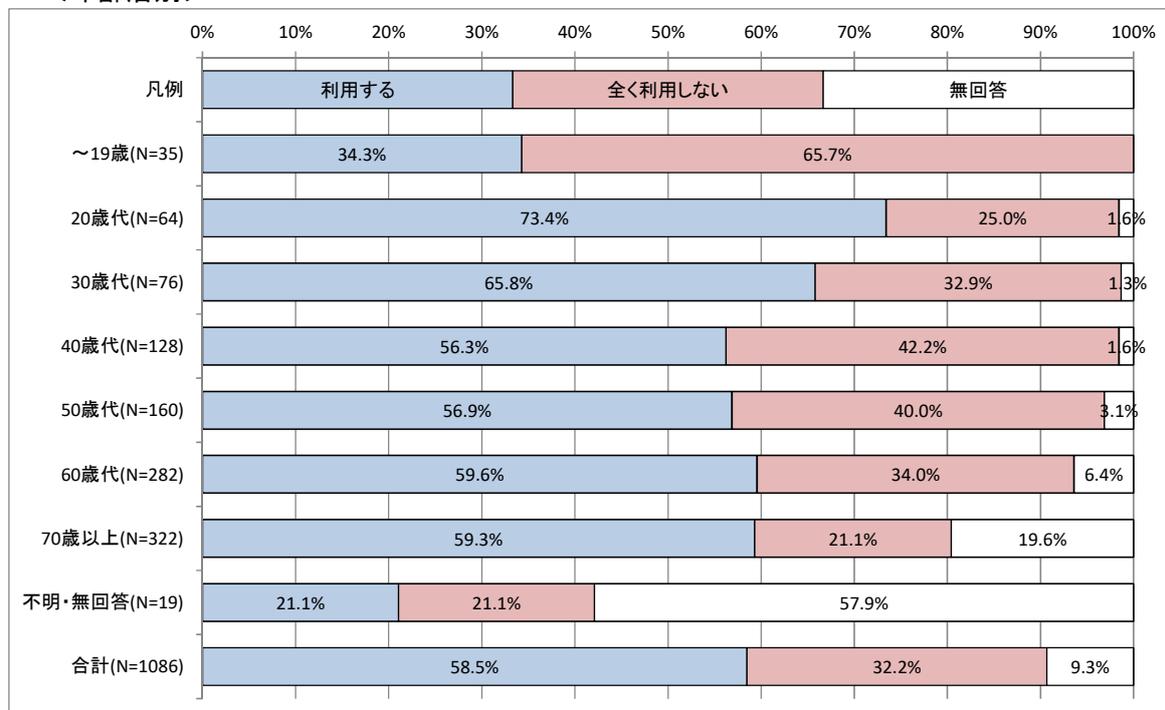
### (1) 利用有無

- ・利用有無については各地域とも「利用する」の割合が高く、合計で58.5%、「全く利用しない」が32.2%である。

#### <居住地域別>

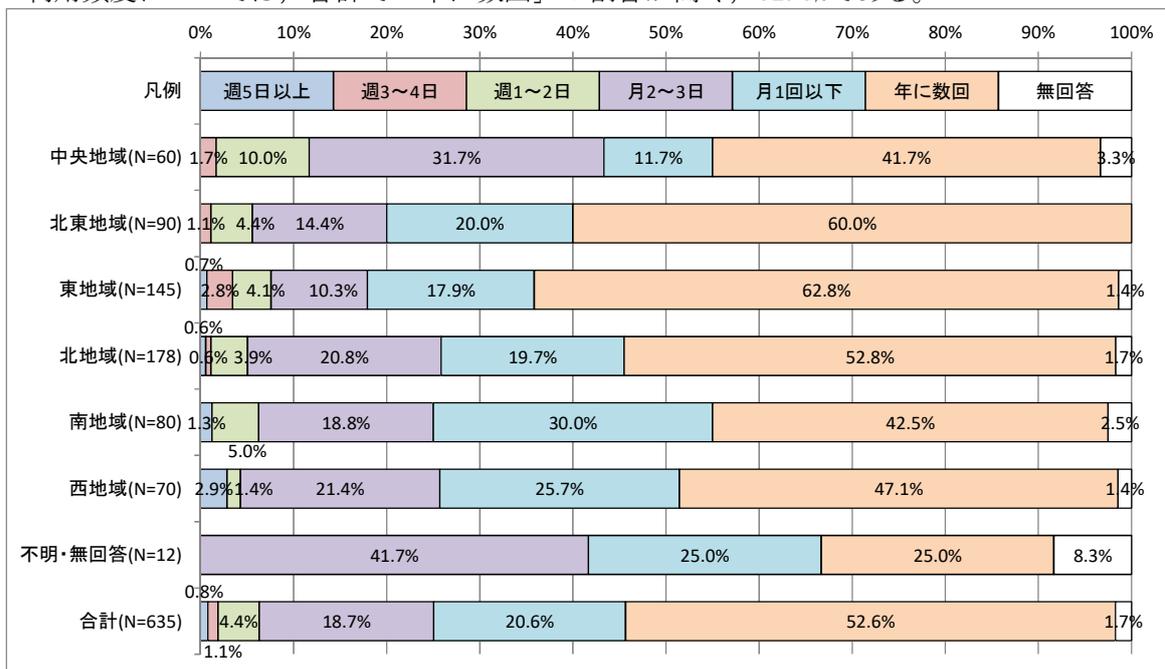


#### <年齢層別>



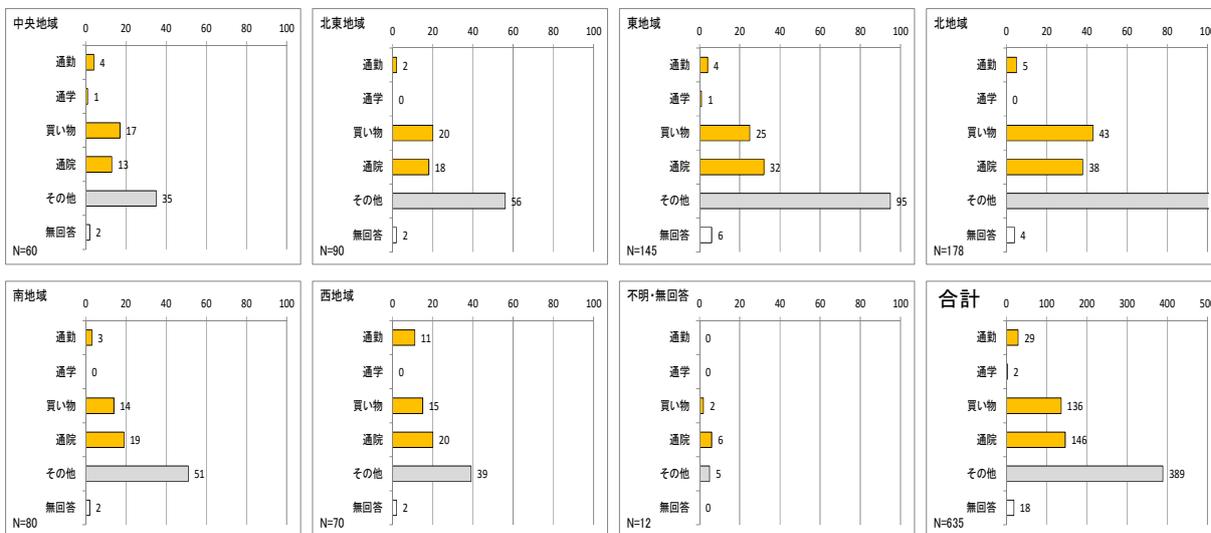
(2) 利用頻度

・利用頻度については、合計で「年に数回」の割合が高く、52.6%である。



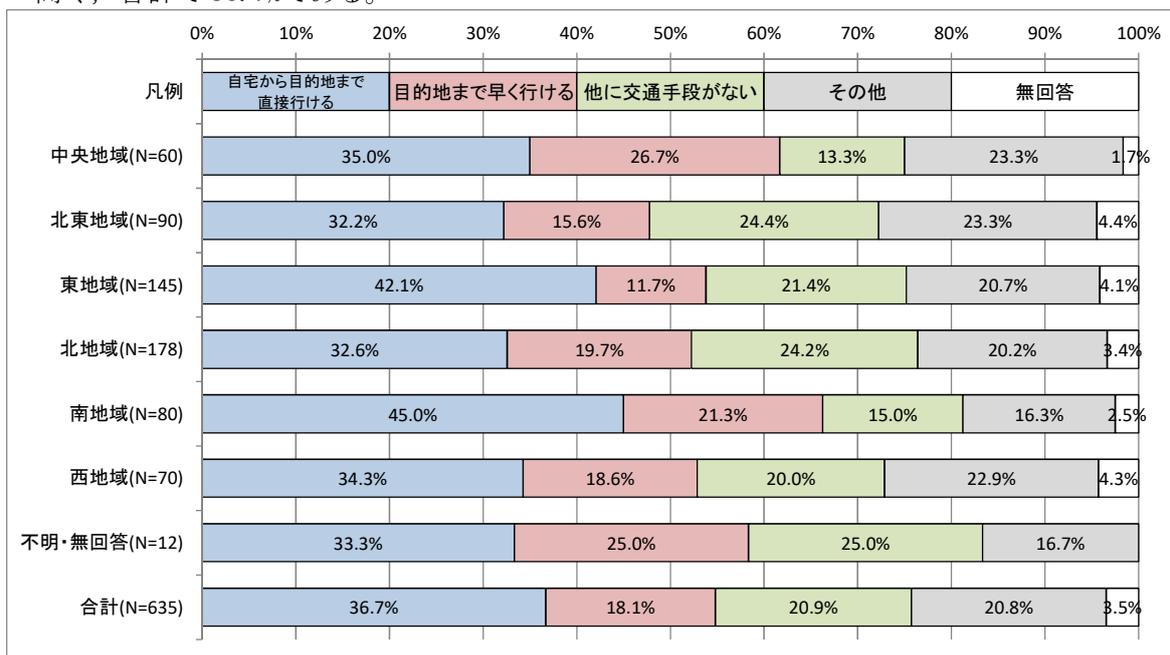
(3) 利用目的 ※複数回答可

・利用目的について、合計で「通院」(146), 「買物」(136)が多い。



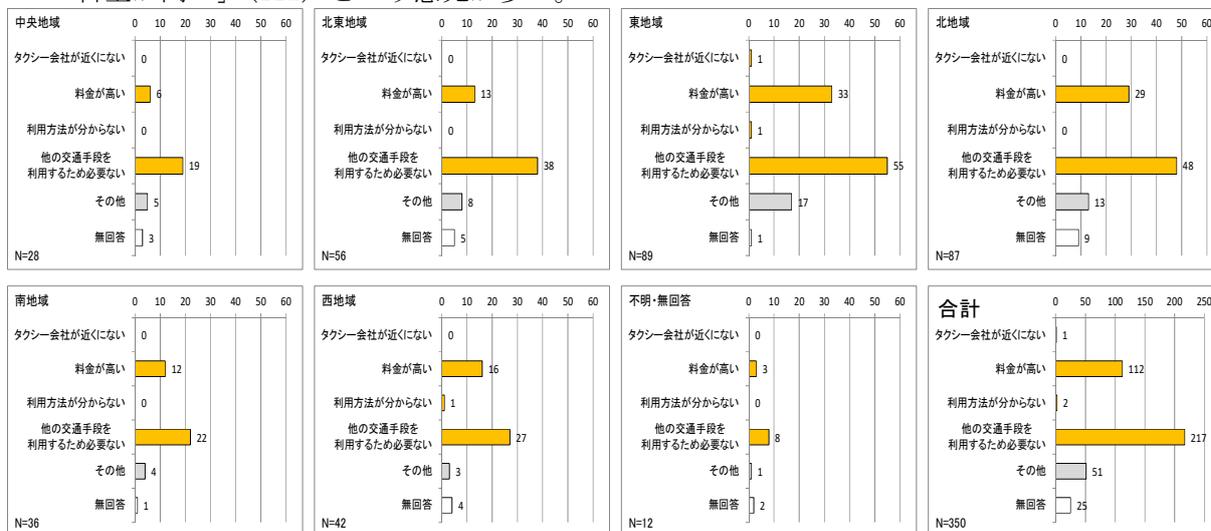
(4) タクシーを利用する理由

- ・タクシーを利用する理由について、各地域とも「自宅から目的地まで直接行ける」の割合が高く、合計で36.7%である。



(5) タクシーを利用しない理由 ※複数回答可

- ・タクシーを利用しない理由について、合計で「他の交通手段を利用するため必要ない」(217)、「料金が高い」(112) という意見が多い。

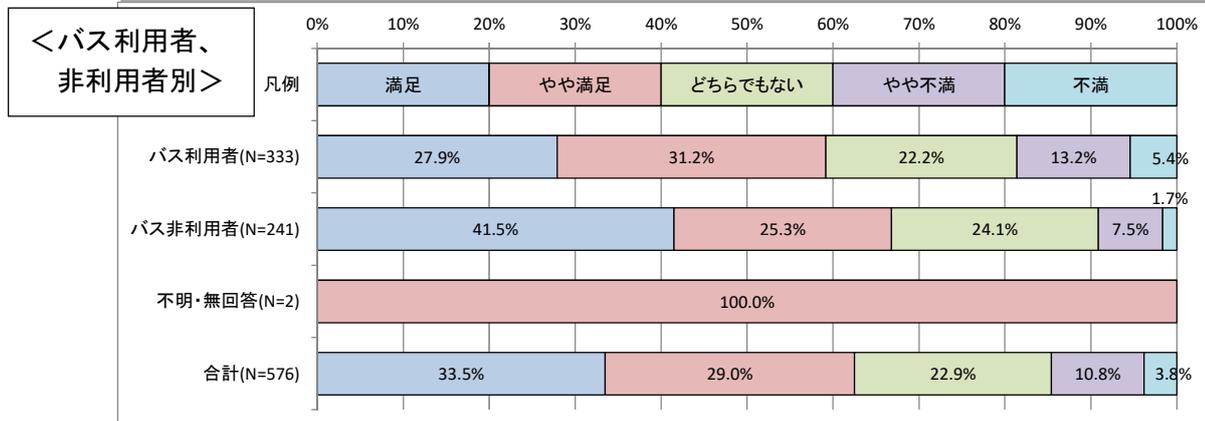
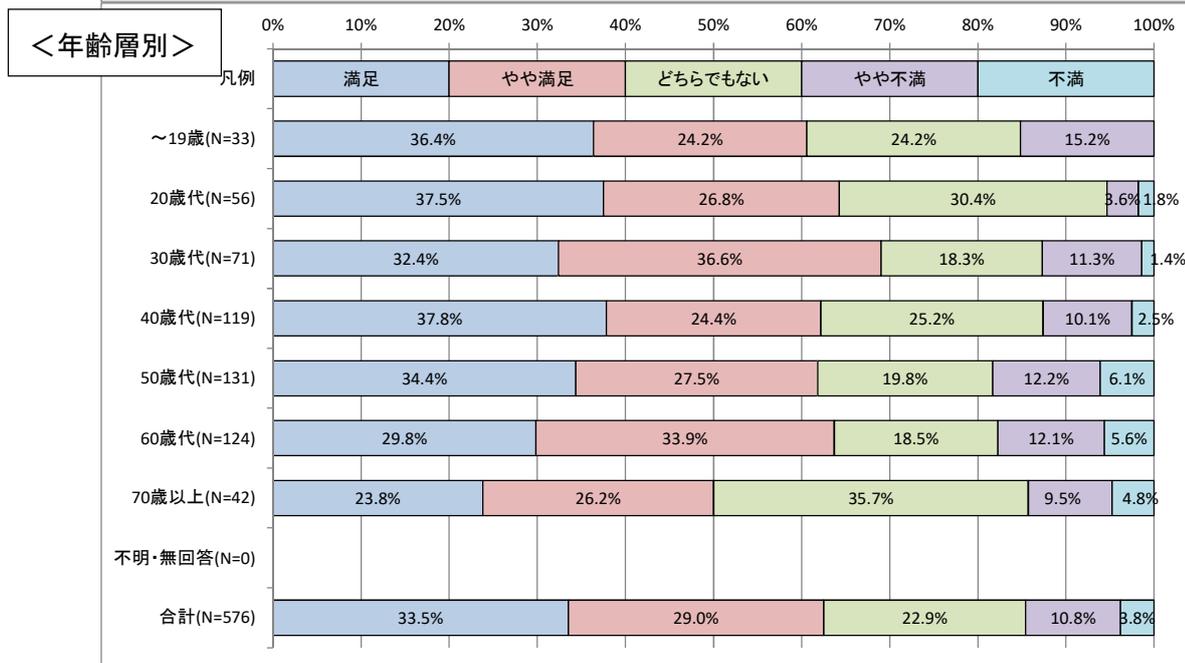
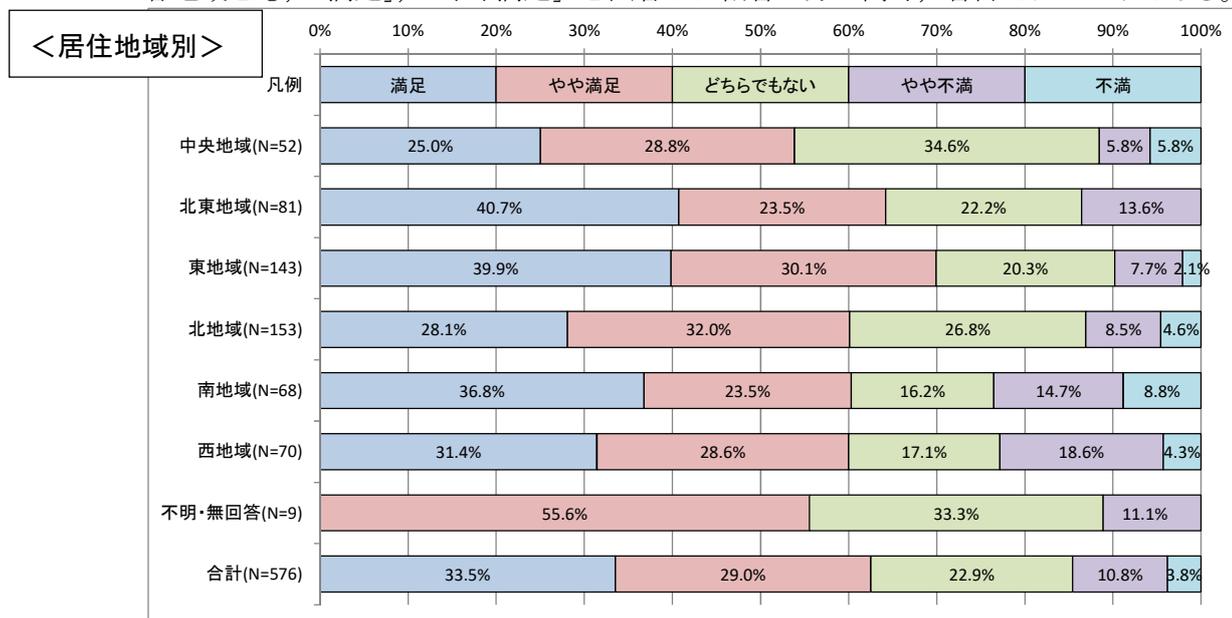


## 8. 移動のしやすさ、公共交通の満足度と今後の在り方

## (1) 現在の主な交通手段による外出の満足度

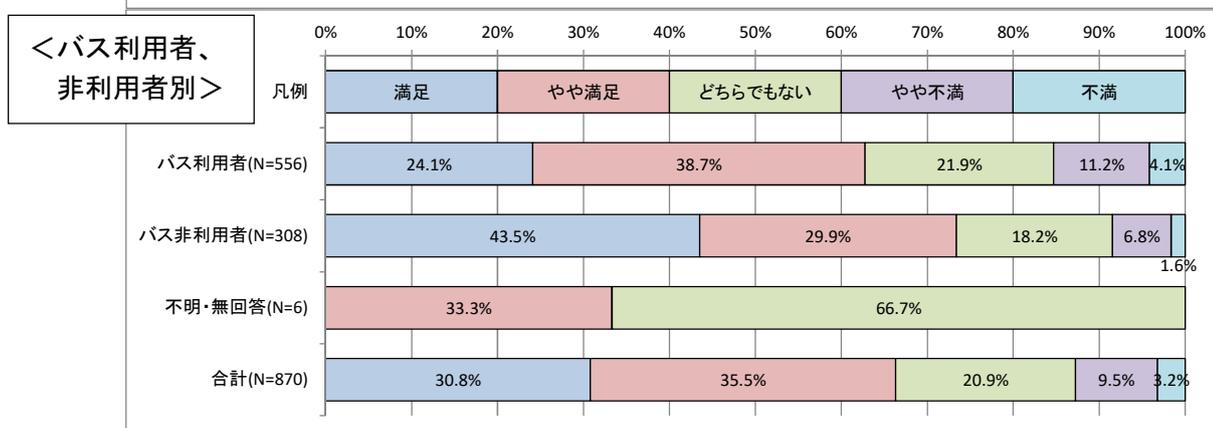
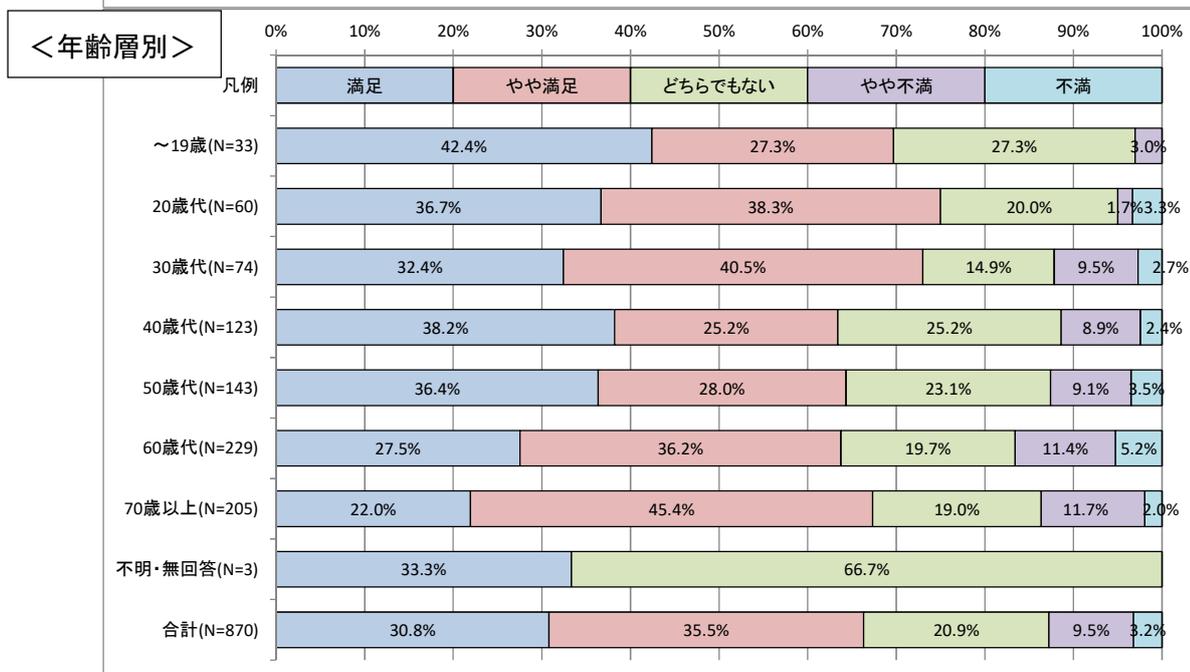
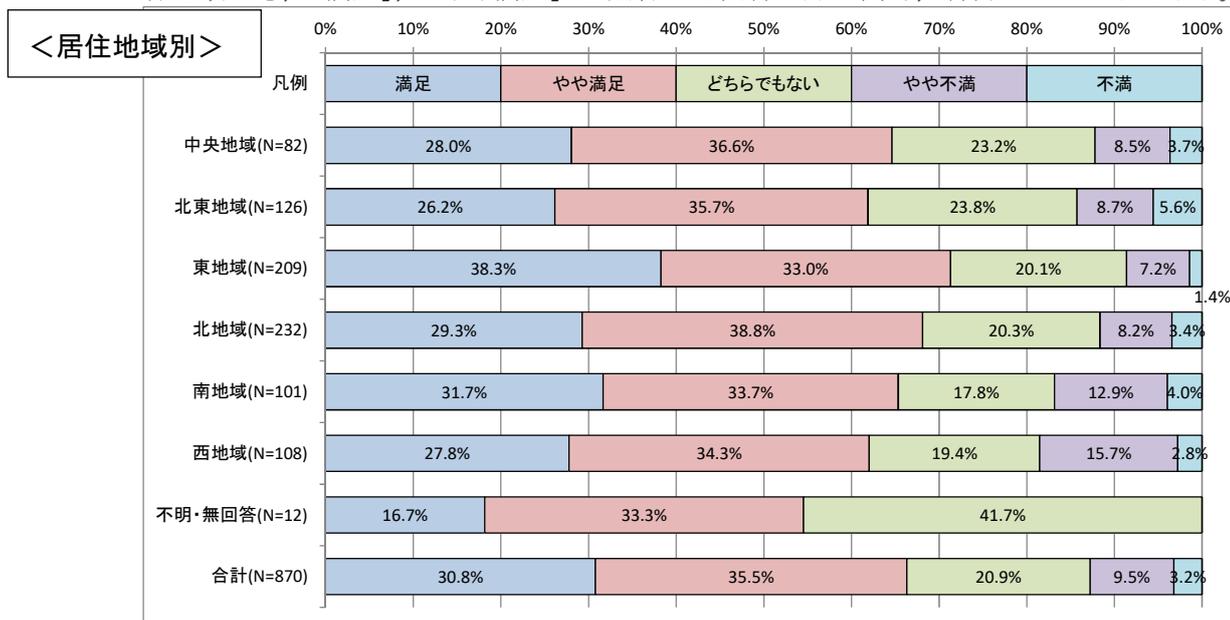
## ◇通勤・通学先への移動（現在）

・各地域とも、「満足」、「やや満足」と回答した割合の方が高く、合計では62.5%である。



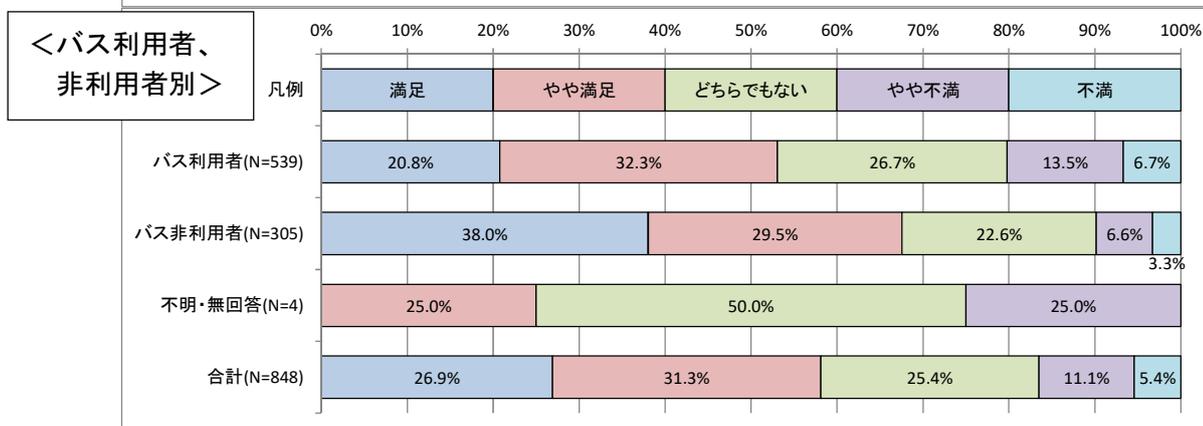
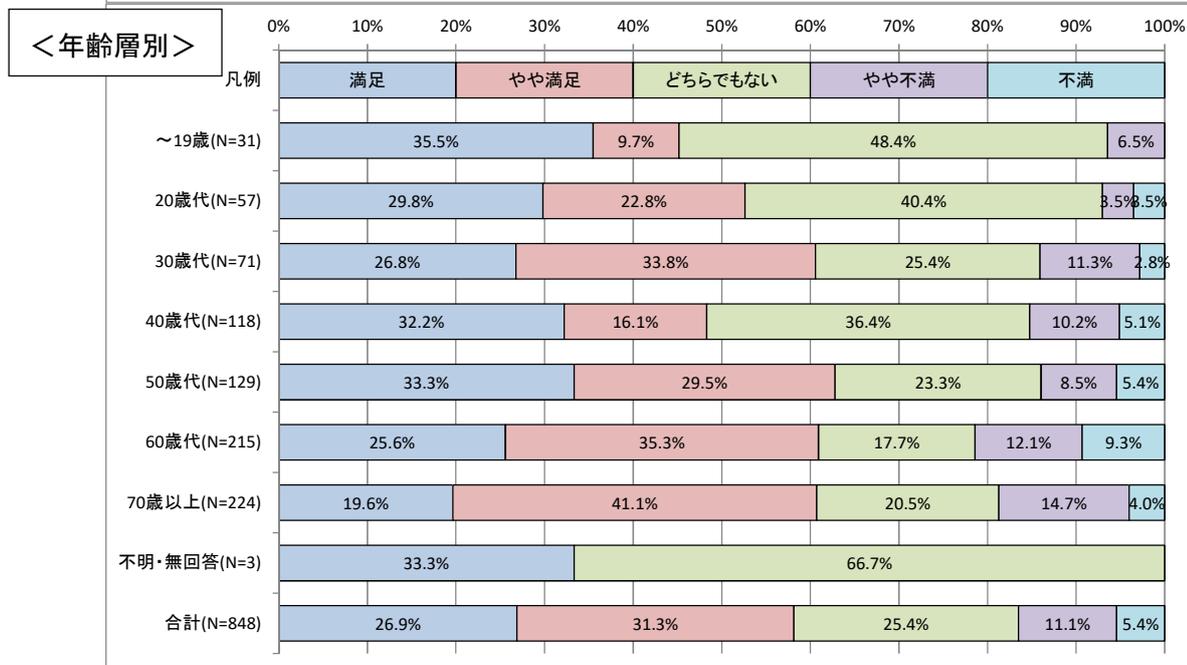
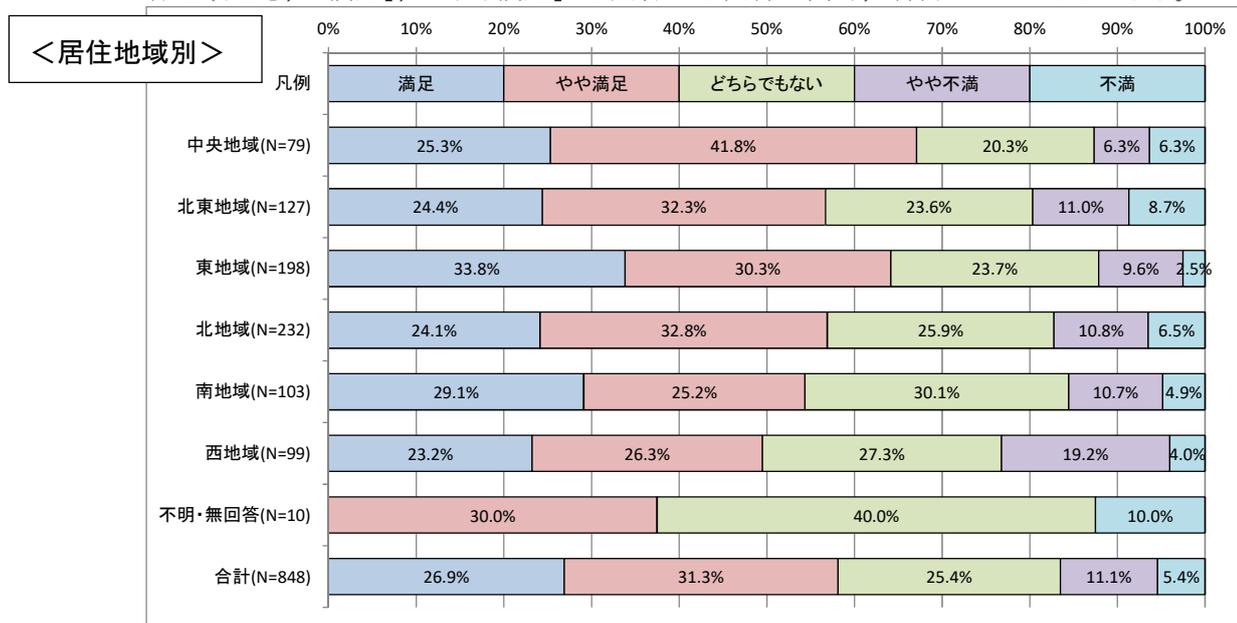
◇買物先への移動（現在）

・各地域とも、「満足」、「やや満足」と回答した割合の方が高く、合計では66.3%である。



## ◇通院先への移動（現在）

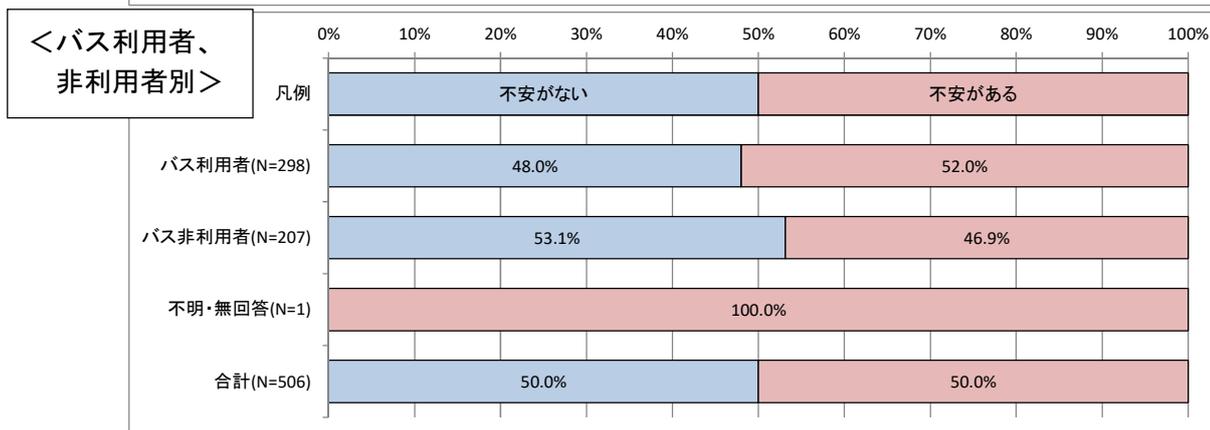
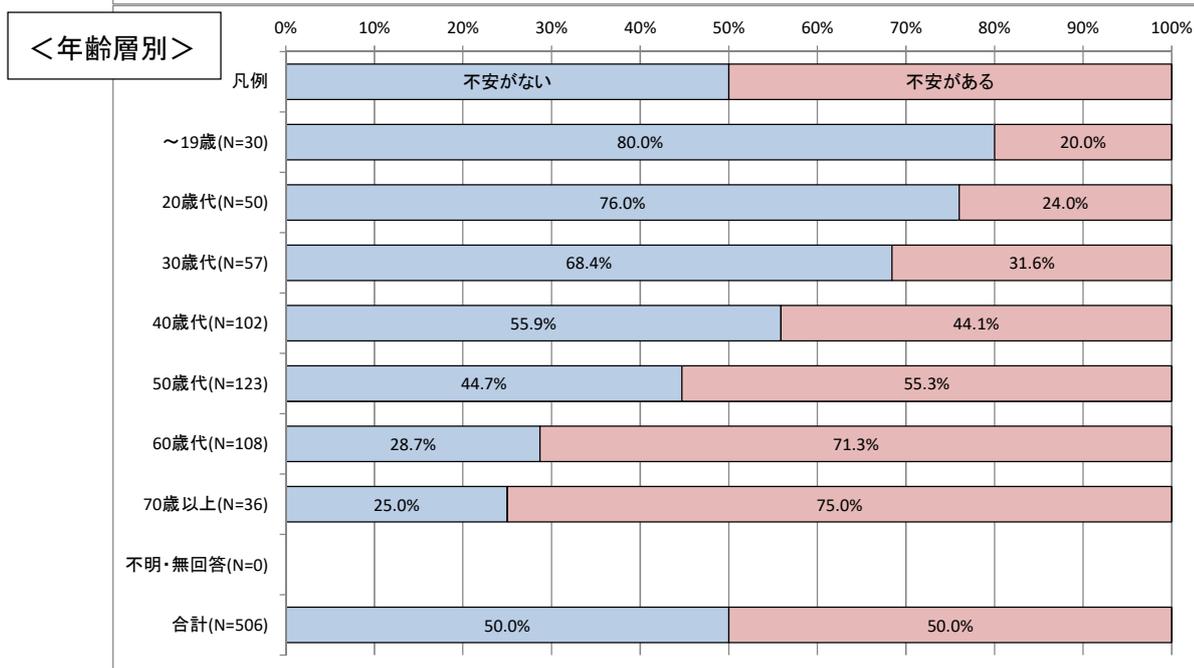
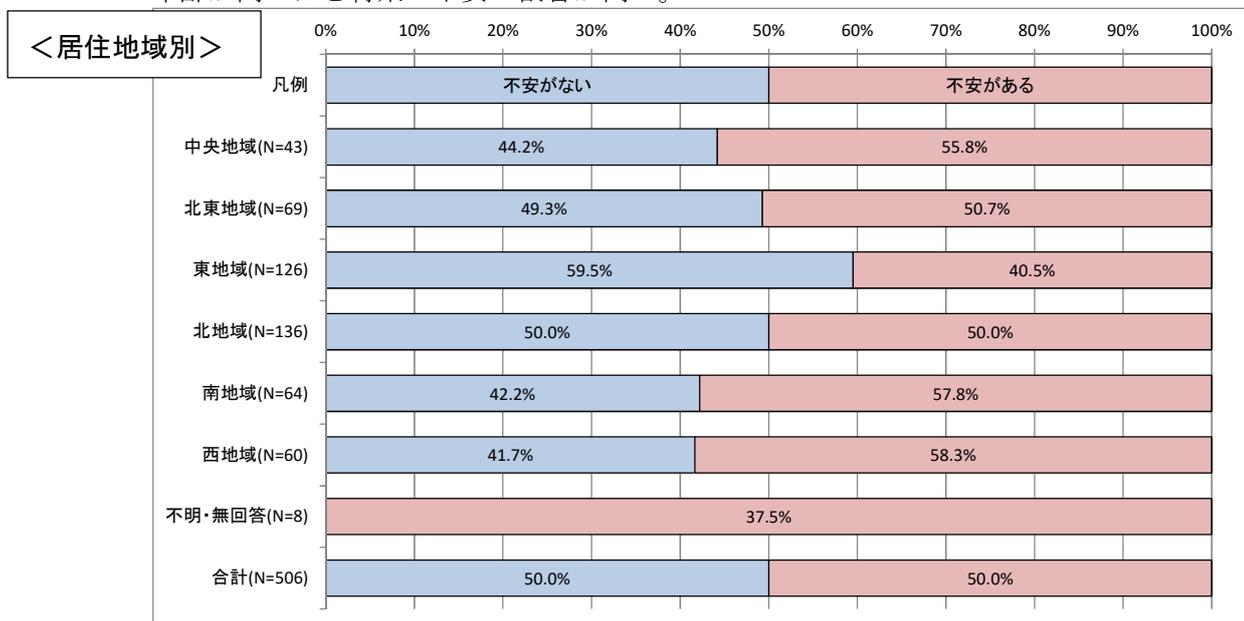
・各地域とも、「満足」、「やや満足」と回答した割合が高く、合計では58.2%である。



## (2) 将来(10年後)の主な交通手段による外出の不安の有無

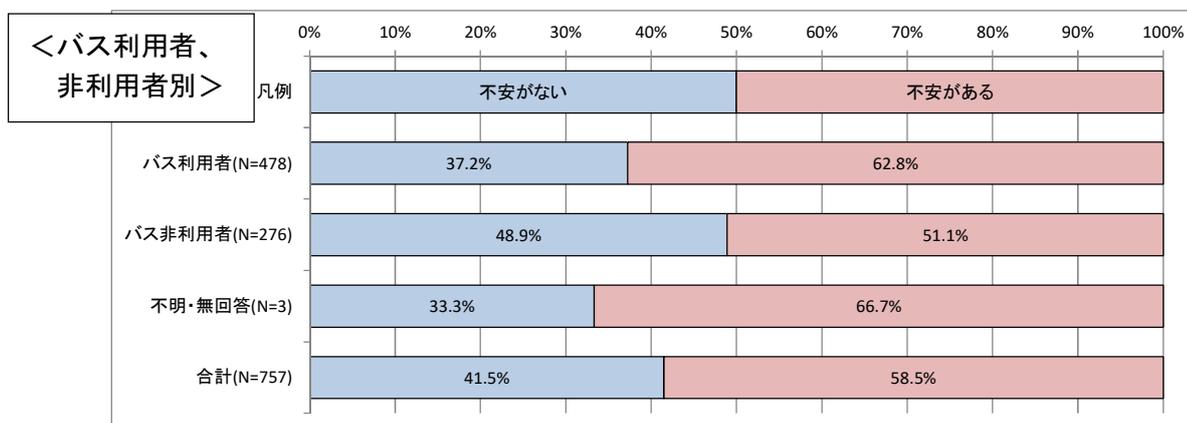
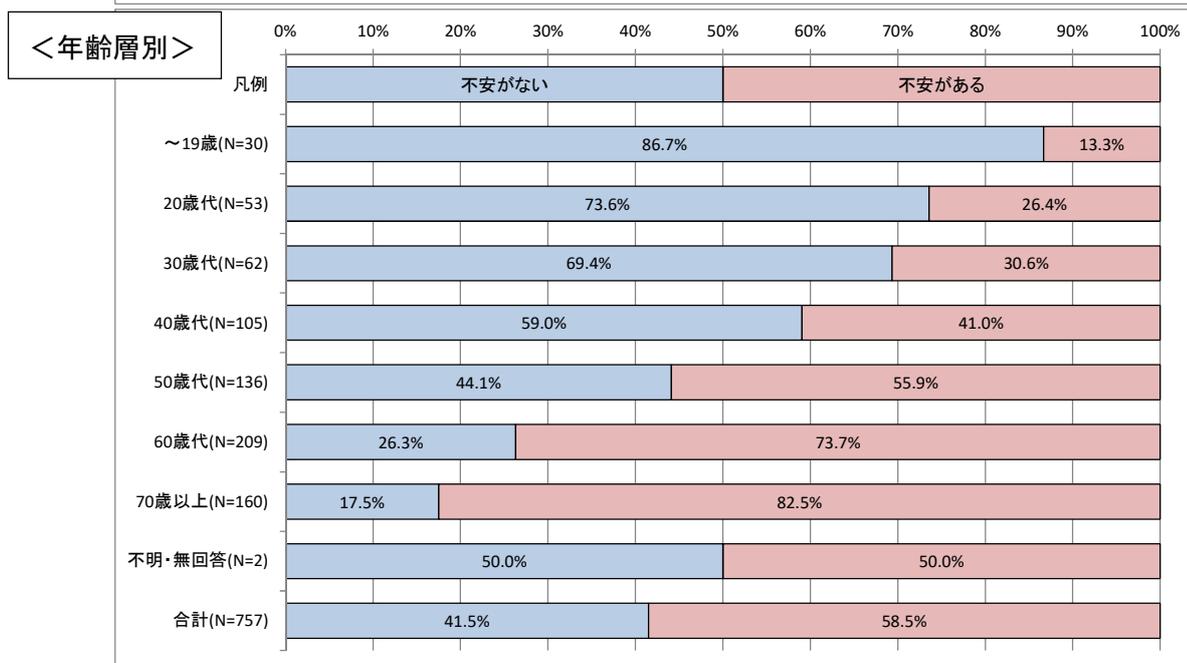
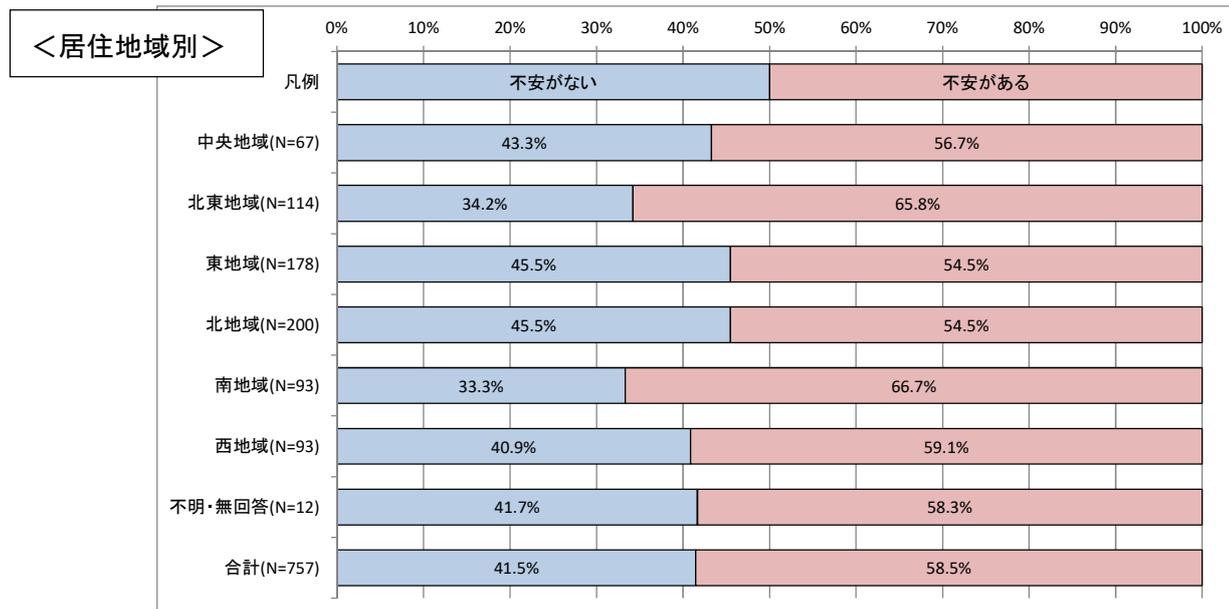
## ◇通勤・通学先への移動(将来)

- ・合計で、「不安がない」、「不安がある」と回答した割合は同率であるが、東地域では「不安がない」の方が高い。
- ・年齢が高いほど将来の不安の割合が高い。



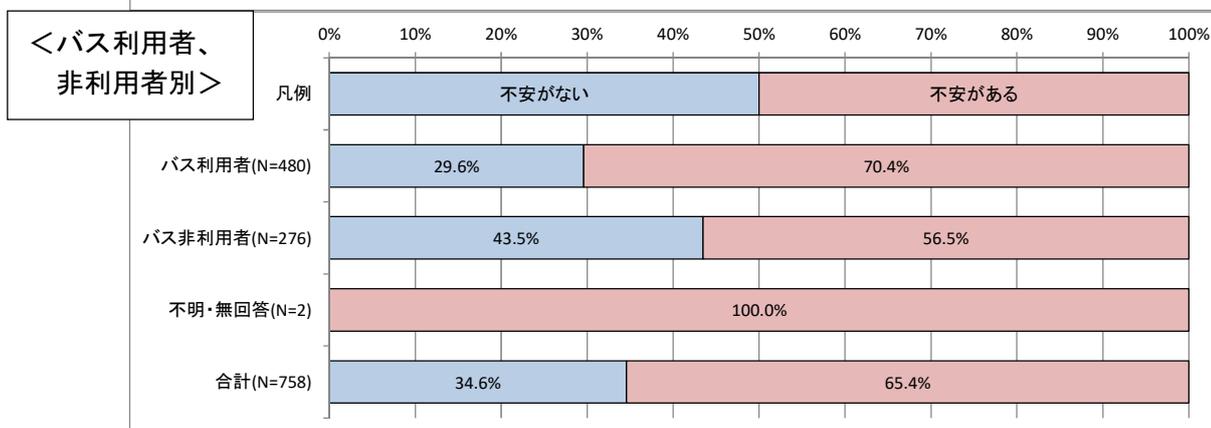
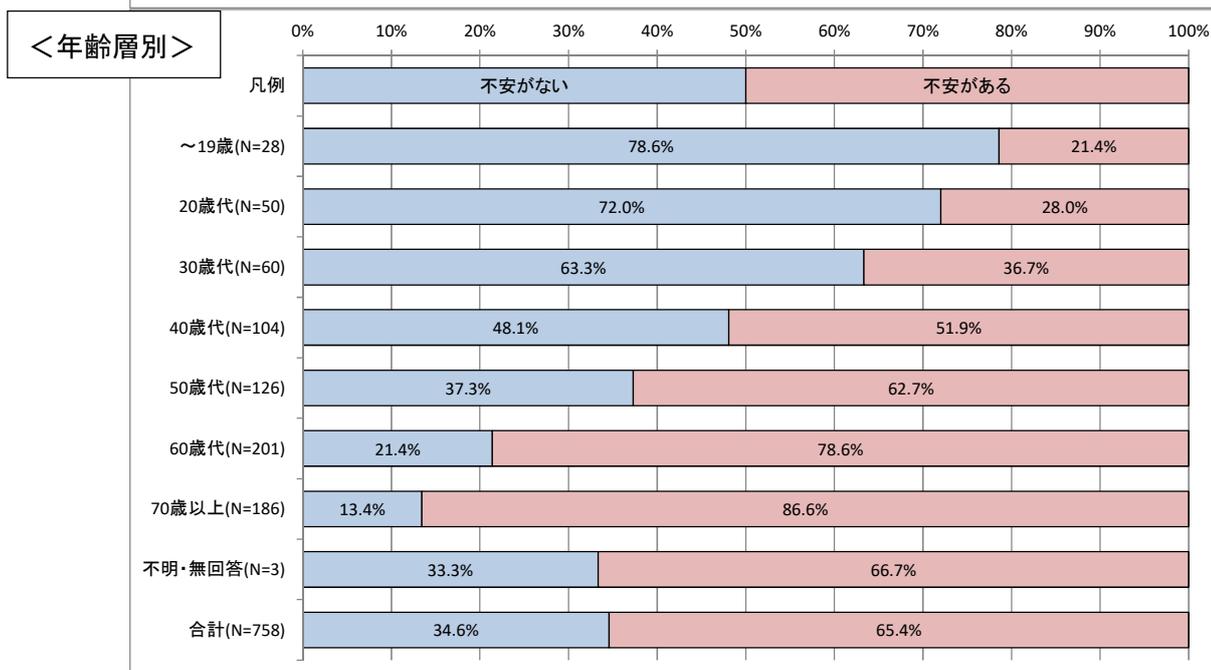
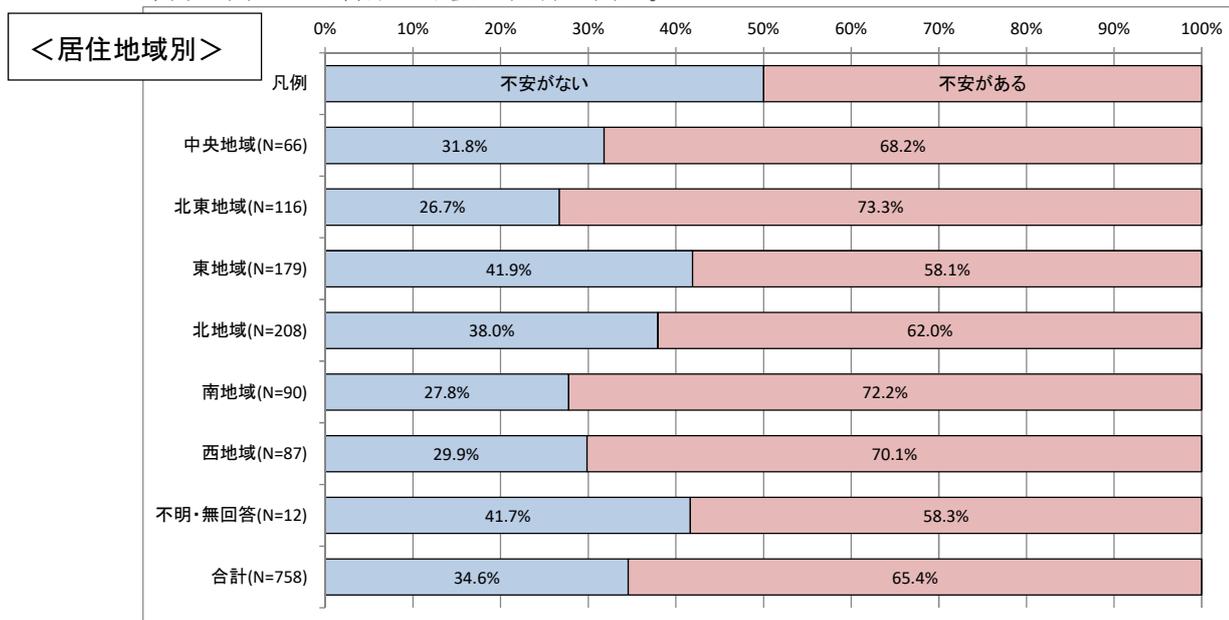
## ◇買い物先への移動（将来）

- ・各地域とも「不安がある」と回答した割合が高く、合計で58.5%である。
- ・年齢が高いほど将来の不安の割合が高い。



## ◇通院先への移動（将来）

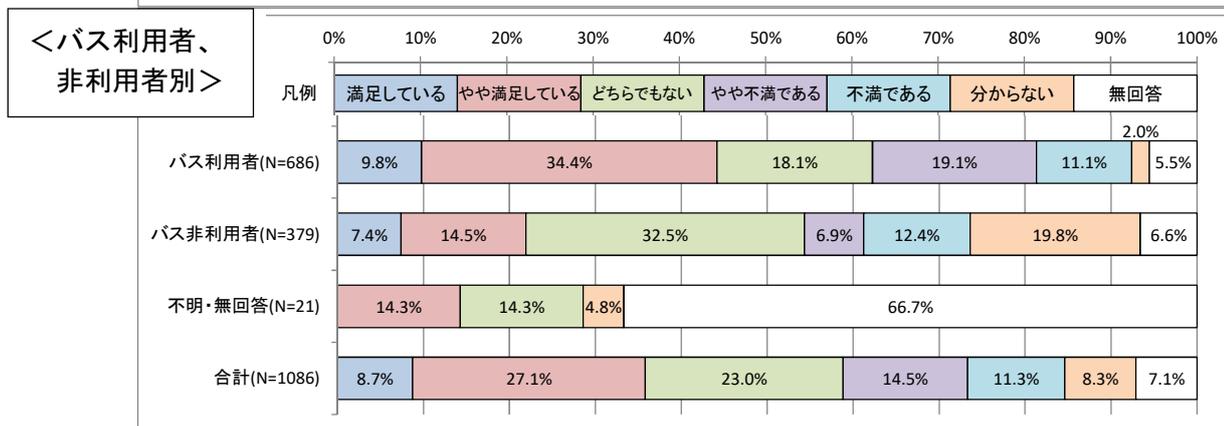
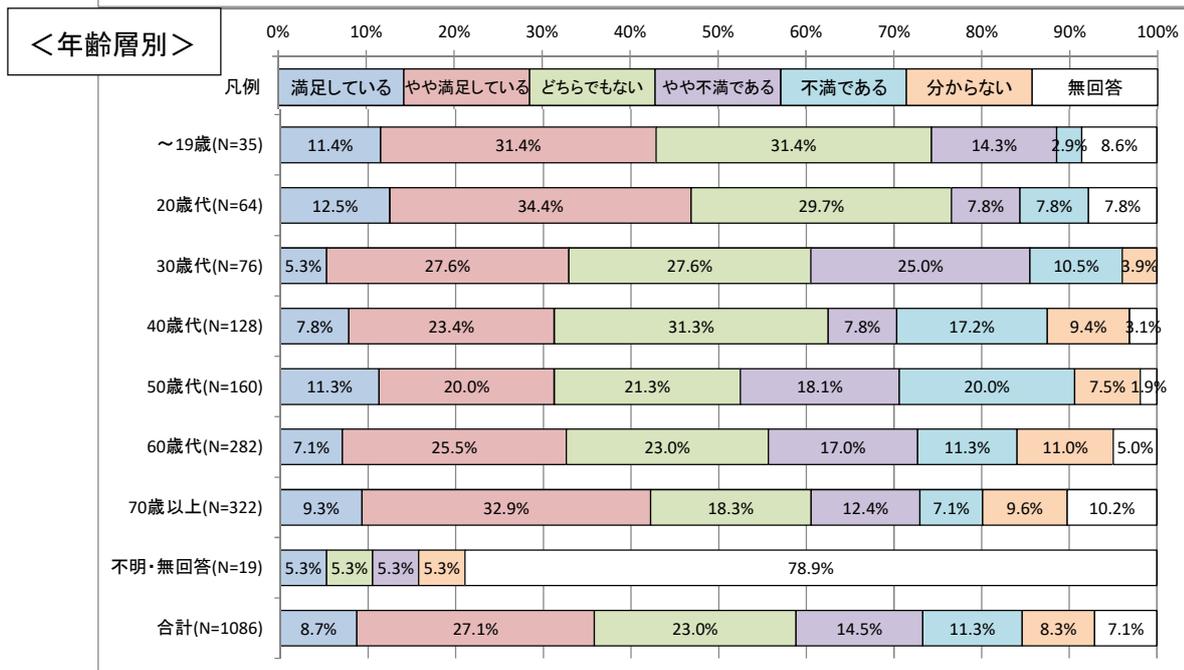
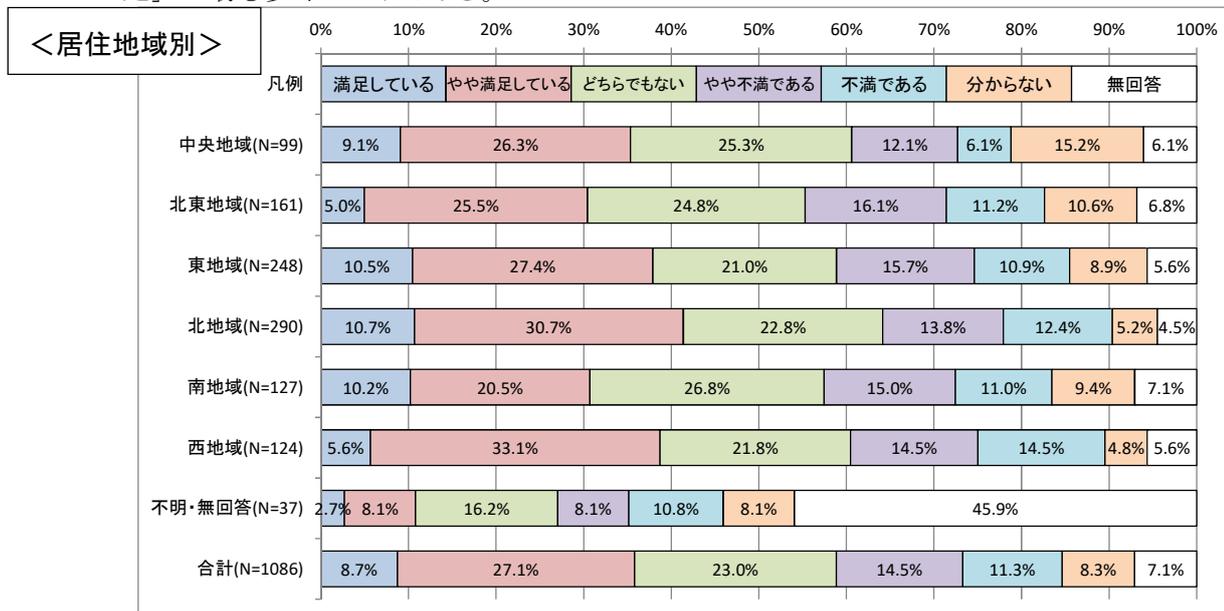
- ・各地域とも「不安がある」と回答した割合が高く、合計で65.4%である。
- ・年齢が高いほど将来の不安の割合が高い。



(3) 公共交通の満足度

◇公共交通の満足度

・各地域とも、「やや満足」又は「どちらでもない」と回答した割合が高い。合計では「やや満足」が最も多く27.1%である。

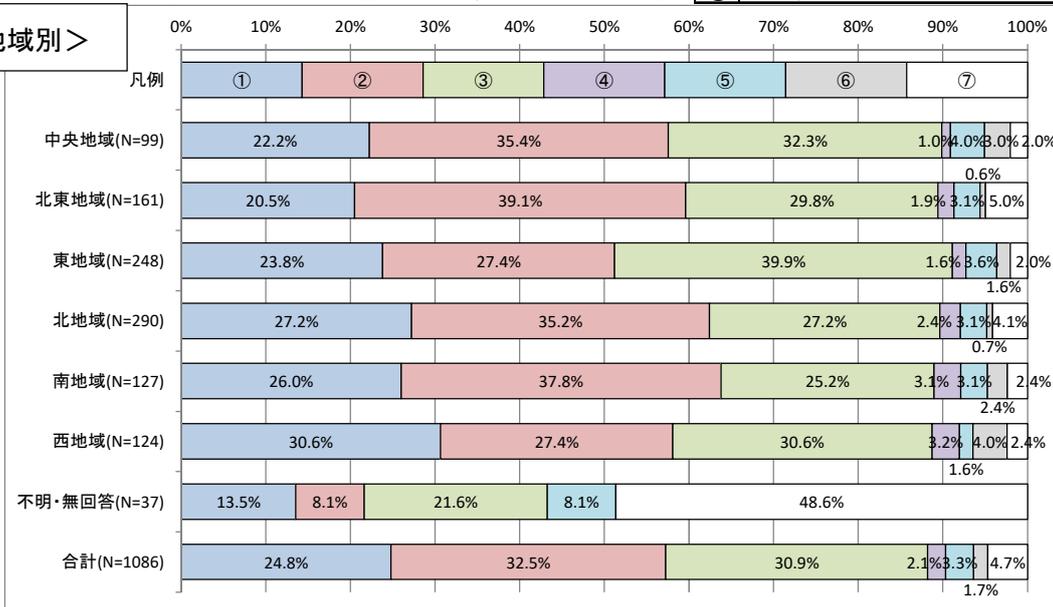


◇公共交通はどのような存在か

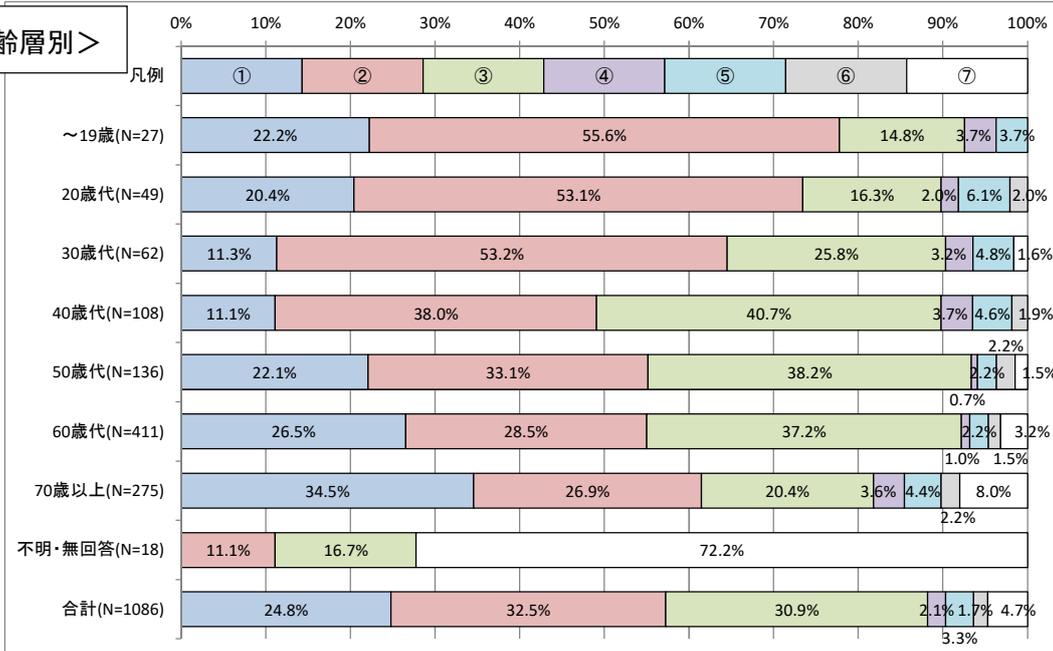
- ・各地域とも「移動の目的や目的地によって利用する」と回答した割合が高く、合計で32.5%である。
- ・バス利用者・非利用者別では非利用者において「将来自動車を手放した際に必要となる」が高く、53.8%である。

①	日常の生活に欠かせない交通手段
②	移動の目的や目的地によって利用する
③	将来自動車を手放した際に必要となる
④	現在も将来もあまり必要がない
⑤	分からない
⑥	その他
⑦	無回答

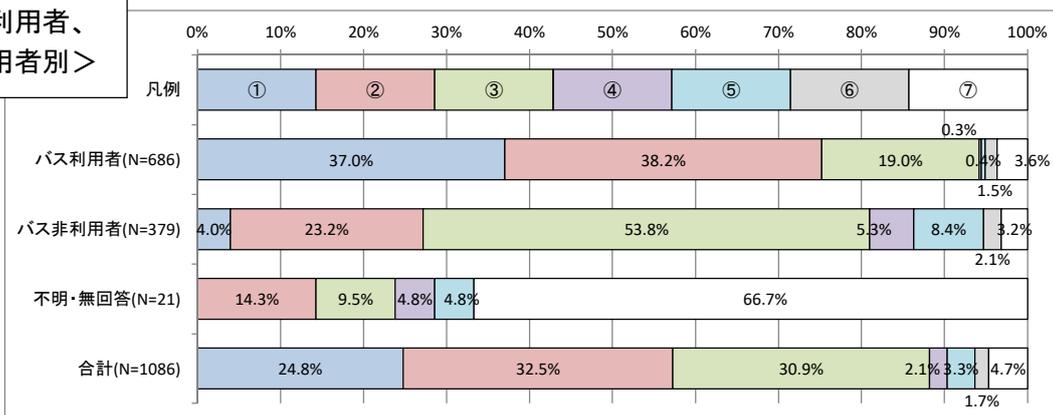
<居住地域別>



<年齢層別>



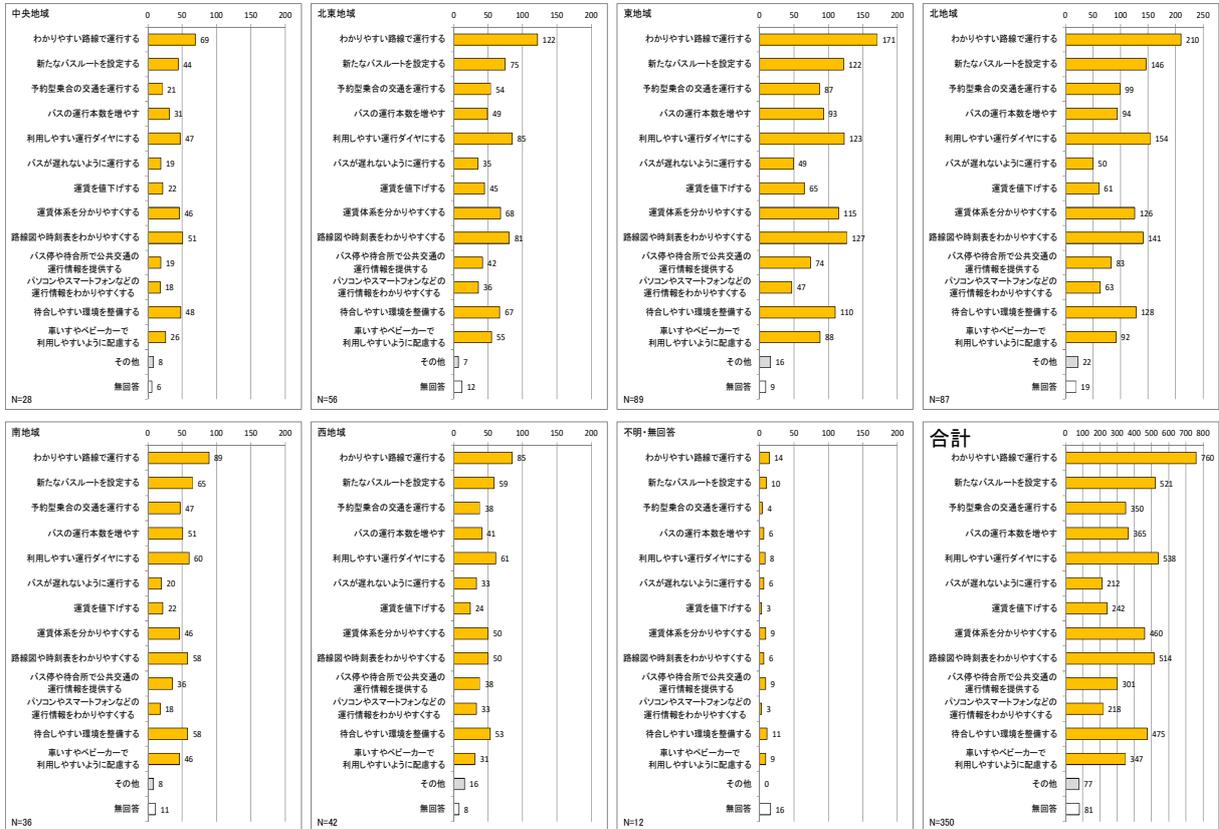
<バス利用者、非利用者別>



## 9. 今後のバス交通の在り方

### (1) 利用促進のために、何が必要だと思うか

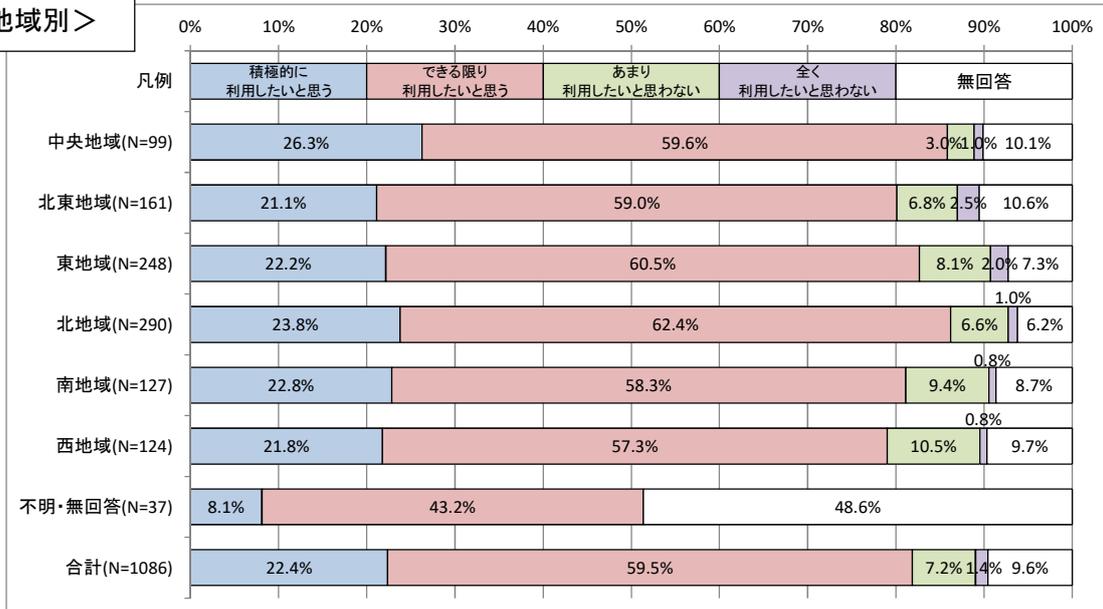
- ・合計で、「分かりやすい路線で運行する」(760)、「利用しやすい運行ダイヤにする」(538) という意見が多い。



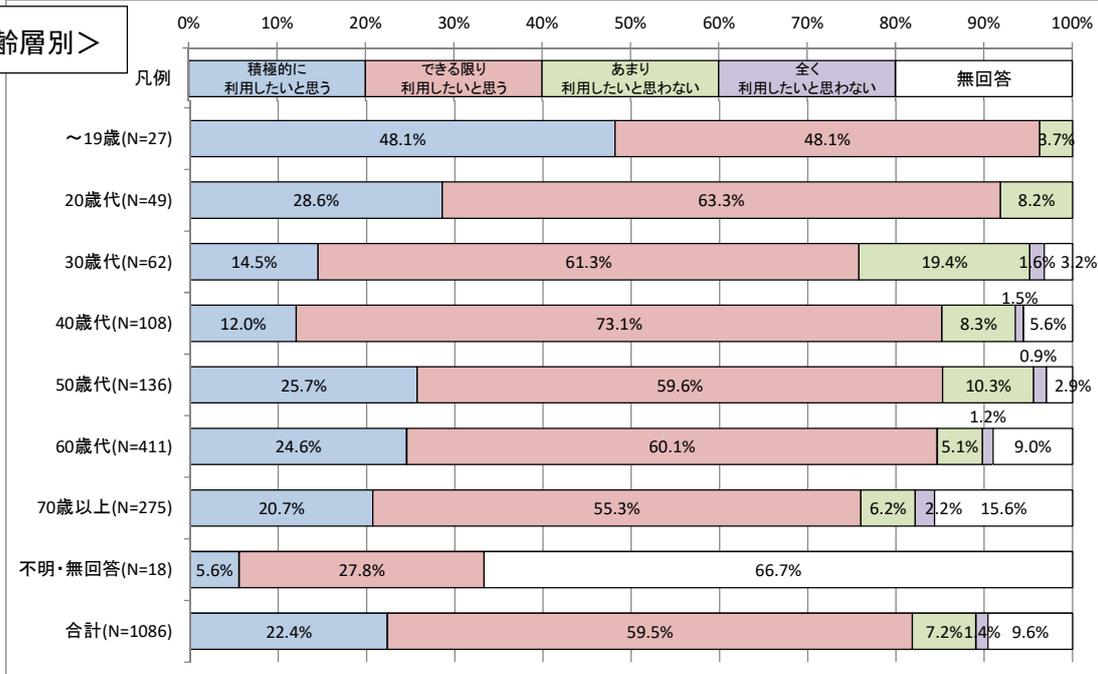
## (2) (1) のようにバス交通が改善された場合の利用意向

・各地域とも「できる限り利用したいと思う」と回答した割合が高く、合計で59.5%である。

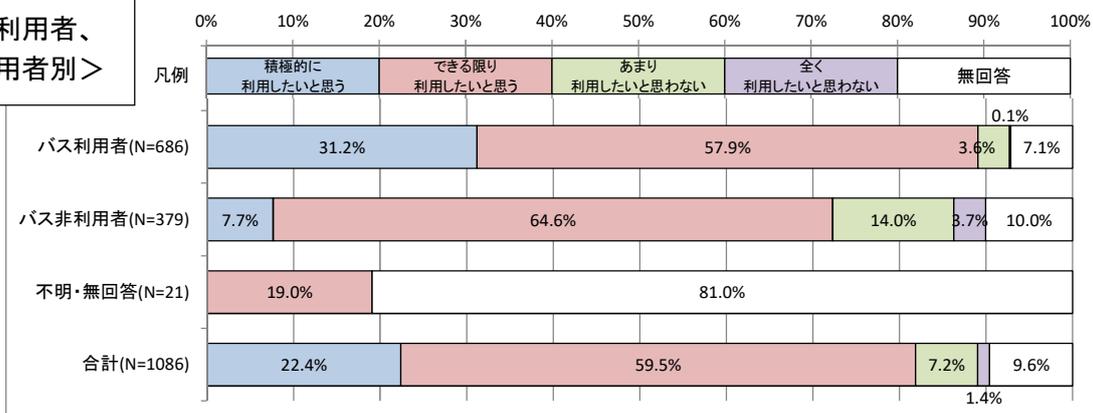
## &lt;居住地域別&gt;



## &lt;年齢層別&gt;



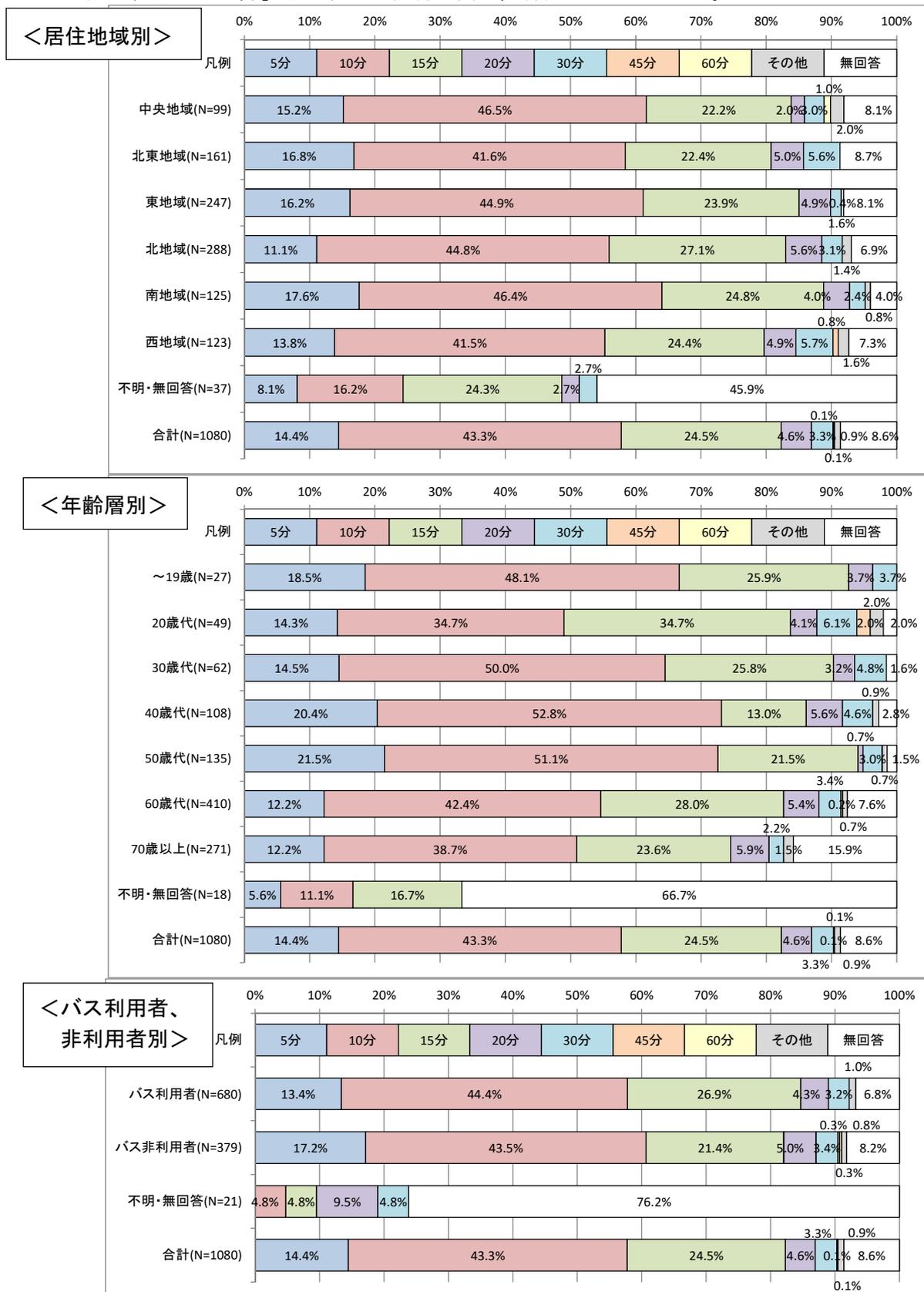
## &lt;バス利用者、非利用者別&gt;



(3) 新しいバス交通の形として、メイン路線（幹線）とサブ路線（支線）の組み合わせ、乗継ぎのネットワークによりバス交通を確保・維持していくことが考えられます。この場合、乗継ぎの回数が増えることが考えられます。

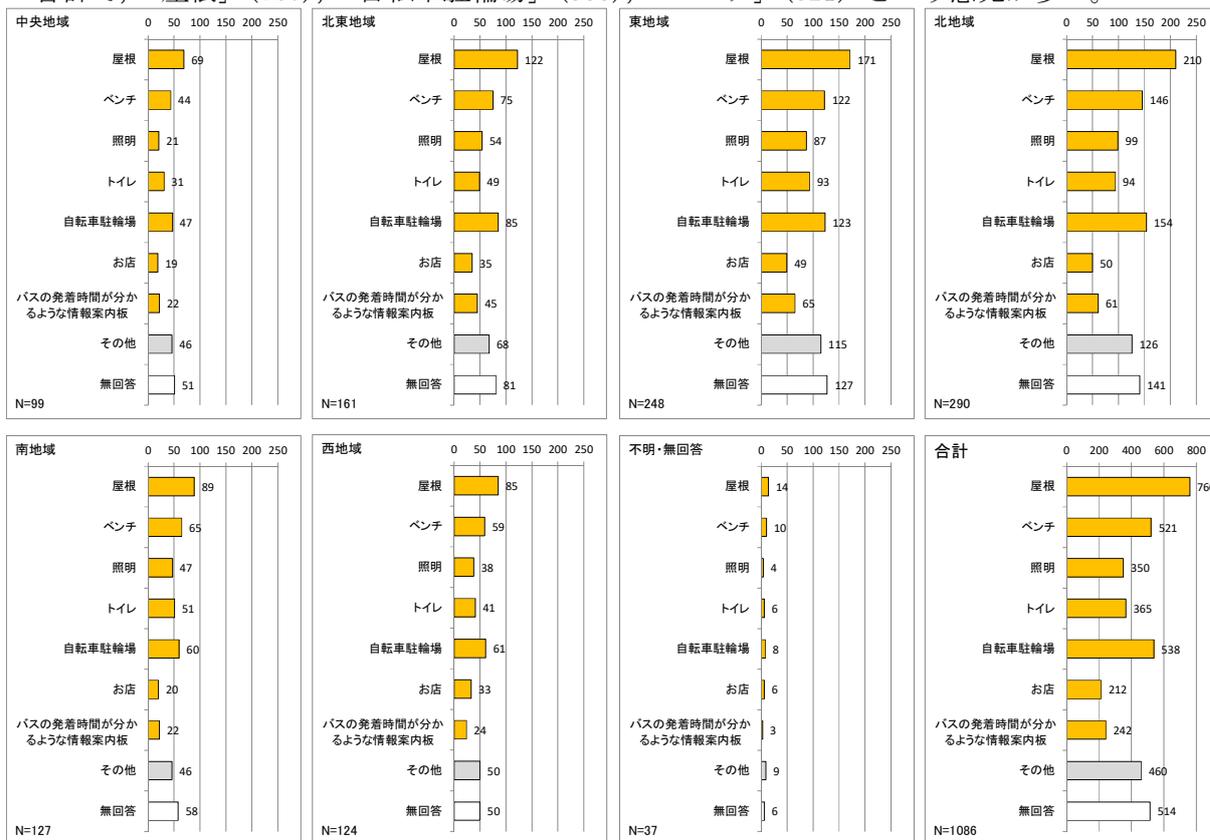
◇バスを乗継ぐ場合、待合所等で待っても良い最大の待ち時間

・各地域とも「10分」と回答した割合が高く、合計で43.3%である。



◇乗継ぎする場合に必要なと思う機能

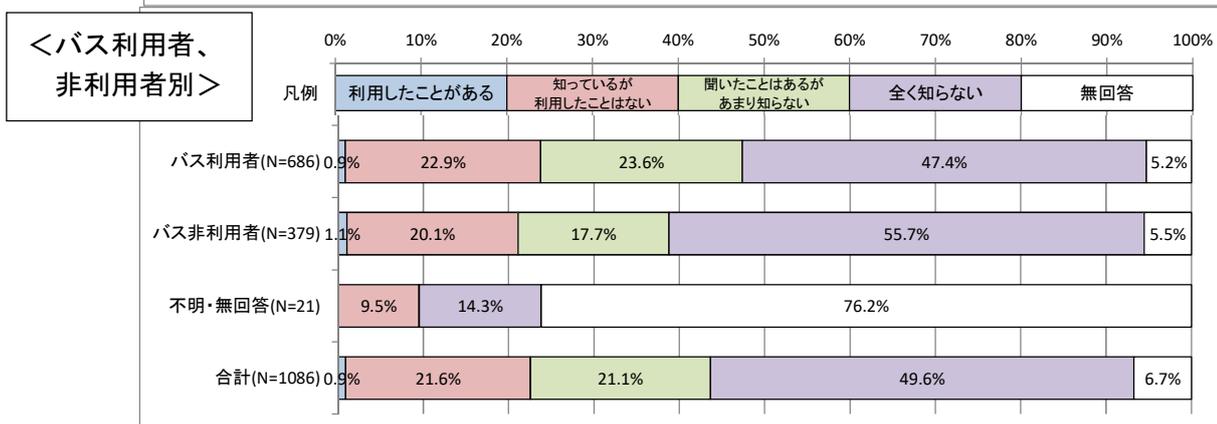
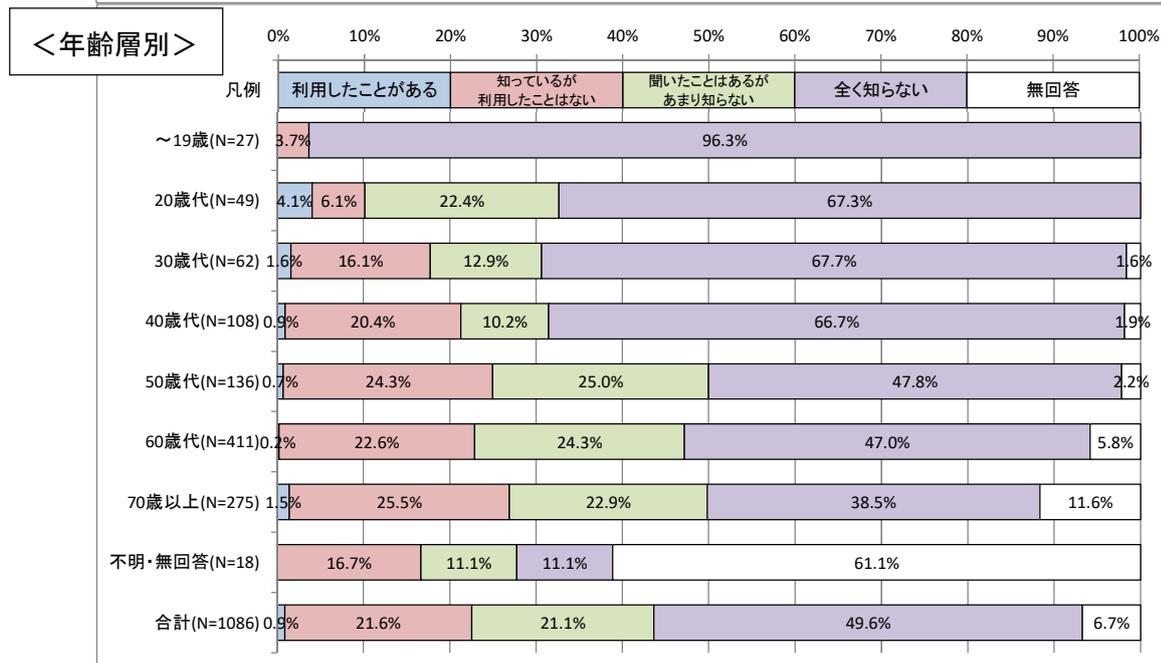
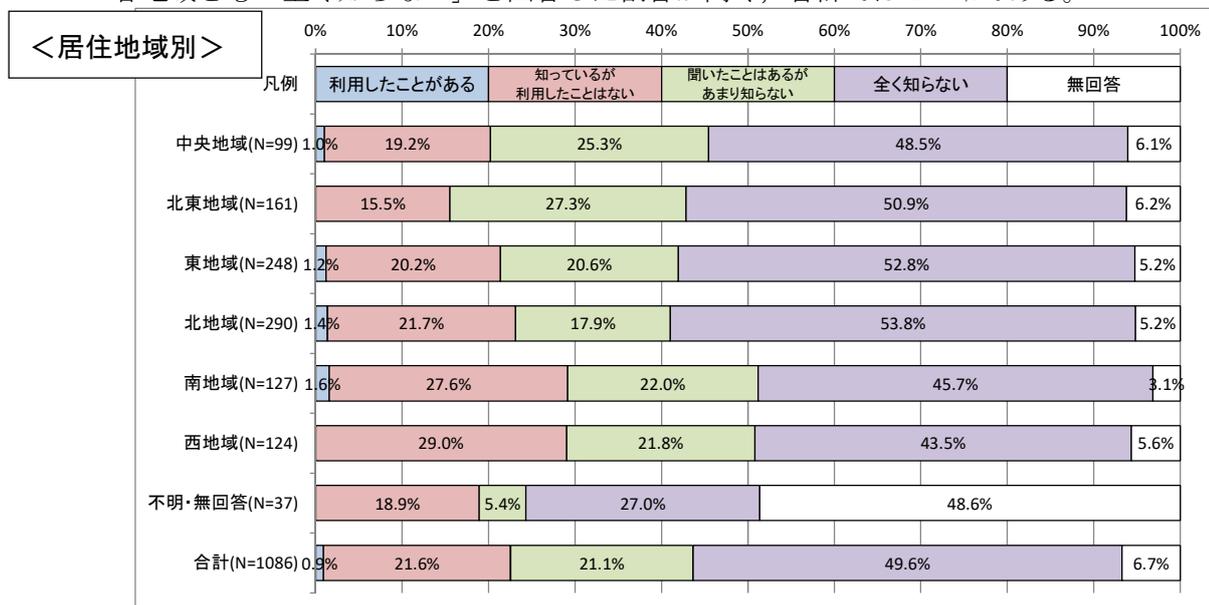
・合計で、「屋根」(760)、「自転車駐輪場」(538)、「ベンチ」(521)という意見が多い。



(4) デマンド型交通（予約型乗合タクシー・バス）という、利用者の予約に応じて複数の人の乗合で運行する交通システムが東旭川町米飯地域で導入されています。

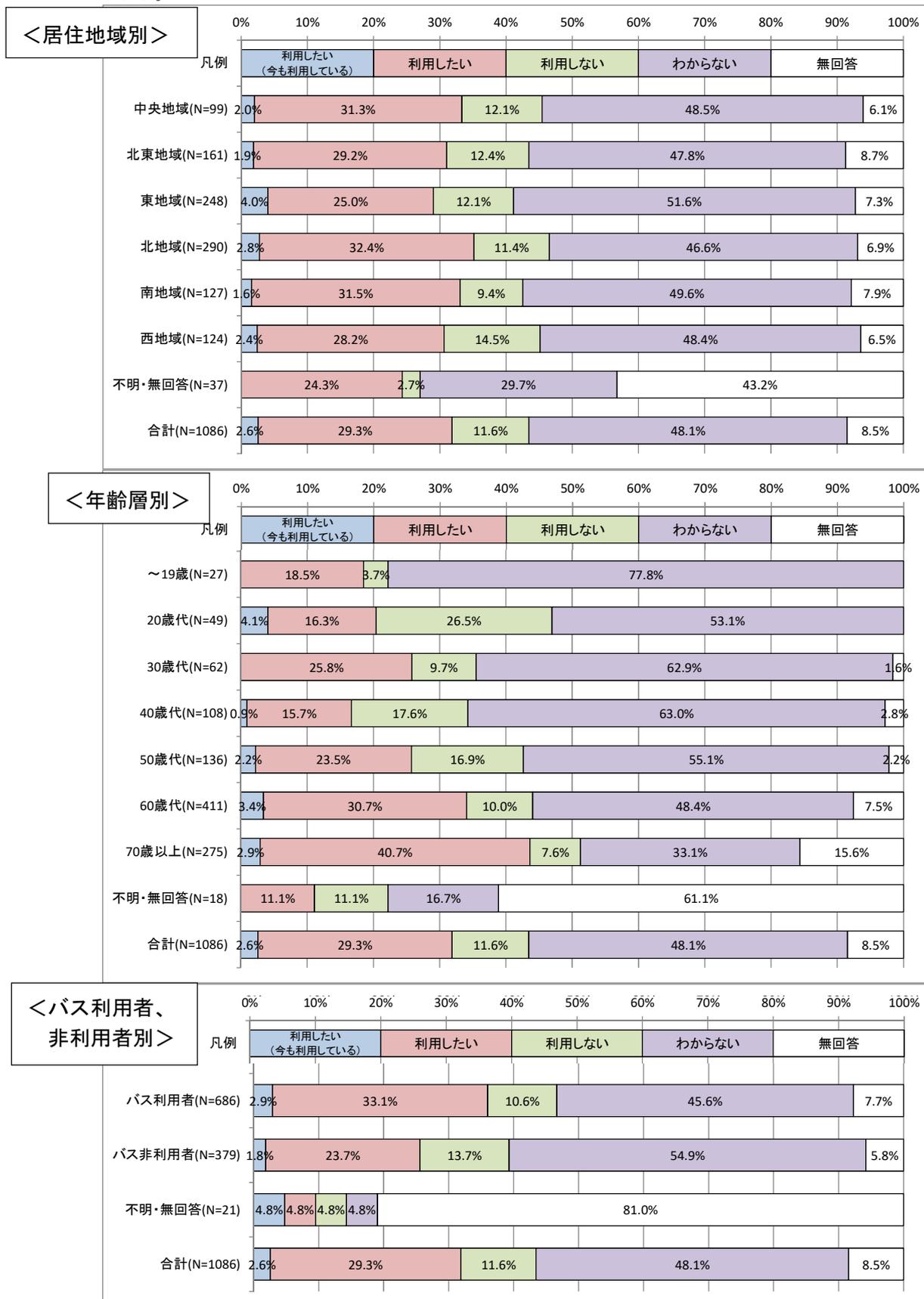
◇このような交通手段があることを知っているか。または、利用したことがあるか。

・各地域とも「全く知らない」と回答した割合が高く、合計では49.6%である。



## ◇お住まいの地域で上記のような交通が導入されたとしたら利用するか

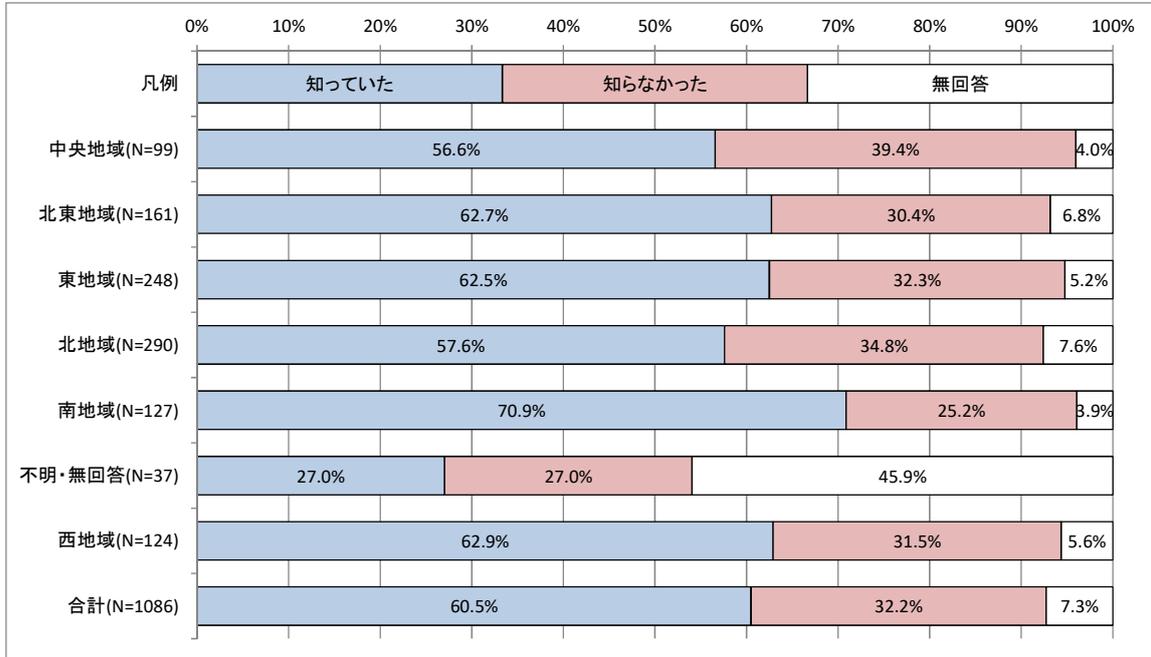
・「わからない」と回答した割合が高く、合計では48.1%である。次いで「利用したい」が29.3%である。



### 10. JR北海道の路線存続問題

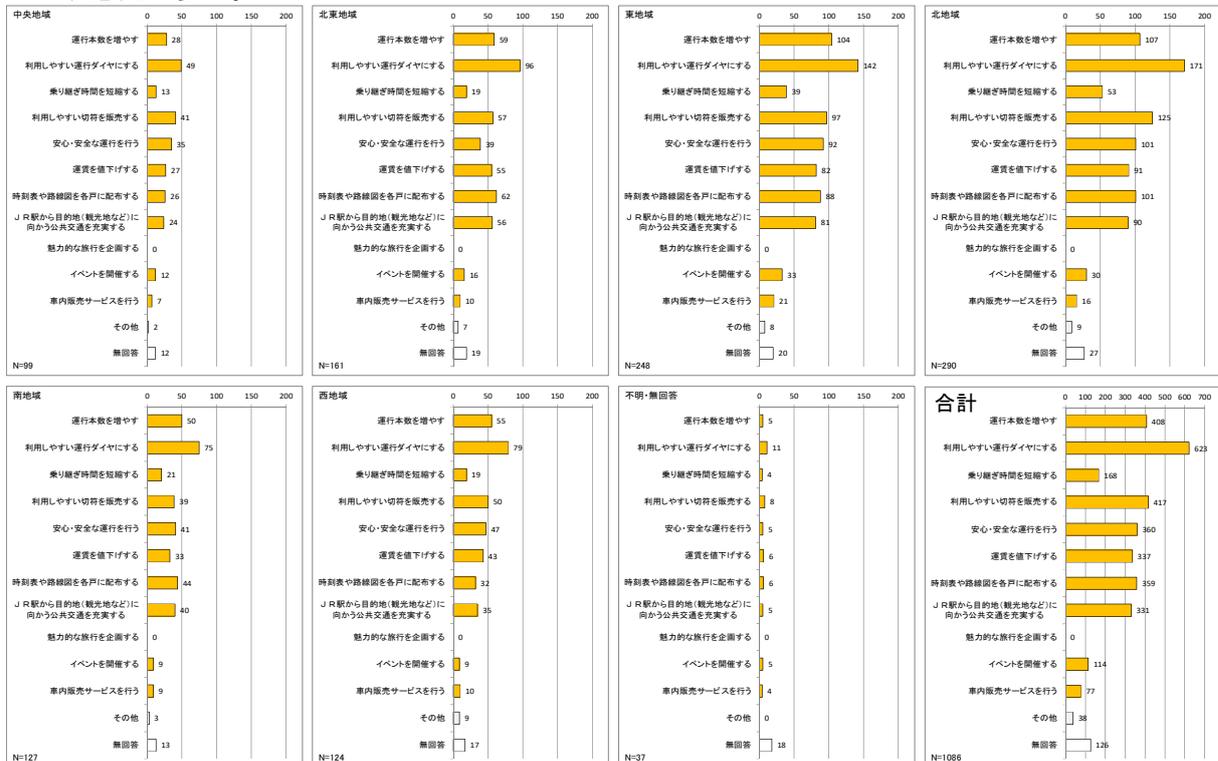
◇JR北海道が昨年11月に、JR北海道単独で維持することが困難な線区について発表し、北海道の全路線の約半分の線区を対象となったが、本市に関係する、宗谷本線、石北本線、富良野線の3線が対象となっていることは知っているか

・「知っていた」と回答した割合が高く、合計では60.5%である。



◇今後、ご自身やご家族のみなさんが鉄道を使うようになるためには、また、より一層の利用促進のためには、何が必要だと思うか

・合計で、「利用しやすい運行ダイヤにする」(623)、「利用しやすい切符を販売する」(417)という意見が多い。



## ＜自由意見＞

### ＜意見概要＞

#### 1) バスに関する意見・・・338件

意見内容	件数
「本数」に関する意見	68件
「ダイヤ」に関する意見	37件
「定時性」に関する意見	21件
「料金」に関する意見	18件
「車両」に関する意見	24件
「待合環境」に関する意見	13件
「座席」に関する意見	4件
「バス停の距離」に関する意見	4件
「バス運転手」に関する意見	26件
「2社体制」に関する意見	4件
「路線・ルート」に関する意見	28件
「乗継ぎ」に関する意見	7件
「存続」に関する意見	15件
「その他」の意見	69件

#### 2) 鉄道に関する意見・・・61件

意見内容	件数
「本数」に関する意見	8件
「ダイヤ」に関する意見	2件
「料金」に関する意見	7件
「存続」に関する意見	19件
「その他」の意見	25件

#### 3) タクシーに関する意見・・・47件

意見内容	件数
「料金」に関する意見	11件
「タクシー運転手」に関する意見	16件
「その他」の意見	20件

#### 4) その他の意見・・・56件

意見内容	件数
「空港」に関する意見	1件
「免許返納対策」に関する意見	3件
「その他」の意見	52件

## (2) 地域懇談会

地域別懇談会における意見の概要。

No	地区名	意見の概要
1	中央・新旭川地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼間は大型バス2～3人しか乗ってない。バスを小型化して普通免許でも乗れるようにできないのか。冬季の交通を考えてもその方がよいのではないか。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停に雨雪よけを考えた施設が早急に必要。</li> </ul> <p><b>【情報・案内】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電光掲示板などによる運行表示（次のバスは何分後に来る等）が欲しい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス運行が継続できるよう、市も協力体制を整えてほしい。</li> <li>・利用促進や運転手不足対策を市で対応すべきだと思う。</li> <li>・バス運行のAI化、自動運転化の促進が必要。</li> </ul>
2	豊岡地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭川ほどバス路線が分かりにくい都市は他にないと思う。</li> <li>・駅を中心にバス路線があるが、病院・買物等ができるよう、スーパー、病院の専門の循環バスがあると良い。</li> <li>・4条通では同じバス停に人がそんなに乗っていないバスが次々と来るため、乗換場所を造って本数を減らしてはどうか。</li> </ul> <p><b>【本数、時間帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤にバスを是非利用したい。そのために6:30～9:00の路線バスを増やし、帰りの15:00～20:00も増やしてくれると可能になる。</li> <li>・夜の最終バスをせめて23:00～24:00に出してほしい。</li> </ul> <p><b>【情報・案内】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスが遅れる時は、停留所で待っている人に知らせるシステムがあると良い。</li> </ul> <p><b>【行政負担】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市がバス会社に助成して公共交通を維持すべき。</li> </ul> <p><b>【その他（まちづくり）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減とバス運行の是非を同様に考えてはいけない。</li> </ul>
3	東光地区	<p><b>【運行本数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数が減った。1時間に2本運行してほしい。</li> <li>・大型な車両で運行しているが乗客が少ない昼間の時間帯は小型車両の方が効率的ではないか。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停までの距離を短くすることを検討してほしい。</li> </ul> <p><b>【運賃】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寿バスを利用者していて、大変助かっている。</li> </ul> <p><b>【行政負担】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民は自らの力で生活を考えている。多額の行政負担は考えるべき。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの運転手不足の背景として、人の命を預かる責任の重い仕事ということもあるのではないか。運転手の魅力を伝えることや、運転手への配慮を検討してほしい。</li> </ul>
4	北星地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まち協で、コミュニティバスについて議論している。</li> <li>・市内をいくつかのブロックに分け、その地域内のミニ交通システム（停留場が近い、必要な時に利用できる、料金が安価、多少の荷物が運べる、現在ある幹線路線バス間の連携などの利便性がある）のプランを検討するべき。</li> <li>・昼間は大型免許がなくても運転できる小型バスを運行させてはどうか。</li> </ul> <p><b>【運行時間・本数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数が減っている。1時間に1本に減った。今後さらに減って2時間に1本になってしまうのではないかと心配している。</li> <li>・22:00～24:00の利用者が少ないからといって、本数を0にしない。最終は24:00とし、旭川駅周辺から郊外への路線は、最低でも1時間に1本ほしい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市がタイアップして運転手を増やしたらよいのではないか？</li> </ul>

No	地区名	意見の概要
5	末広地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線は大型バスで拠点まで運び、そこからは小型バスで支線の運行するのがよい。</li> <li>・日中は乗客が少ないので、小さいバスを走らせたらいいのではないか。</li> <li>・秋月橋循環線国道40号～国道39号経由で旭川駅方面へ行く路線があればよい。</li> <li>・末広から永山地区への公共交通便がないので設定してほしい。</li> <li>・高校生の通学が不便であるため、新道（北旭川大橋）を通して永嶺高校に向かうバス路線を要望する。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停までが遠く10～15分かかり不便である。</li> </ul> <p><b>【運行本数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・せめて30分に1運行にしてほしい（現在1時間1本）。</li> <li>・同一路線に同時間に2社のバスが運行されている。ダイヤを調整すれば利用しやすくなる。</li> </ul> <p><b>【運賃】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料金割引制度の検討も必要。</li> </ul> <p><b>【利用促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線ごとに分かりやすい案内を作成すべき。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が組織化し、バス会社に圧力を掛けることも考慮される。</li> <li>・市としてバス待ち環境改善など、利用しやすい環境を整備したらよいではないか。</li> <li>・バス会社2社は民間会社であるから、稼いでもらわなければならない。スクールバスなど、確実に儲かる路線を増やすのがよいのではないか。</li> </ul>
6	春光地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立病院前を通る線がない。朝昼夕各1～2本欲しい。</li> </ul> <p><b>【運行ダイヤ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏ダイヤと冬ダイヤは、利用者側から考えると同じにした方が利用しやすい。</li> <li>・運行時間を2社間で調整してほしい。</li> <li>・自宅近くに複数のバス路線があるが、同じ時間帯のためバスが減便されているので、それぞれ違う時間帯だと利用しやすい。</li> </ul> <p><b>【運行時間・本数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が利用する時間帯に本数を増やす。昼間の本数をもう少し減らす。</li> </ul> <p><b>【乗継ぎ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前乗継ぎできるようにしてもらいたい。乗換え場所が分かりづらい。</li> </ul> <p><b>【利用促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・官民一体となりバス利用を促進することが必要。</li> <li>・市役所職員が通勤にバスを利用すべきだと思う。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来的には自動運転バスシステム導入も検討していくべきではないか。</li> </ul>
7	春光台・鷹の巣地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春光台から市立病院に行くためには、バスで行くのは非常に不便。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に冬場の除雪等及び乗降時の安全（滑り止め等）が確保されると良い。</li> </ul> <p><b>【車両】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車イス、ベビーカー等で乗車できるバスにしてほしい。</li> </ul> <p><b>【運賃、補助】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接の町村（鷹栖町、上川町、東神楽、当麻）などと連携して「寿カード」制度を拡大して高齢者の利用者を増加させるようにする。</li> <li>・高校生のバス通学を容易にするため、定期券購入のための補助金制度。</li> </ul> <p><b>【利用促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界的な環境問題もあり、旭川市もバス利用に転換させる取組が必要である。特に通勤時の取組が必要であり、まち全体でできるかが重要である。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競合線は乗換える等の協力は必要。</li> </ul>

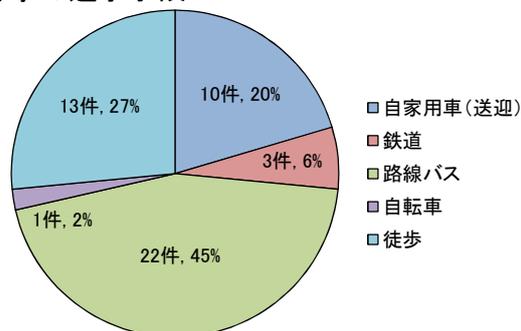
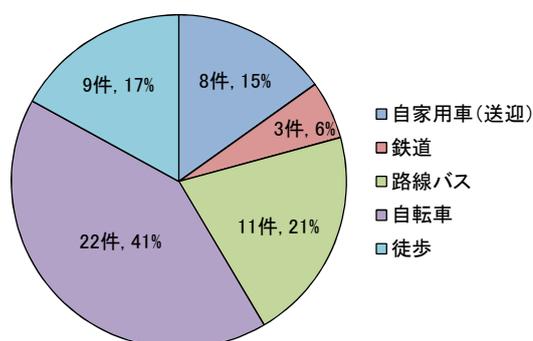
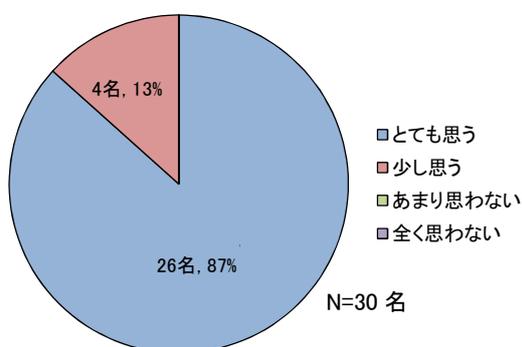
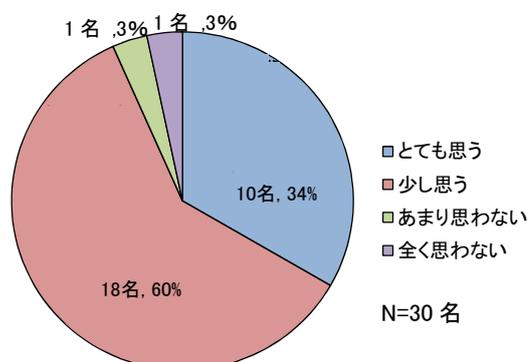
No	地区名	意見の概要
8	神居地区	<p><b>【バス路線・サービス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通拠点とネットワークの整備を行い、自転車や歩行者のネットワークと合わせて、移動手段の選択肢を増やす。</li> <li>・風雪に強いバス待合所などの整備を行い、生活利便性をより向上させる。</li> <li>・バス路線が複雑で乗換え等も結構多いため、改善する。</li> <li>・免許を返上した高齢者が生活しにくくなって、地域から転居した。地域に住み続けられる交通手段の確保を検討してほしい。可能であればデマンド型交通を導入してほしい。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線、運行案内図にバス停留所名だけではなく、最寄りの観光名所、主な商店、病院、見どころなどを明示すると便利。</li> </ul> <p><b>【情報・案内】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭川市を訪れる観光客（海外からの来訪など）に対して、市内の交通拠点等に多言語表記を取り入れる。</li> </ul> <p><b>【バリアフリー】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関のバリアフリー化、交通網の整備。</li> </ul> <p><b>【運賃、補助】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用車の利用を控えた市民に対する奨励制度、定期券購入に対する助成等。</li> <li>・人口が減少するのはしょうがないということではなく、住んでいる人の目線で計画を策定してほしい。</li> </ul>
9	江丹別地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江丹別線、品川線それぞれ単独線であるが、地域性を考慮して江丹別、品川両線を2往復運行できないか。昔はあったがいつの間にかなくなった。</li> <li>・嵐山路線の場合、利用者が少ない中、本数を増やしてほしいとはとても言えない。タクシーに乗るよりバス代はすごく安いのでありがたい。</li> <li>・バスは大型ではなく20人乗り位のバスにしてはどうか。</li> <li>・デマンド型乗合タクシー利用は車の運転ができなくなった場合必要である。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が多く車の免許証返納者が多い。</li> </ul>
10	永山地区	<p><b>【運行本数】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤、通学、退社等の時間帯に本数が少ない。</li> <li>・現状の路線及び便数を確保してほしい。</li> </ul> <p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・永山駅前から環状線を通って医大に行くバスを運行してほしい。</li> <li>・永嶺高校に高校生が通いやすいバス路線を作してほしい。</li> <li>・高齢化が進むと今後バスの乗車率は上がると思う。コミュニティバスを復活させてほしい。</li> <li>・名寄方面からの上り列車から乗継ぎできるように永山駅8時～10時位発3本と、帰りの昼過ぎから駅方面に3本設定してほしい。</li> <li>・市内を1巡できるバス路線ができると随分変わるかと思う。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待合場所にベンチ、屋根、夜は照明、場所によっては便所がほしい。</li> </ul> <p><b>【運賃】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者乗車料金助成制度（寿バスカード）の継続を強く希望する。</li> <li>・寿バスカードの登録料2000円は高い。</li> </ul> <p><b>【運転手対応】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の客に対しての、運転手の対応は大変良い。</li> </ul> <p><b>【運行、定時性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期は20分～30分遅れる（当麻方面から来るバスが特に）。</li> </ul> <p><b>【情報・案内】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年寄りにはスマホを持っていない方が多いので、運行情報がわからない。</li> </ul>

No	地区名	意見の概要
11	東旭川地区	<p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の町村は防風雪のためのバス停にハウスが設置されている。</li> </ul> <p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭川駅ターミナル、内まわり、永山、外まわり、放射状交通線と循環状交通線、地域バスターミナル、動物園、10分間隔で循環しており右まわり左まわりの路線の整備。</li> <li>・東光、豊岡から直通で東旭川に路線がない。</li> </ul> <p><b>【情報・案内】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慣れていない人でも分かりやすい情報サイトがあれば良いと思う。</li> </ul> <p><b>【その他（まちづくり）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コンパクト化」と「ネットワーク化」の推進は有効。</li> <li>・バスだけでなく、鉄道も合わせて全体としてネットワークを考えるべき。</li> <li>・地域の中核となる施設へのネットワーク交通が必要（中核施設の位置付け）</li> <li>・利用者の負担（行政も含め）増も理解しないと先細りは免れないことを市民全員も考えていくべき。</li> </ul>
12	神楽地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院へのルートに定期便を走らせ利用拡大を図る。</li> <li>・通院にバスを利用する人は多いが、市立病院は特に行きにくい。朝や昼前などの時間帯に医大や市立病院に行くシャトルバスを走らせることはできないのか。</li> <li>・バスの系統を集約して主路線とサブ路線を作る。</li> <li>・人口が減ると大型商業施設が閉店していき、買い物難民が増えるため、小さいバスをこまめに運行することで対応を図る必要がある。</li> </ul> <p><b>【バス停】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏は良いが冬はバス待ちが辛い。</li> </ul> <p><b>【利用促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止のための高齢者免許返還義務と老人バスをセットにして利用促進を図ることがいいのではないか。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気軌道と道北バスの運行時刻等の合同計画が必要。</li> <li>・クリスタルホールでイベントがある時に臨時バスを運行してはどうか。旭川駅までは20分はかかる。冬は特に必要である。</li> <li>・冬期は農家の人にバス運転手をしてもらうことはできないのか。</li> </ul>
13	緑が丘地区	<p><b>【バスの運行】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・減便するなら、一つのルートの区間を伸ばしたらどうか。</li> <li>・比較的空いている時間帯に荷物等を運んではどうか。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスは利用者が減ると減便になると思うが、減便になった時、市が代わりとなる交通を運行してほしい。弱者のことを考えた計画にしてほしい。</li> <li>・自動運転の研究が進んできているが、企業と旭川市の連携による運営の共同研究を進めることができないか。</li> </ul>
14	西神楽地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医大や東光に行きたい時、旭川駅前まで行って乗り継ぎするため、目的地へ行くのに時間がかかり、また、何番に乗れば良いかととても分かりにくい。</li> <li>・乗車料金もJRより往復で考えるとかなりバスは高いのでJRを利用する。</li> <li>・他の市町村で取り入れているオンデマンドバス方式を検討し、合わせて、東大研究チームが開発した方式等を参考に検討してほしい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化で駅やバス停に行くのが大変になってきている。一人暮らしの人は交通手段がない。病院や福祉施設までは送迎がありからよいが、買い物が大変だと聞く。</li> </ul>
15	東鷹栖地区	<p><b>【バス路線】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東鷹栖地区にもデマンド交通の導入を検討してほしい。</li> <li>・デマンド交通の導入は市の負担が増えることになる。</li> </ul>

**(3) 通学者アンケート調査**

〔2014年度旭川工業高等専門学校ワークショップでのアンケート調査〕

通学で利用する高校生からは、料金や定時性についての不満が見られます。

**■冬季の通学手段****■夏季の通学手段****■バスを利用しやすくすることの必要性****■バスの利用環境が良くなった際の利用意向****<通学、公共交通利用に対する意見>****1. 公共交通の利用状況**

- ・寮生以外の方で、自転車で通学できる範囲に居住している方以外は、全て公共交通を利用して通学している。
- ・バス（乗継ぎなし）、バス（乗継ぎあり）、鉄道とバスなどの利用がある。
- ・非積雪期に自転車で通学している方についても、冬季はバスでの通学を行っている。
- ・寮生は旭川市中心部や郊外のショッピングセンターに買い物に行く際、バスを利用。

**2. バス交通の課題****(1) 路線網、ルート**

- ・イオンや他の郊外部への移動の際に、一度、中心部まで行って乗り継ぐ必要があり非効率である。同じ方面の路線だと違いが分かりにくい。

**(2) 運行本数**

- ・朝の時間帯での郊外から中心部に向かうバスの本数が少ない。
- ・東鷹栖など、市街地から離れると本数が少ない。
- ・冬場でバスが満員の場合がある。
- ・高校生の帰宅時間帯に本数が少ない。
- ・午後9～10時ごろの本数が少ない、最終バスをもう1時間ほど遅くしてほしい。

**(3) 料金、支払方法**

- ・会社間での乗継ぎの場合、料金が倍になるため乗継ぎ料金などを設定してほしい。
- ・道北バスは定期の値段が高い。
- ・高専前バス停で急に料金が上がる。
- ・ICカードをチャージできる場所が限られている。

**(4) 定時性**

- ・冬季は時刻表通りに来ない。始発バスでも学校の始業時刻に遅れる場合がある。
- ・冬季の遅れなどを考慮したダイヤになっているのか。
- ・バスの乗継ぎを行う場合、最初のバスが遅れると次のバスに乗継げない場合がある。

#### (4) 平成 29 年度旭川市民アンケート調査

通勤や通学の交通の便に関する満足度（よい，まあよいの合計）は，45.1%となっています。まちの機能強化と国際化の推進（路線バスなど公共交通体系の充実，空港の路線拡大などによるまちの機能強化，国際交流の推進）に対する満足度（満足，まあ満足の合計）は19.7%ですが，不満の割合（不満，少し不満の合計）が30.2%であり不満が多い状況です。

【(2) 通勤や通学などの交通の便】（居住地域別）

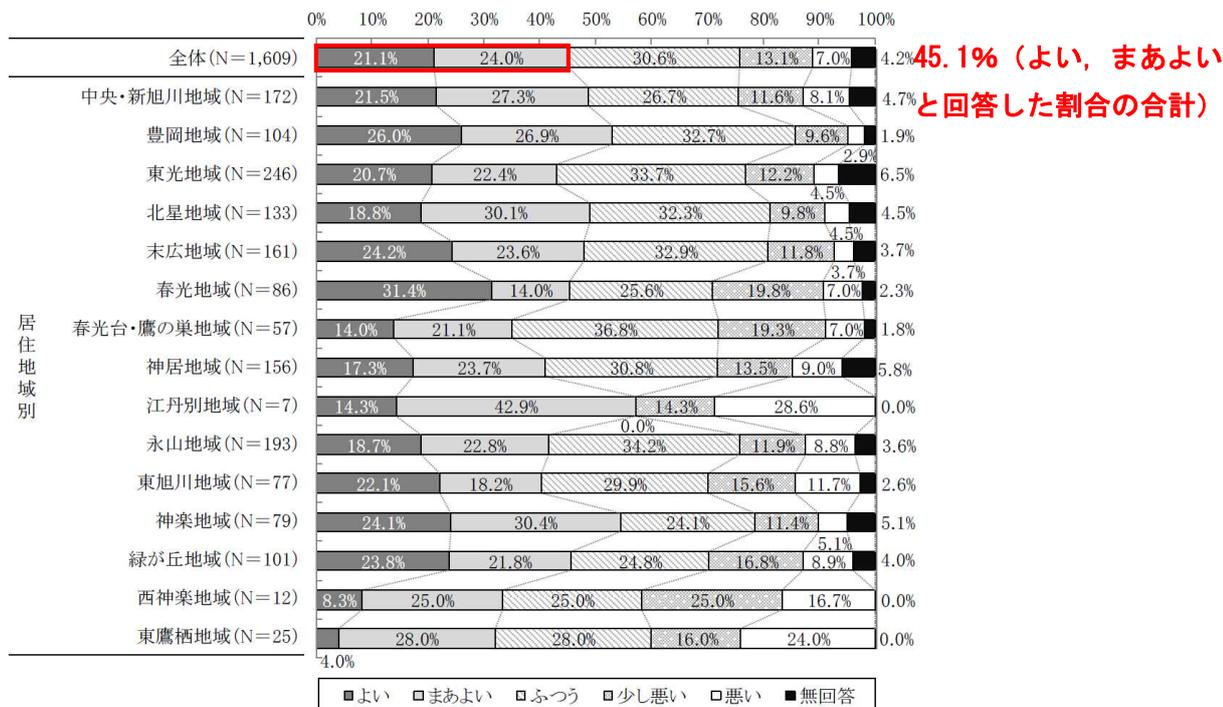


図 通勤や通学などの交通の便に対する満足度（出典：旭川市民アンケート調査）

【まちの機能強化と国際化の推進】（現在の満足度 性別，年齢層別）

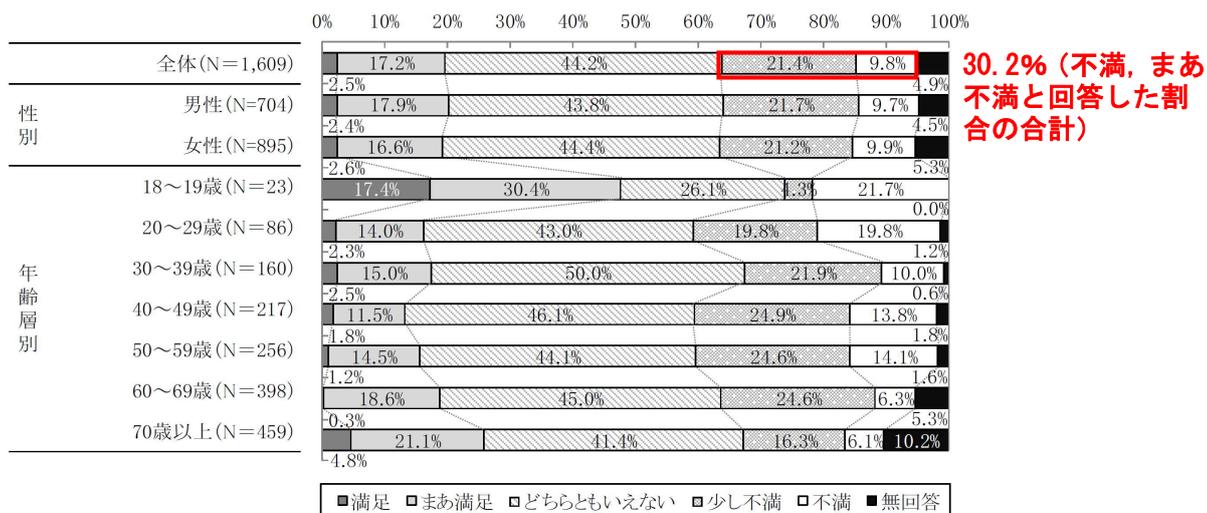


図 まちの機能強化と国際化の推進（路線バスなど公共交通体系の充実，空港の路線拡大などによるまちの機能強化，国際交流の推進）に対する満足度（出典：旭川市民アンケート調査）